2021 Mutsu

2021年 四季折々

mutsu2021.pdf

Home page 更新時の top page Monthly　page を集めて収録しています　神戸便り【20】



By Mutsu Nakanishi

2021 四季折々 Monthly 目 次 mutsu2021.pdf

Home page 更新時の top page Monthly page を集めて収録しています 神戸便り【20】

■ 四季折々 Monthly page 2021

年賀	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

1月 年賀 2021年 迎春 年の初めに　　2020年を振り返りつつ 新しい年に思いをはせて



2021 2月 春迎え 春の足音



1. 春の足音2月 春迎え 春はもうすぐそこに
2. 節分の鬼に思いを馳せて 災い祓い 「福は内 鬼も内」
3. 春 鬼の話題 お酒「鬼殺し」そのいわれは…
4. 脱炭素社会のキーワード co2を出さぬエネルギー水素
   掛け声ばかりで具体策を細解けぬ日本 またぞろ 外国頼み?
   (fkoberR0302.pdf)



弥生3月 春の訪れ 元気出してゆこう



1. 西神戸に春を呼び込む いかなご新仔漁 3月6日解禁
   釘煮・新子の釜揚でうれしい一杯 昨年ほどではないが不漁 どうなりますやら
2. 須磨の春 きらきら輝く海 梅や菜の花の香りに 胸一杯春の空気を吸い込んで
3. ラグビーシーズン開幕 声は出せぬが、こぶしをかいっぱい握りしめ・・・・
4. ポストコロナへ輝きを取り戻せ日本! その危機感が伺間見える
   脱炭素社会へ向けて、企業が一斉に水素燃料・脱CO2排出に舵を切る
   日本人の資金は韓国よりも低いという偽らざる現実
◎ トピックス





2021 弥生3月 春の訪れ
きらきら光る須磨の海
心配されたいかなご新子漁も始まった
梅の花・菜の花 そして サクラソウ
野鳥たちも訪れ、華やぐ春に
マスクをはずして戸外へとびだした~い





4月 春爛漫 神戸の春 桜便り



1. 2021 4月 春爛漫 神戸の春 桜便り
   ■4月4日 イースター
   ■春4月春爛漫 周辺の山は芽吹 里では桜満開 新生の息吹
   ポストコロナの新時代へ 気分も新た 元気出していきましょう
2. 春爛漫 神戸の桜便り
   ■桜のトンネル 板宿 妙法寺川の散歩道 2021.3.27.
   ■桜並木 楠谷 宇治川の堤 2021.3.27.
3. 神戸の一本桜 奥平野の「舞桜」今 こんな姿に
4. タイツリソウ(鯛釣草) コマクサ(駒草)のそっくりさん
   かつての枝を精一杯広げて舞う立ち姿の復活を期待
   また、この堂々とした立ち姿もいい 頑張れよと声かけました
5. ポストコロナの新時代 ポストコロナの社会構築理解のために【2】
   脱炭素・水素社会構築 & 新産業創生のための断動!
◎ 今月の掲載記事 トピックス Photo 抜粋



新緑 5月の風 うまい空気を胸いっぱい 厳しい春を前向いて



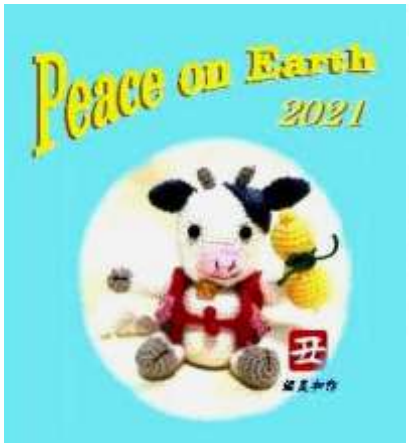
1. 2021 5月 新緑の便り 5月の風 元気出してゆこう
2. 神戸緑りの春 風来坊のPhoto Album 心やすめになれば
   ピンクの野原 レンゲ畑 但馬 竹田城下の田園で 今年も蓮華畑に出会えて幸せ
3. 神戸緑り 毎日walkの中で ミツバツツジ咲く近隣の西六甲 山スタンプ採取に歩く
4. ポストコロナの社会構築理解のために【3】
   胸に輝く"カラフルなドーナツ型バッジ"の正体 こんな取組が引き金に よく知りませんでした
◎ 今月のトピックス 掲載した和鉄の道・Iron Road より

【Monthly Page　1月 年賀　2021 年 迎春 年の初めに】

◎和鉄の故郷 鉄の惑星地球　　2020 年を振り返りつつ 新しい年に思いをはせて



大晦日の早朝　一面銀世界　東の高取山の頂上には　光輝く太陽一日早いのですが、新しい年を迎える贈り物かと







新しい年を迎え、コロナ終息へ向けて　もうひと頑張り
みんながみんな笑顔で暮らせる日が取り戻せますよう願っています。
また一年 よろしくお願いします
まだ見通せぬコロナ禍の中で　新しい年に思いをはせて
笑顔が取り戻せるよう　明日への思いを託して　みんなでスクラム組んでがんばろう!

2021年和鉄の故郷　Iron Road 未だ収束が見通せぬコロナ禍の中で





地球46億年　「鉄」が幾多の困難を切り開き、今の時代へと続いている。
鉄の惑星地球の上で　幾多の生物とともに生命をつないできた我々
必ずや「鉄」が窮地を乗り越える道を示してくれるだろうと。
「鉄鋼は剛柔にして、時に応じて態を変える。先人の知恵に学べ」「歴史・時代の流れをみよ」と
鉄屋の負け惜しみかもしれませんが、教えられました。。

鉄の黒光りとまばゆい輝き　「鉄の肌光と閃光」
炒鋼の美しい輝きにも魅せられ、俺たちも頑張ろうと

私がなにを思ってきたか　それがいまの私をつくっている
あなたがなにを考えてきたか　それがいまのあなたそのもの
世界はみんなのこころで決まる　世界はみんなのこころで変わる
谷川俊太郎　「こころの色」より

◎和鉄の故郷　鉄の惑星地球　　2020 年を振り返りつつ 新しい年に思いをはせて

2020 年 home page 和鉄の道・Iron Road を振り返りつつ

コロナ禍の中　*新しい年に思いをはせて*

- ■ 鉄の花　中国・漢の炒鋼炉復元操業　降り注ぐ火花の中で鋳銑鉄が強靭な鋼に変化してゆく
- ■ 「他人を思いやる心」そんな視点にも　思いをはせてほしい
  「ヒューマン」だけが有する行動機能「本能」と「表情・心」
- ■ 地球誕生から約 46 億年 鉄の歴史と役割にびっく り
- ■ 南極氷の下のタイムカプセル 地球 35 億年前現生物の起源に 原始地球の絶景
- ■「鉄が海を豊かにする　－ 鉄鋼スラグ 海に栄養 コンブ復活 効果てきめん－ 」







「鉄の惑星　地球」＆「ヒューマン」

絶滅を繰り返してきた多くの生物の中で　人類が生き延びてきた唯一の道が

人類だけが持ち合わせた「相手を思う心」

過酷な今の時代に人々が忘れ捨てようとしていることが、唯一人類が生き延びてきた道。

過酷なコロナ禍の中で人類が命をつないできた道と広く伝えたい

コロナ禍で壊れた社会の再建に こんな視点が無視されぬよう声を上げねば……と。

「鉄の惑星地球」

産業の側面ばかりでなく、時代時代の中で人の営みに欠かせなかった「鉄」

地球が「鉄の惑星」と呼ばれ、また、「もし、地球に鉄がなかったなら、現存する生物は何一つ

生き延びてこられなかった」ことなど、忘れられがちなそんな視点で記事を掘り起してみたい。

新しい時代感がみえるかも。

また、重厚長大から情報・通信への時代変化と共に産業・社会を支えた鉄の影が随分薄くなっている。

でも、このポストコロナの新しい時代に必ずや鉄は新しい顔を見せ、新しい産業を生むに違いないと期待している。

そんな鉄の姿も追ってみたい。

home page 「Iron Road・和鉄の道」に終止を打つことも視野に入れながら実現出ませんでしたが、

色々考えたコロナ禍の中での一年でした。本当に有難うございました。

本年も引き続き、ご指導のほどお願いします。何はともあれ、近々の課題　早く収束の出口を見たい。

ワクチン開発が今一つ希望の出口。これもみんなに行き渡るようにと期待しています。

勝手なことをぶつぶつ　他意なく、好奇心ののみ。もともと我慢が苦手。　ますますわがままに。

心せねば……と。

「変えよう　変わろう　でも変えてはならぬこともしっかりと」

健康でいることに感謝しつつ、知恵と判断力と行動力そして好奇心

この思いを失わぬようと。

とりとめもないことばかりですが、気持ちだけは前向いてと。

また、困難の中にある仲間に思いを馳せつつ　エールを送ります

仲間がいる　仲間の元気はみんなの応援歌

みんなでスクラム組んで　元気に今を

God Be With You!!

2021.1.1.　新しい年に思いをはせて　From Kobe　Mutsu Nakanishi

2021 Mutsu
2月

2021年 四季折々

mutsu2021.pdf

Monthly Page　2021２月 春迎え 春の足音



大阪湾岸遠望　神戸の市街地の向こう　南北に長くのびる生駒山を背に　2021.1.6.夕　大阪湾岸に広がる大阪の港・街遠望





1. 春の足音２月 春迎え　春はもうすぐそこに
2. 節分の鬼に思いを馳せて　災い祓い　「福は内　鬼も内」
3. 春　鬼の話題　お酒「鬼殺し」そのいわれは…
4. 脱炭素社会のキーワード　co2 を出さぬエネルギー水素
掛け声ばかりで具体策を細解けぬ日本　またぞろ　外国頼み?
（　fkoberR0302.pdf　）











2021 早春2月 春迎え
春の足音　もうすぐ 春ですね
梅の花・菜の花 そして サクラソウ
春の草花が咲き始めました











コロナの禍　終息はまだ道半ば　でも　春迎え　　春はもうすぐそこに
人類の危機「自分だけは・・・」は通用せぬ「明日は我が身」の厳しい現実
みんなでスクラム組んで　がんばろう!
笑顔が取り戻せるよう　明日への思いを託して



仲間がいる　仲間の元気を活力に!!
お互い　無理せず元気に前向いて
今日も一日　*Good Day*
多くの人にささえられながらも
元気に過ごしています本当に感謝です
まだ好奇心もある　我が身の健康に感謝しつつ、
また一年前向いて
お互いスクラム組んで　老いを笑顔で



1. 春の足音２月 春迎え 春はもうすぐそこに

澄み渡る須磨の空　神戸の街・大阪湾がくっきりと
庭先には春の草花　そして梅の花も咲きだして、待ち焦がれた春がもうすぐそこまで。でも街には　いまだコロナ禍の猛威が終息せず、緊急自体宣言発令中。
コロナ終息はみんなの願い
「３密」自己行動規制の神戸籠りが続く。
感染のスピードは収まりつつあるものの予断許さず。
希望の光　ワクチン投与の準備も始まりましたが高齢者感染・医療崩壊の切迫した状態は継続中。なにはともあれ、頑張りぬいて収束の出口へ高齢者には厳しい状況ですが　体調変化に留意して、我が身を守りましょう。また今は我慢せず　声を上げよう!!
ホッと一息したいのですが、もう少し
お互いスクラム組んで前向いて





水ぬるむ須磨の海に須磨名産　須磨海苔の筏
まもなく　船が横付けされて　摘み取りが始まる
春を呼ぶイカナゴ　今年も大不漁だというがどうだろうか
須磨の海もどんどん変化しているようだ

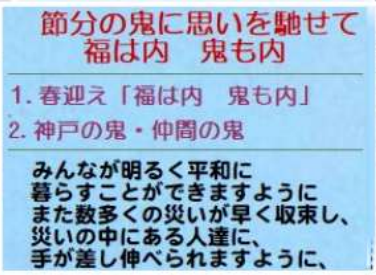
もうすぐ春　神戸の春の足音を届けます
老化・病気・暮らしなど困難に直面している知人・仲間
そして多くの人たちへ。いつも　思いをはせています。
「 忘れまい 忘れないで 仲間がいることを」
仲間がいる　仲間の元気はみんなの応援歌
みんなでスクラム組んで　元気に今を God Be With You!!
2020.2 月 from Kobe　by Mutsu Nakanishi

■【スライド動画】2021 春の足音
須磨離宮梅林で　春はもうすぐそこに
https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/walk18/R0302harunoashioto00.htm

---

2. 節分の鬼に思いを馳せて 災い祓い「福は内 鬼も内」













コロナ禍緊急事態宣言　神戸籠りの中、多くの節分行事も中止。頭もやもやバタバタして、節分のレポート作れず。
でもコロナ禍の中での激動の新時代　激甚災害を起こす気候変動・地球温暖化も気になる。
平和な暮らしを願わずにはおられない。
やっぱり２月のページに節分の鬼がいないと気になって　home page の座りが悪い。
新しいページを付け加えられませんでしたが、節分の鬼・鬼にされたたたら衆たちに思いを馳せてもらいたいと今年も以前に掲載した「節分の鬼」の記事を転記掲載させていただきました。

1. 春迎え2019　「福は内　鬼も内」

日本各地に伝承されている鬼　　鬼にされた愛すべき仲間の鬼たちに思いを寄せて

この季節になると毎度ながら、「鬼」が気になる。

「鬼」は自分たちとは異なる集団を「鬼」として排除してきた遠い昔の名残り。

そんな中に「鬼」とされた古代の製鉄集団もいたという。

「開拓神」となった鬼　在地の衆に災いをもたらすとして退治された鬼。

「災いをもたらす」として恐れられたが接触が続く中で仲間となった鬼もいる。

「いつも一生懸命働きながら　騙されて退治される」そんな「仲間の鬼」が日本各地で語り継がれてきた。

また、災いをもたらす鬼が退治・改心して、神に従う鬼・神の化身となって災いを追い払う鬼もいる。

「鬼は外　福は内」と言いながらも　うちでは鬼に感謝し、憎めない。

「地球上に生きとし生けるもの　みな共生する仲間」

そんな愛すべき鬼たちに「縄文の心」「日本人の奥深い心情」を見る

日本人の心の原点「共生」が　ここでも培われてきたと。

****

「鬼にされた愛すべき仲間の鬼たち」の鬼伝承やことわざ

****

◎「仲間としての鬼」-鬼にされた たたら製鉄集団-　https://www.infokkkna.com/ironroad/2014htm/iron10/1402oni00.htm

◎「日本各地の鬼伝説」和鉄の道・Iron Road 掲載リスト https://www.infokkkna.com/ironroad/2013htm/iron9/13iron01list.pdf

◎「日本人の心の故郷「縄文」」https://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm

一万年も平和で豊かな生活が続いた時代　世界に類のない日本の「縄文」

そのエンジンは「他人を思いやる心」

日本人の心の故郷「縄文」北東北・北海道の縄文遺跡をユネスコ世界遺産に

東北の「鬼」　鬼にされた阿弖流為・アテルイのこと

「あの高嶺 鬼住む誇り 音の瀬音 久遠の賛歌 この大地 燃え立つ命ここは北上」北上市 市民憲章より　　.

■ http://www.infokkkna.com/ironroad/2008htm/walk5/0802oni00.htm ■

幾度となく訪れた東北の各地で、「蝦夷」と呼ばれた時代の人たちへの強い愛着と近親感に出会って、

強烈な印象と新鮮な驚きを受けました。この時期「鬼」の話になるといつも気になる東北の「鬼」。



鬼伝承　鬼にされた悲すべき神霊の鬼　　青森　岩木山(嶽鬼山)山麓　鬼の里「鬼沢」



古代大和朝廷に鬼とされた 北上「日高見」の「鬼」・蝦夷の族長「アテルイ」

---

2. 神戸の鬼・仲間の鬼　photo 収録

何度か紹介してきた神戸の鬼　今も神社・寺の伝統行事として　集落全体が一体となって受け継義守っている。

都市化が随分進む西神戸ですが、観光とは無縁の集落の素朴な伝統行事として守られていることを知ってもらいたくて、まとめて掲載しています。

また、修験道の開祖役の行者により、改心し従った前鬼・後鬼の生駒山の鬼伝承や私の故郷尼崎の大覚寺で毎年節分に演じられる古い壬生狂言の流れをくむ身振り狂言「節分厄払い」も。また、大江山酒呑童子伝説など鬼にまつわる丹後の和鉄の道も日頃　耳にする鬼のイメージとはずいぶん違う心情が鬼の伝統行事を通じて伝わってきます。

◎ 神戸の鬼　& 生駒山の鬼　　神や仏の化身となって厄を払う鬼（追儺式・鬼踊り）



神戸の鬼　長田神社　追儺式



神戸の鬼 稲美野寺高薗寺追儺式



神戸の鬼 押部谷高和　性海寺　鬼踊り



生駒山の鬼　髪切り集落　慈光寺の鬼



神戸の鬼　妙法寺　追儺式

◎ 節分豆撒きで追い払われる鬼 & 退治された鬼の伝承



節分の鬼　　故郷尼崎の大覚寺では豆を撒いて
鬼を追い払う身振り狂言「節分厄払い」



退治された鬼　大江山の鬼・酒呑童子
たたら衆との関連した伝承か?

この 神戸の鬼・仲間の鬼収録の Photo Album & スライド動画を和鉄の道・Iron Road に収録しています。
https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/R0302.htm

---

3. 春 鬼の話題 お酒「鬼殺し」そのいわれは…



コロナ禍　家籠りの中で、晩酌する機会が多くなりました。　酒屋の店頭やスーパーなどでよく見かけるお酒「鬼ころし」がふと頭に浮かで・・・
「鬼ころし」とは??????　どうせ「大江山の酒呑童子」伝承のお酒かなぁ・・・
でも酒呑童子伝承を調べた時もお酒「鬼殺し」と結び付けた記憶もない

大江山酒呑童子やったら名産とか特産とかがついているはずだし、伝承地産だとすると大江山のある京都など伝承の残る地はそれほど多くない。時と場所はいろいろで確かでないが、随分多くの違った「鬼ころし」がある。
鬼伝承と違うとなると酒の業界の統一ブランド? でも　それでもなさそうだ。ほんまのところどうなんやろか・・・・・。
私にとっては　まあ　そんな程度の知識です。
　今は老若男女みんな「鬼滅の刃」のブームと聞く。凄い街おこし効果。
その聖地が日本各地に生まれ、たたら跡や鍛冶場　刀の展示博物館等々聖地巡りのブームで訪れる人も多いという。
「鬼ころし」はこのブームの外らしい。でも　いつまた火が付くかも……
　お酒「鬼ころし」にも　そんな街おこしブームにのれるかもと ちょつと期待半分　興味半分で調べてみました。。
日本全国　灘や伏見・新潟の酒どころの酒蔵はじめ、北海道から九州まで多くの酒蔵が「鬼ころし」を出している。
そうかといって特に値段の高い特別な酒ではなく、紙パックもよく見かけるごく一般の酒である。
どうも「鬼ころし」の名は商標登録もないようだ。
名前の由来は「鬼のように頑強な男でも酔い潰れてしまうほど純度の高い酒」という意味だという。
強い酒・アルコール度数の高い酒・うまくてついつい度を越してしまう酒
それぞれの酒蔵がそんな冠を付ける酒だという。
耳にする昔からの言い伝えで、とてもおいしいお酒を「鬼が飲んでも酔いつぶれてしまうほどおいしい酒」。
「鬼」の名を冠することで強いインパクトを与えるために各地でこの名が使われてきたようだ。
私は銘柄にこだわる呑み助でもなく、こだわりもないので、よくわからずですが、
印象的には何か　酒の甘い・辛いやアルコール度等々のこだわりがあるのかもしれません。
また、「鬼ころし」のある地に行けば、地方にうずもれている民間伝承にであえるかも・・・・・・。
２月　何かと「鬼」が話題になる季節　鬼を肴に飲みすぎないように……
「福は内　鬼も内」　　2020.2.1.　From Kobe　Mutsu Nakanishi
壱岐の「鬼凧」につながった鬼伝承「百合若大臣」の鬼退治以外に九州の鬼伝承について調べた記事ないのに気が付いて、少し調べてみようと。古代　阿蘇と高千穂の「鬼八」伝承や福岡の鬼塚伝承などがあるのを知りました。
また　鉄との関係などもゆっくり調べて、別途掲載させていただきます

---

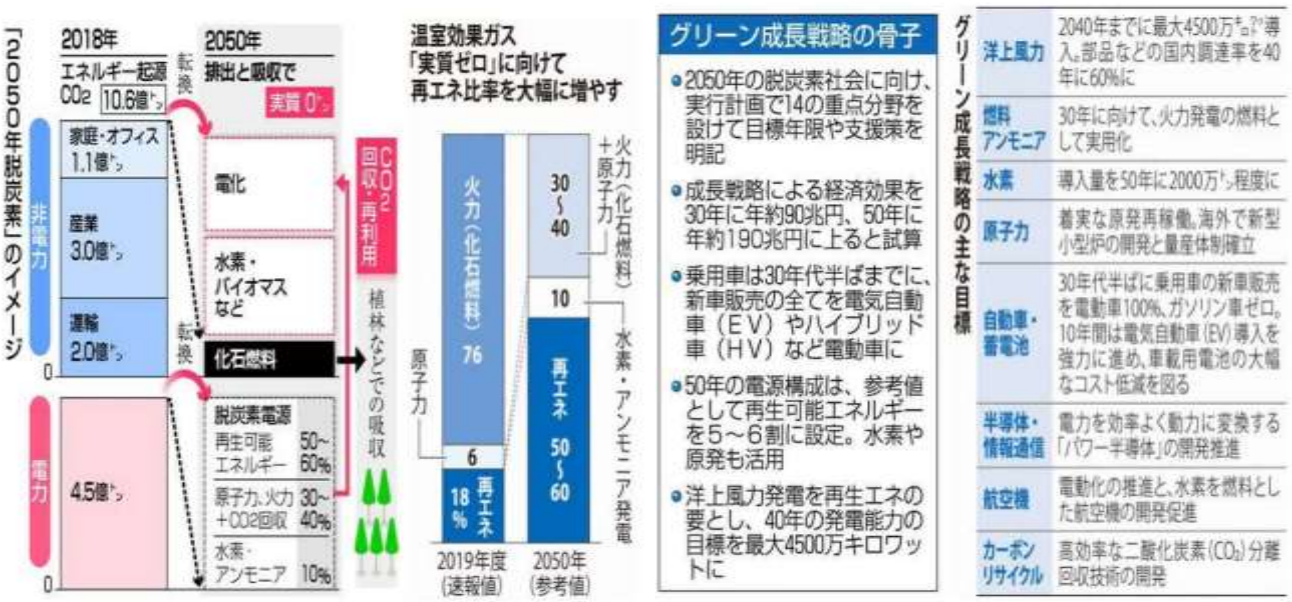
4. 脱炭素社会のキーワード CO_2 を出さぬエネルギー水素

■「2050 年カーボンニュートラル 政府脱炭素社会を目指す 14 重点項目策定 」
掛け声ばかりで 具体策を細解かぬ日本 またぞろ外国頼みか?

2050 年カーボン　ニュートラル　脱炭素社会を目指す 14 重点項目策定の目的
洋上風力・電動車に本腰、政府 50 年脱炭素社会へ重点 14 分野。
インターネットから拾った報道記事より取りまとめ

グリーン成長戦略では温暖化への対応を制約やコストではなく、経済成長の機会と捉え、成長が期待される住宅・建築物産業、ライフスタイル関連産業など 14 の重要分野ごとに課題や行動計画を示した。
国として可能な限り具体的な見通しを示し、高い目標を掲げて、民間企業が挑戦しやすい環境を作ることで大胆な投資を行い、イノベーションを起こすといった民間企業の前向きな挑戦を全力で支援する。
「2050 年カーボンニュートラル」への挑戦を、「経済と環境の好循環」につなげることで、2030 年で年額 90 兆円、2050 年で年額 190 兆円程度の経済効果を見込む。

■　2050 年、電力需要の 5~6 割を再エネに
グリーン成長戦略では 2050 年のカーボンニュートラル達成に向け、電力部門の脱炭素化を大前提とした。
この為　再生可能エネルギーを最大限導入する。
系統を整備し、コストを低減しながら、周辺環境との調和を図りつつ、変動する出力を調整するために蓄電池を活用していくことを踏まえて、**洋上風力産業と蓄電池産業を成長戦略として育成**していく。
2050 年の電力需要は、産業・運輸・家庭部門の電化によって、現状の 30~50%増加すると見込むが、すべての需要を再生可能エネルギーで賄うのは困難とし、**発電量に占める再生可能エネルギーの割合を 50 年に 50~60%とすることとし、今後の議論を深めていくための参考値として設定した。**
化石燃料による火力発電については、脱炭素化を実現するため、発電所から CO2 を大気に放散する前に回収して地中などで**貯留する CCUS/カーボンリサイクルなどを活用することで、オフセット**にすることが求められる。
ただ、化石燃料+CCUS は、既存の火力発電がそのまま使える一方、適地や用途拡大の課題が存在する。
CCUS/カーボンリサイクル実装に向け、技術や適地の開発、用途拡大、コスト低減などに取り組み、2050 年に確立した脱炭素電源として、**安全性を大前提に一定規模の活用を目指す原子力と併せて、発電電力量の約 3~4 割を賄う案を提示した。**



下記に資料がありますので、そちらでご覧ください

https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0302carbonnewtral.pdf

あまりにもバラ色の水素・水素とさわぎまわる TV や新聞等の報道に何か通信・IT 業界とおなじく、
政府の 企業誘導の匂いを感じました。
またかつて身を置いた鉄鋼業界に思いをはせながら、インターネットの掲載記事を拾って 今自分の感じていることをまとめました。
まだまだ知識不足の点もありますが、コロナ禍の後の大変革 技術イノベーションにつながる道だと
取りまとめました。
知識不足 理解不足など論点もおかしいのかもしれませんが許しを

2021.2.1. From Kobe Mutsu Nakanishi

◎ 今月のトピックス

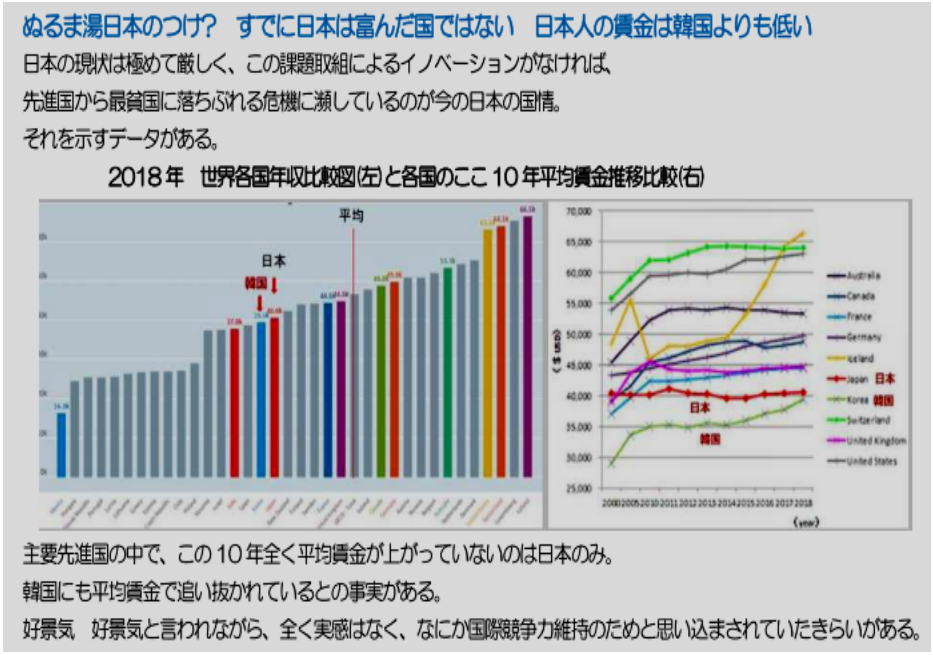
和鉄の道・Iron Road HP の大テーマの一つ 「鉄の起源」& 鉄の日本伝来へつながる「鉄のユーラシア大陸東遷の道」についての記録採録とともに２０２０版和鉄の道・Iron Road 収録ができました。



そして、もう労働人口の３０％近い多数の非正規労働やシングル家族・フリーランス・そしてアルバイトの学生たち等々
数多くの国の平均所得が大きく伸びるこの１０年、日本のみが所得が伸びず、韓国・盗難アジアにも抜かれるありさま。
大阪難波の外国日本訪問者のすごい人の群れに　うすうす感じていたことの現実　ショックでした。
現実はあまりにも厳しすぎる　あまりスポットが当たらぬ人たちの現実にも目を向けよう

勝手な愚痴もしれませんが、政治・
掲載を引っ張る老獪リーダーたちの
だらしなさ。
コロナ禍がもたらした個々の対応の
厳しさ。人任せにはできぬ現実には
っと気が付き、いい勉強になり、身
の引き締まる思いです。

情報過多の中で　何一つ現実直視を
せぬ年寄りリーダーたち　相互寄り
かかり志向ではどうにもならぬ。
もう「干上がってしまう」　そんな
日が迫っていると。
でも　幾多の困難を乗り越えてきた
日本の底力　これからの新時代をリ
ードする若い力に期待一杯です。



厳しい時代を生き抜くすべを　みんなで出し合って。
おりしもそんな力で乗り切ってきた２つの大地震　1.17.　3.11.の記念日が迫っている
もう後ろから寿命を考える年になっていますが、がんばらねばと、
神戸の片隅から・・・・・・・



仲間の元気は　みんなの応援歌 !!　　頑張りすぎず、時には声をあげて !!
お互いスクラム組んで　助け合ってこの難局を乗り越えましょう
ワクチン接種も済ませましたが、まだまだ収束は道半ば
まだまた厳しい自己節制の日々が続きますが、どうか　無理せず、
元気に前向いてお過ごしください
また連絡ください　　God Be With You!!

２０２１年の　From Kobe を読み返しつつ。
From Kobe　　Mutsu Nakanishi

コロナ禍の中での厳しい時代　　スクラム組んでこの危機をのりこえよう!!
また、神戸籠りの中　四季折々　周りの景色の変化が心を慰めてくれました

愛媛大学の「鉄の起源・鉄のユーラシア大陸東遷の道探求プロジェクト」成果報告シンポに聴講参加させていただき、その聴講記録を整理収集して、今回　和鉄の道・Iron Road に採録させていただき、うれしい記録ができました。
下記に収録リンクリストを掲載しています。

https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/R0302.htm

◎　後記　2020 年和鉄の道をふりかえりつつ

コロナ禍がいまだ終息せず、神戸籠りの中で始まった令和３年のはじまり。
年の初めからはじめた 2020 年版和鉄の道の合本電子ブック化とインターネットファイルの整理。

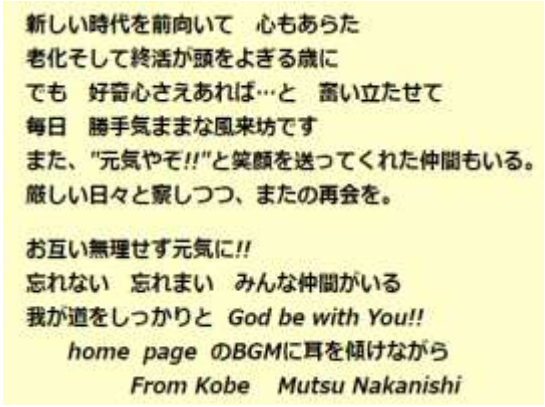
1. 近年の web ブラウザーの一変化（internet explorer から　Edge ・ google Chrome へ）
2. PC とスマホの両方である程度閲覧できるファイル構成等々

とくに収蔵ファイルリストについてのチェックとインターネットファイルの修正に時間がかかり、戸惑いながらも一応完了。なんとかスマホでも読める文章スタイルでファイル呼び出しができるように整理できました。

◎　2020 年版電子ブックの作成

眺めてみるとコロナに振り回された１年　繰り返しの羅列とデジカメ写真アルバムだけのものになってしまいました。
私にとっては喜寿になった年& 金婚の記念の年　また孫たちもそれぞれ　新しい出発をした思い出がいっぱい。
ほんとうにいろいろあったなぁ・・・・と感慨深い１年の記録です。来年は喜寿になります。
約２０年つづけてきた和鉄の道・風来坊・四季折々 From Kobe。
自己中の記録ですが、多くの人たちや仲間に世話になりながらの約 20 年間の自分史みたいな財産に。
◎わたしのライフワーク和鉄の道・日本の源流の探求も約 10 数年にわたり愛媛大村上教授らの研究成果報告シンポに聴講参加させていただき、聴講集成「鉄のユーラシア大陸東遷の道 」としてまとめることができ、
私にとっても大きな財産になりました。
◎時代感を強く意識することの重要性を学んだ一年
コロナ禍のなかで　日本の社会・経済・政治が　良くも悪くもコロナ終息後　大きく変わると感じた一年。
今のままでは日本沈没に。
若い人たちの手で新しい事態が始まり、この令和の新しい時代感が構築されてゆくことの期待を大きく意識した一年。
これから　直視していきたいと。

自己中の自己中の水行末、雲来末、風来末評価　お許しください。
皆様の何かのお役に立てば。
何はともあれ、コロナ終息が　みんな一番の願い
どうか　今までと同様に行動自己節制しつつ、
我が身をお守りください。ありがとう　ございます。
コロナ禍の中ですが、孫たちもそれぞれすくすくと成長いつもお世話になりありがとうございます







２０２２.年　１月２４日.作成

2021 Mutsu 3月

Monthly Page　2021 弥生３月 春の訪れ　元気出してゆこぅ




春の訪れ　陽光にキラキラ光る須磨の海　2021.2.16.





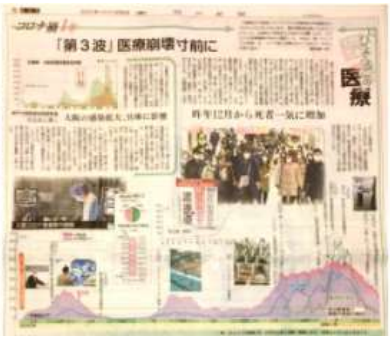









1. 西神戸に春を呼び込む いかなご新子漁　3月6日解禁
   釘煮・新子の釜揚でうれしい一杯　昨年ほどではないが不漁　どうなりますやら
2. 須磨の春
   真っ青な空にきらきら輝く海　梅や菜の花の香りに　胸一杯春の空気を吸い込んで
   気分も新た　コロナをかいっぱい吹き飛ばせと
3. 待ちに待ったラグビーシーズン開幕
   力と力のぶつかり合い。声は出せぬが、こぶしをかいっぱい握りしめ・・・・
4. ポストコロナへ輝きを取り戻せ日本!!　その危機感が垣間見える
   脱炭素社会へ向けて、企業が一斉に水素燃料・脱 CO2 排出に舵を切る
   日本人の賃金は韓国よりも低いという偽らざる現実
5. トピックス



コロナ禍が始まって一年余りやっと終息の兆し　みんながよく頑張った証　でももう少し　がんばらねば・・・・・
でも　青い空にキラキラ光る海　山は芽吹いて　梅の香り
丘一面を黄色に染める菜の花の運動公園では開幕を告げるラグビー　　子供たちや歓声が風に乗って聞こえてくる
不漁と言われた今年のいかなご新子漁も無事始まって西神戸に春
浮かれてはいられないが、西神戸にうれしい春の到来
　マスクをはずして　おいしい空気を胸一杯　戸外へとびだした～い　でも　もう少し
もうお雛さん済すんで、梅・菜の花からサクラへ　気は焦れども頭廻らず　遅れに遅れた春便りです
コロナ終息　新しい時代への希望・期待
みんな笑顔がとりもどせますよう　今一度スクラム組んで

God be with You !!　2021.3.10.　　From Kobe　Mutsu Nakanishi

1. 西神戸に春を呼び込む いかなご新仔漁 ３月６日解禁

釘煮・新仔の釜揚でうれしい一杯できました 昨年ほどではないが不漁 どうなりますやら





私の住む西神戸須磨・垂水・長田界隈では３月になるとみんな　いかなごの情報集めにみんなそわそわ。
昨年はついに口に入らず。今年も不漁という。
３月６日解禁というが、今年はどうだろうか……。
３月６日いかなご解禁日



「今年も高くて手が出ないと思うけど、様子見に板宿へいってくるわ。どうせ長い行列。今日は買わない」と朝から出かけた家内。２時間もせんうちに眼を輝かせて「ハプニングや」と目を輝かせて家内が返ってきた。
「行列のない店にこんなきれいな新子が並んでいた。播磨灘家島坊勢のいかなごやそうや。
　待っている孫の顔にえい!! と。ちょいっと高いが、孫たちの分だけ買っちゃれ!!　2kg 買ってきた」と。
「俺の分は???」というと「ない」という。「せめて今日は新子窯揚げで一杯・・・」と釜揚にする分を少し確保。
家内は知人といかなご情報のメール・電話を楽しみながら、早速釘煮の準備にかかる。
家の中一杯にいかなごの釘煮のにおいが漂い、晴れ晴れ　生き生きとした家内の姿に春到来。
「どこでも　こんな会話やりながら、いかなごの春到来をたのしんでいるやろなぁ」
家内と釘煮と新子釜揚を肴に待ちかねた一杯を楽しみましたかつては知人や仲間たちにもおすそ分け便したのですが、残念ながらお許しを。明日　孫のところへ持って行って、これで今年のいかなごは終了。
でも　うれしい春の到来です。

---

2. しあわせ運ぶ須磨の春

コロナ感染もやっと何とか収束の兆し真っ青な空にきらきら輝く海
梅や菜の花の香りに　胸一杯春の空気を吸い込んで気分も新た　コロナをかいっぱい吹き飛ばせと。



早春心地よい風に乗って、ほのかに香る梅の花も また須磨の春には欠かせない



丘一面を黄色に染める菜の花は一遍にみんなを明るくする　春の幸せ

丘の向こうではトップリーグラグビーの試合も始まった。菜の花に埋まって写真を撮る家族　高齢のカップルも・・・・
神戸に春到来　ホームページには丘をまっ黄色にする菜の花畑もまた欠かせない。
「はるか遠くを感じる水ぬるむ海　浜にはほのかに梅の香り」そして「黄色い菜の花の丘」
毎年春到来を明るくる同じアングルの写真、　でも　なんとなくほっとして　気持ちを明るくしてくれる
春到来のぬくもりです

3. 待ちに待ったラグビーシーズン開幕
力と力のぶつかり合い。声は出せぬが、こぶしを力いっぱい握りしめ・・・・





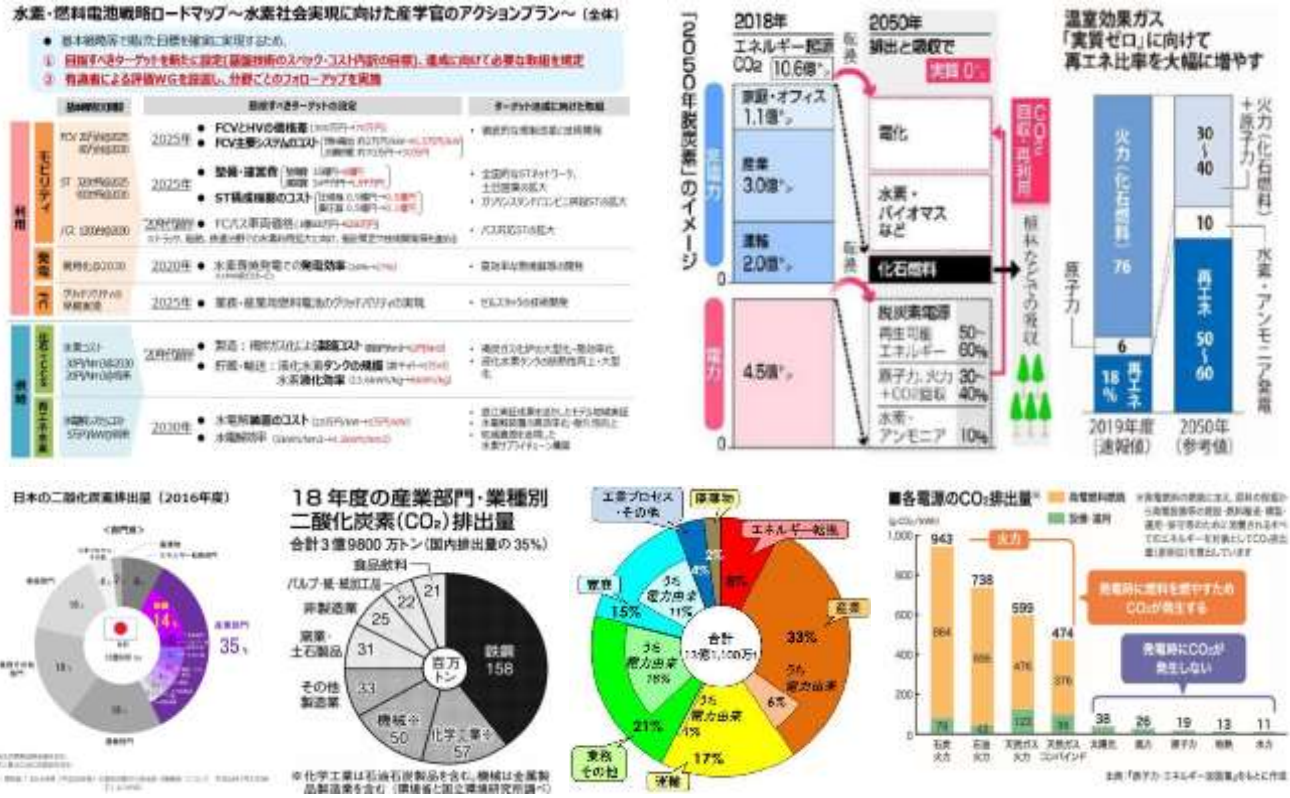
4. ポストコロナへ輝きを取り戻せ日本!!　その危機感が垣間見える



2050 年脱炭素カーボンニュートラルを宣言した政府　一機に日本も脱炭素社会に向けての動きが活発に

具体的分野取組のロードマップ・イノベーション技術取組が明確でない打ち上げ花火か?
数値マイルストーンによるチェックの伴わぬお題目・ねばならぬ論ではどうにもならず。
いやというほどコロナ禍で露呈したではないか……
日本人の賃金は韓国よりも低いという偽らざる現実
この10年全く平均賃金が上がっていないのは日本のみ
数字で知ってびっくり。　ぬるま湯日本のつけ?

2050 年カーボンニュートラル　ロードマップ　https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0302carbonnewtral.pdf



2050 年脱炭素カーボンニュートラルを宣言した政府。一機に日本も脱炭素社会に向けての動きが活発になった。

◎水素燃料電池車の販売【自動車】

◎海外で褐炭から水素燃料取り出しプロジェクト参加【鉄鋼・ガス・造船・プラント】

◎液化水素運搬船進水【NEDO・造船】

◎水素燃料によるガスタービンエンジン開発【重工】

◎産業界の中でとびぬけて排出量の多い鉄鋼　生き残りをかけた脱炭素取組へ

◎水から水素を効率的に製造 反応 10 倍の触媒開発、京大ほか

◎石炭火力への新規投資・建設からの撤退? 等々

コロナ禍の中で、日本の弱体化が嫌というほど見えて、その立て直しには新しい産業の創生が待ったなしの事情もある。

でも　またぞろ政治家の人気取り丸投げ政策の花火に終わるかもしれぬと。

カーボンニュートラル宣言目標の 2050 年。

初めて 2050 年カーボンニュートラルへ向けての数値目標付きロードマップがある取り組みが提示されてはいるが、それを達成する技術イノベーションのロードマップはどうなのだろうか??　個々の分野技術イノベーションの積み上げロードマップと全体とが有機的に結びついているのだろうか??　またぞろ有識者会議だの 検問化会議など一番統率力を発揮すべき政府の関与の仕方があいまいに。

一番の推進力の頂点があいまいに見える。官僚たちがキャスティングボートを確保する知恵なのでしょうか?

それが一番政治をダメにしていると見えるが??

日本の根幹ライフライン 電力エネルギーロードマップにその影を見る

現在の主要エネルギーを供給する原発・石炭火力問題にきっちりとした数値議論をあいまいにしたまま、自然再生エネルギーに転換するとしている。高効率の超々臨界圧の石炭ボイラーや原子力を残しつつ、発生炭酸ガス削減は天然ガス混焼やアンモニア・水素燃料等に置き換える一方　残る炭酸ガスは森林他での固定でカバーすると。いかにも総花的で具体的アプローチが提示されていない。

ここが崩れれば、前の計画が立派でも全体が崩れる。しかもこの分野は日本の地方国土を巻き込む一番むつかしいところ。

ボランティアや地方への丸投げでは動かない。事実洋上発電他国内立地では中断しているものが多い。

また水素燃料に至っては膨大な必要燃料化するプランすらこれからで、クリヤーすべき膨大な技術イノベーション・

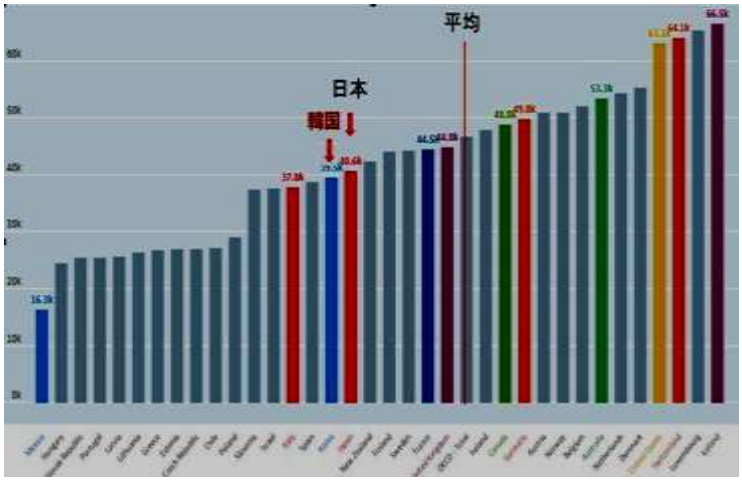
インフラ整備等が山積み。海外立地を含め、過大なリスクを伴う投資も必要となる。

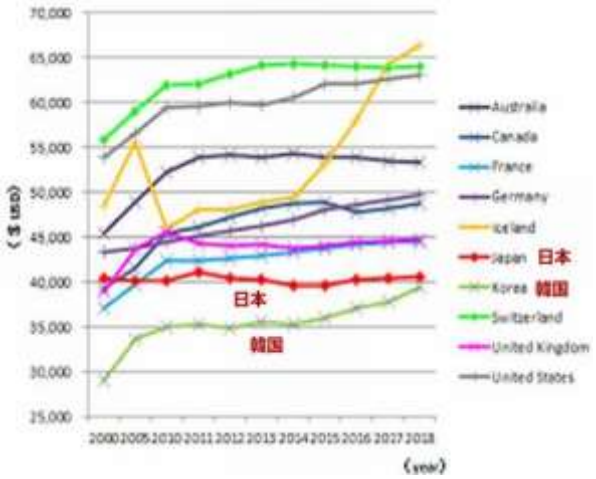
それこそ国を挙げての丸投げ、民間主導ではどうにもならず、綱引きやっても進まぬ課題であり、そんな課題がほかにも幾つもある。

とにかく新しい技術イノベーションを明確にし、達大目標達成へ大きな展開過程へ　ステップアップした記述がない。
この主要技術 14 項目各ロードマップの実行指揮官も明確でない。政治家ではどうにもならぬ。
あの「はやぶさ」プロジェクトに見られた流れに　いつ載せられるのだろうか・・・・・・・・・・・・・
でも　楽しみでもあり、開発プロジェクトのだいご味　　応援したいと切に思う。

ぬるま湯日本のつけ？ すでに日本は富んだ国ではない 日本人の賃金は韓国よりも低い

日本の現状は極めて厳しく、この課題取組によるイノベーションがなければ、先進国から最貧国に落ちぶれる危機に瀕しているのが今の日本の国情。それを示すデータがある。





2018 年　世界各国年収比較図(左)と各国のここ 10 年平均賃金推移比較(右)

主要先進国の中で、この 10 年全く平均賃金が上がっていないのは日本のみ。韓国にも平均賃金で追い抜かれているとの事実がある。好景気　好景気と言われながら、全く実感はなく、なにか国際競争力維持のためと思い込まされていたきらいがある。2018 年の年収データ図では、日本は発展途上国も含め世界的にみると給料の高い国ですが、先進国の中では給料の少ない国だと言える。

　この図ではまだ韓国の平均賃金より日本が少し上回っている図になっていますが、平均賃金ではすでに韓国以下。2019 年における日本人の平均賃金（年収）は３万 8617 ドル、米国は６万 5836 ドル、ドイツは５万 3638 ドルと大きな差。それだけではない。かつては途上国というイメージの強かった韓国ですら、４万 2285 ドルとすでに日本を追い抜いている。日本人の賃金は米国の６割程度しかなく、韓国よりも低いというのが偽らざる現実である。
大阪の難波周辺を歩くアジアの観光客の群れを見ていて、日本の方が富んでるとはとても思えず、不思議がっていたのですが、これが今の現実。
またこの 10 年の平均賃金推移をみると先進主要国の中で、唯一日本だけが全く平均賃金が上がっていない。
好景気　好景気が持続と言いながらである。これも思い当たる節がある。
この 10 年働き方改革等ともてはやしながら、モノづくり投資をせず、非正規雇用の拡大がこの図の裏にあるとみる。
正規労働者の約 1/3 に迫る勢いで、非正規労働者が増え、このコロナ禍の中で雇い度目の目にあっている。
こんな国は日本だけたという現実。日本は裕福な国というのはもうはるか昔の現実なのだ。
コロナ禍で垣間見える疑問がこの数字に端的に表れている。
もうかつての富んだ国は幻想　韓国にも抜かれている現実。コロナ禍の経済立て直しと掛け声ばかりの日本。
現実は新しい成長産業を自らの手で編み出さないとますます日本は最貧国に落ちぶれる危機にある。
TV やマスコミがあおる裕福な国でない。
国民みんなが考えること行動することを忘れ、頂点同調に追従してきた結果がこれである。
「まさにぬるま湯　日本」出ある。若者型の新しいリーダーが必要な理由もここにある。
お題目を並べ「ねばならぬ・べきである」論を振りかざしてもどうにもならない。きっちりとした組立てと着実な実践履行を進める指導者が出ない限り、ますます世界と日本の差は広がるだろう。
世界はしっかりとした未来のロードマップをえがき、その中に達成チェックの数値目標マイルストーンを置いて、推進を図ってきた。どんぶり勘定　頂点同調の日本が一番苦手なことである。

このコロナ禍の中で、経済がメチャメチャな今こそ、日本再生するチャンス。低炭素社会到達・カーボンニュートラルの達成はそんな日本再生の取組ととらえたい。モノづくり企業やその周辺ではすでに、その存続の危機感とともにそれを感じ動き始めた。

でも　日本の中心たる政治家・政治　それを取り巻く官僚機構にはその覇気が見えない。いくら大きな声で「宣言・べき論」を打っても世界には響かない。きっちりとした立案　そしてロードマップを持て自ら実践成果に裏付けられた推進が図られなければ絵にかいた餅。2050 年カーヘボンニュートラル宣言と政府脱炭素社会を目指す 14 重点項目策定だけがお題目として民間任せではそれこそ絵に描いた餅。

それには　なんとしても若い発想を持ったニューリーダーの指導性が必要ではないだろうか…・

高度成長期　多くのリーダーが「やってみなはれ　みたり　聞いたり　ためしたり」と若いリーダーを育て、技術イノベーションの連鎖により、モノづくり革命が進行して日本の繁栄がもたらされたように。

いまこそ　頂点同調・ぬるま湯日本からの脱皮が必要か…・　頑張れ日本。

2021.3 月　　コロナ禍後の経済再生・脱炭素社会の構築に向けて

2021.3.10.　Mutsu　Nakanishi

◎ 今月のトピックス



https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/walk18/R0303KyotoStampRally00.htm



◆ *Monthly Page　2021 弥生 3 月 春の訪れ*　https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/R0303.htm

上記 HP に PDF Album & スライド動画のリンクがあります



老齢の身には厳しい激動の時代　お互い笑顔で　日々新た
今できることを精一杯　無理せずゆっくりと
「まあええか　元気だして行こう」と励まして
心は行ったり来たりですが、好奇心さえあれば・・・

◎ HP３月更新後記

お雛祭りの３月はじめにと思いながら、やっと弥生３月　春の訪れ春便りをお届けします。
コロナの非常事態宣言も部分解除　ようやく終息の兆しが見えて、明るい３月春の訪れに。、
みんなの「３密」行動規制や医療関係者ほかの皆様のおかげで何とか、収束の兆し、ワクチン接種も道がついて、今月はもうできるだけ、コロナの話題はちいさくして、明るい春の話題をと。
真っ青な空　きらきら輝く春の海　待ちらは目の香りがほんのり。丘いつ面を真っ黄色にする菜の花畑。
庭には春の草花の花盛り　水仙・サクラソウ・ポケの花・ネモヒラそしてツタンカーメンのマメも久しぶり　春の草花が
春のスポーツシーズンを近くの運動公園では　マスクながらも笑顔の人波やジョギングをする人も増えました。
待ちに待ったラグビー　闘志あふれる力と力のぶつかり合い。これが見たかったと。
うれしい須磨の春を遅れながらもお届け。
そして　何といっても須磨の春の訪れはいかなごの新子漁。　今年も不漁ながらも街に出回って、さあ　春だ。元気出してと。
まだ、コロナとの戦いは続くでしょうが、コロナ禍で一機にみえてきた日本の弱点。
ポストコロナの新時代　社会再生の胎動が始まっています。
大変な時代になりそうですが、　そんな明るい春がつたわれば・・・・・
高齢者にとってはなんとも厳しい時代ですが、若者たちに夢を託して…・
前向いて　God be with You!! 頑張りましょう。

◎自己中の自己中の水行末、雲来末、風来末の風来坊　お許しください。ともあれ、コロナ終息がみんなの一番の願い
どうか　今までと同様に行動自己節制しつつ、我が身をお守りください。　ありがとう　ございます。





老化・病気・介護などの困難とみんながむきあう新時代
いつも困難の中にある仲間にも思いをはせています
仲間の笑顔を活力に!!　　スクラム組んで　今を元気に!!.
2021.3.10.　from Kobe　Mutsu Nakanishi

2022.1.24.　作成

2021 Mutsu
4月

2021年 四季折々

mutsu2021.pdf

Monthly Page　2021 4月 春爛漫　神戸の春 桜便り　2021.4.7.更新











1. 2021 4月 春爛漫　神戸の春 桜便り
   - ■4月4日 イースター
   - ■春4月春爛漫 周りの山は芽吹 里では桜満開 新生の息吹
     令和3年度の始まり 新しい出会いと出発
     ポストコロナの新時代へ 気分も新た 元気出していきましょう
2. 春爛漫 神戸の桜便り
   - ■桜のトンネル 板宿 妙法寺川の散歩道 2021.3.27.
   - ■桜並木 楠谷 宇治川の堤　　2021.3.27.
3. 神戸の一本桜 奥平野の「舞桜」今 こんな姿に
   かつての枝を精一杯広げて舞う立ち姿の復活を期待
   また、この堂々とした立ち姿もいい 頑張れよと声かけました
4. タイツリソウ(鯛釣草) コマクサ(駒草)のそっくりさん
   うちの庭の片隅に珍しい花を見つけました
5. ポストコロナの新時代 ポストコロナの社会構築理解のために【2】
   脱炭素・水素社会構築 & 新産業創生のための脈動【2】

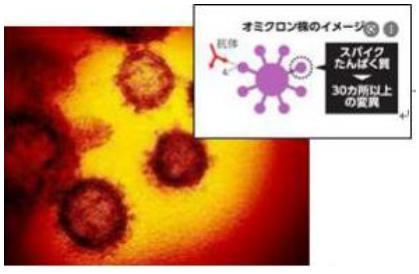
◎ 今月の掲載記事 トピックス Photo 抜粋











みんなの「3密」行動節制と医療関係者の献身的努力で　収束するかに
見えたコロナ禍ですが、一向に収束せぬコロナ 第4波が始まった
もう飽き飽きですが、コロナに「かからない・うつさない」
マスクと手洗い ＆「三密」の行動節制　今少し　頑張りましょう
マスクをはずして　おいしい空気を胸一杯　戸外へとびだした～い
でも　周りをながめれば、神戸の春がここかしこ
コロナ終息　新しい時代への希望・期待に胸膨らませ　気分も新た
みんな笑顔がとりもどせますよう　今一度スクラム組んで
God be with You !!　2021.4.7. From Kobe　Mutsu Nakanishi

1. 2021４月 春爛漫　神戸の春 桜便り











■4月４日 イースター　　■春４月春爛漫 周りの山は芽吹 里では桜満開 新生の息吹

令和３年度の始まり　新しい出会いと出発　　ポストコロナの新時代へ 気分も新た 元気出していきましょう

今年も例年より１週間以上早い桜便り

４月の始まり 入学式にはもうどこも桜は散ってないだろうが、ヤッパリ桜満開で４月のページを飾りたいと。

３月初め　コロナ禍収束にぱっと明るくなった街。待ちゆく人たちもマスク姿ながらなんとなく明るく、待ちゆく学生たちの列にも微笑みが漏れる。

これでコロナ終息かとほっと一息。　４月神戸の桜便りで明るく伝えたいと。

野球根ラグビーも町での会食も。

仲間と顔を合わして話せるのもうれしいと期待一杯。

でも３月下旬からまた再流行

コロナ第４波が始まり、一機に新しい令和３年度の始まりの期待がしぼんでしまいました。



４月春爛漫　新しい出会いと出発の令和３年新年度の始まり。

でも　明るく元気な桜便りを送って、元気に前向いて頑張りたいと４月４日イースターのカードとともに神戸の桜便りを送ります。本年は３月末に一機に街の桜が咲きだし、散歩道の街角には明るい春の草花　そしてモクレン・こぶしの花の香りがほのかに漂い、ずっと探していた土筆も田圃のあぜでみつけた。

ふと山腹に眼をやるといつの間にモノトーンから変わったのか芽吹いて明るい春色に。そして春爛漫へ。

今年の春はラッキーなことにマスクのおかげか花粉症も軽い。街での会食はまだままならぬが、

ワクチン接種もはじまり、ポストコロナ新時代への出発を伝えるニュースも数多く聞かれるようになりました。

高齢者には４月新たな出会いと出発といってももうピンとこない年になりましたが、



元気に前向いて、この春を乗り越えましょう。

みんなお互い連絡取り合って元気に前向いて　笑顔で今を。

また、困難の中にある仲間へ　思いをはせています。

どうか　一人で頑張らず、無理せず　今はみんなに　声あげて!!

仲間がいる。仲間の元気はみんなの応援歌　God be with You!!

2021.4.1.　From Kobe　Mutsu Nakanishi

2. 春爛漫　神戸の桜便り　　2021.3.27.

桜のトンネル　板宿　妙法寺川の散歩道 ＆ 宇治川　楠谷の堤　　桜並木

■桜のトンネル　板宿　妙法寺川の散歩道











■宇治川　楠谷の堤 桜並木　2021.3.27.










3.　神戸の一本桜　奥平野の「舞桜」
水の博物館閉館　これを機会に舞桜も手入れされて今こんな姿に
かつての枝を精一杯広げて舞う立ち姿の復活を期待
また、この堂々とした立ち姿もいい　頑張れよと声かけました





神戸の街の中心部を見下ろす丘の「水の科学館」の南端の崖に立つ一本桜「奥平野の舞桜」
その優美な舞姿を崖の下から見上げるのが好きで毎年必ず出会いに行き、仲間にも自慢していた一本桜「奥平野の舞桜」。
この丘の東端から南へ　神戸の街中の楠谷を宇治川が流れ出し、その土手にも市民に親しまれる桜桜並木が続いている。
本年水の科学館の老朽化のため本閉館になっているのは知っていたのですが、崖の端に立つ老木で無理がたたって勢いをなくしていたのだろうか?　崖下まで優美に伸びていた枝も含め、きれいに切りそろえられていて、驚きました。
見上げる丘　崖の下まで精一杯枝を伸ばした舞姿が本当に優美で好きだったのですが、今までの舞姿とは雰囲気が違う。
空へ枝を歩広げる立ち姿に枝が切りそろえられ、老木の痛々しさは消え、どっしりと立つ姿。これもよし。
ポストコロナの新時代の元気な象徴になって、神戸の街を見おろしてほしいなあ。
おもわず、がんばれよ!　また来年!と。
また、本年のイースターカードに「奥平野の舞桜」のかつての舞姿を収めました。



神戸の街を見下ろす山裾の高台　　2014.4.5.
奥平野貯水池・水の科学博物館にある一本桜　奥平野「舞桜」が　今年も今満開に

満開の花をつけた枝を精一杯広げ、日本各地で郷を見下ろす一本桜
人それぞれに思い出　桜を眺めるといつも口づさむ歌がある
♦懐かしい私の応援歌　かつてのTVドラマ主題歌「記念樹」
桜が咲く春毎年同じ動画【郷を見下ろす各地の一本桜】を掲載
この動画とBGMが好きで、私に取ってはこれを見るのも春の息吹　楽しみです
本年はホームページに組込めませんでしたが、下記サイトにありますのでどうぞ
元のホームページサイト　<< かつて訪れたことがある日本各地の一本桜 >>

記念樹　作詞:木下忠司 作曲:木下忠司

桜の苗が　大きく育つ頃
僕らはみんな　大人になるんだ
あいつと　こいつ　あなたと私
真赤な頬っぺは　しているが

日照りのときも　冷たい雪の日も
負けたら駄目だぜ　僕らの夢は
いつでもお前と　仲良しこよし
空までぐんぐん　のびてゆく

嬉しきゃ泣いて　悲しきゃ笑うんだ
仲間がみんな　見てるじゃないか
それでも淋しきゃ　大きな声で
呼んでみるんだ“母さん”と

冷たい風は　僕らをためすのさ
白い粉雪は　花びらなのさ
泣いたら駄目だぜ　そこまで春が
来てるじゃないか　手をのべて

桜が咲くと　いつも懐かしく思い出す歌がある。
馬淵香子さんが主演で、一本桜のある養護学校が舞台のTVドラマ。この施設の保母さんと卒業して社会の荒波にもまれる幹雅との交流がテーマで、様々な問題を抱えた幹雅が描かれていたと記憶。
なぜか　毎週見ていて、涙ぐむことも・・・・
歌の題名も歌っている人も全く記憶がないのですが、桜の花を見ると　メロディーと歌詞が自然と出てきて、歌いだす。
なぜか　無性に 懐かしい。



https://www.infokkkna.com/ironroad/2014htm/walk11/1405fkobe01.htm

4. タイツリソウ（鯛釣草） コマクサ（駒草）のそっくりさん

うちの庭の片隅に珍しい花を見つけました





タイツリソウ（鯛釣草） 珍しい花が庭でそっと咲いているのを見つけました
ぱっと見た目の印象は高山植物の女王「コマクサ」にそっくり。でもこんなに鈴なりに???。
ハートや釣り竿に鯛が鈴なりに釣れた姿に似ているともいうらしい。
家内が昨年さも立ちにもらったらしい。我が家の庭に初めて登場した春の花。

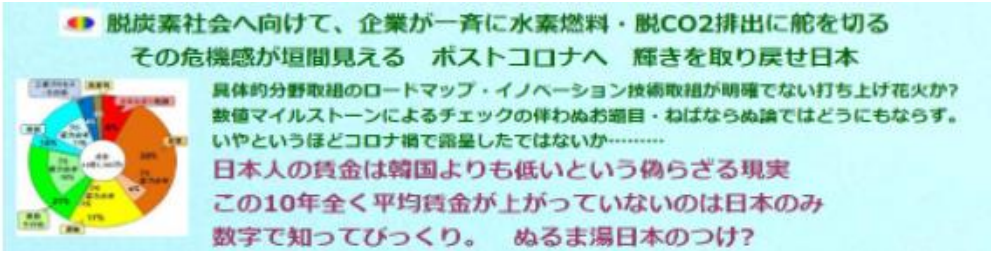
茎や葉は違うのですが、どうみても高山植物の女王「駒草」駒草の花が行列をなして茎についている。こんな花があるんだと。
家内によると「タイツリソウ」というらしい。
友人にもらって植えたもので、扱いやすい花。
初心者にも人気だという。でも　全く知らず。
一説には釣り竿に鯛が幾つもついている姿から名がついたと。またピンクの花がハード型に見え、人気なんだという。
でも　私にはどう見てもコマクサ㈱。
うれしい擬似駒草。我が家の庭で増やそうと。

---

5. 脱炭素・水素社会構築 ＆ 新産業創生のための脈動【2】

ポストコロナの新時代　ポストコロナの社会構築理解のために【2】





ストコロナ新時代への出発を伝えるニュースがますます数多く聞かれるようになりました。
その中心に脱炭素・水素社会の構築への取組がアナウスされている。
前月にも取り上げ、ニュースの一旦をご紹介しましたが、騒がれている割には
政治家も産業界も研究機関もなにか乗り遅れまいとの姿が見え見えで、本腰を入れた取り組みとは見えず。

この30年を見据えたポストコロナの屋台骨を支える新しい産業創生の取組に見えず。
私の紹介した資料も何か物足りず上っ面と不安に。もう一度本当にポストコロナの日本の屋台骨になり、新しい日本成長の核としての取組の視点から眺める必要性を感じ、再度　インターネット等からきっちり整理して、全体を眺められる資料採録しました。ちょと専門的で大部になりましたが、全体像がいつも見られるようにと。
自分自身の理解と視点をすっきりしたいのが目的です。皆様にもどこかでお役に立てばと。

https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0304Carbonnewtral(2).pdf

参考　■ポストコロナ　輝きを取り戻せ日本
■ポストコロナ　A4版PDF 全257頁　新産業創生 & 脱炭素・水素社会構築の脈動2021【2】

◎ 今月の掲載記事 トピックス

神戸の春　満開の桜と西神戸須磨界隈の春の息吹を Photo Album に







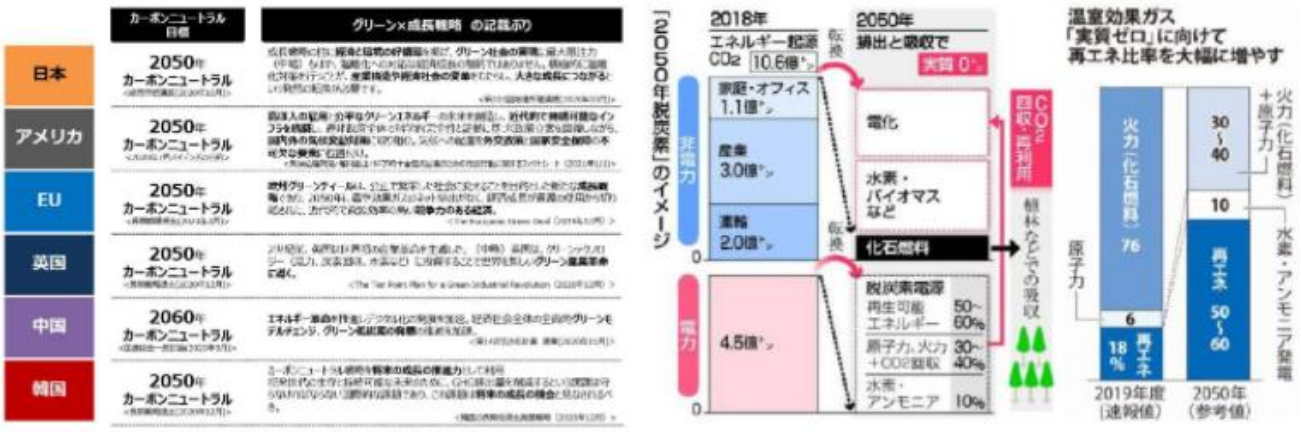
春4月春爛漫　周りの山は芽吹　里では桜満開　新生の息吹き
令和3年度の始まり　新しい出会いと出発
高齢といえども思いは同じ　ポストコロナの新時代へ
気分も新た　元気出していきましょう





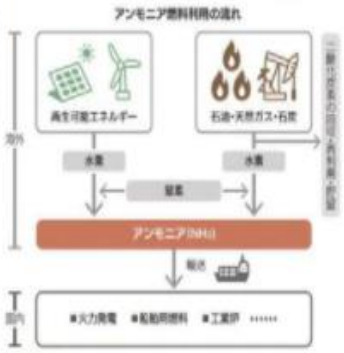
…

コロナ禍の中で　今何が起こっているのか
ポストコロナの新時代　2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会構築　理解のために
■ポストコロナ　輝きを取り戻せ日本
■ポストコロナ　A4版PDF 全257頁　新産業創生 & 脱炭素・水素社会構築の脈動2021【2】









https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0304Carbonnewtral(2).pdf

---

３月下旬４月ホームページの準備を始めたのですが、PC・スマホがすべてインターネットに正常に繋がらぬ大トラブル。そしてコロナ禍　第４波の急拡散　４月のホームページ更新をあきらめかけたのですが、こんな時こそとの思いもあって、何とかインターネットへの接続ができるようになったので、遅れましたが４月のホームページ更新できました。久し振りに歩いた春の馬の背や京都の桜と京都トレイル　狸谷不動さんと瓜生山スタンプ Walk など今でないとの思いもあって出かけたのですが、整理できず、次回更新に。またポストコロナの新時代　社会再生の胎動が始まっています。このコロナによる浮き彫りになった日本の厳しい状況。自分なりにいろいろ考えるのですが、
From Kobe ４月　今回もきっちりした話まとめられずです。





老化・病気・介護などの困難とみんながむきあう新時代
いつも困難の中にある仲間にも思いをはせています
仲間の笑顔を活力に!!　スクラム組んで　今を元気に!!.
2021.4.7.　from Kobe　Mutsu Nakanishi

でも　まだまだ元気　好奇心もある
コロナぶっ飛ばして頑張らねばとの思いも健在。
周りをながめれば、神戸の春がここかしこ
マスクをはずして　おいしい空気を胸一杯
戸外へとびだした～い
コロナ終息　新しい時代への希望・期待に胸膨らませ
気分も新た　みんな笑顔がとりもどせますよう　今一度スクラム組んで
大変な時代になりそうですが、　明るい春がつたわれば・・・・・
高齢者にとってはなんとも厳しい時代ですが、
前向いて　God be with You!! 頑張りましょう。
3021.4.7.　From Kobe　Mutsu Nakanishi

2022.1.25.作成

2021 Mutsu
5月

2021年 四季折々

mutsu2021.pdf





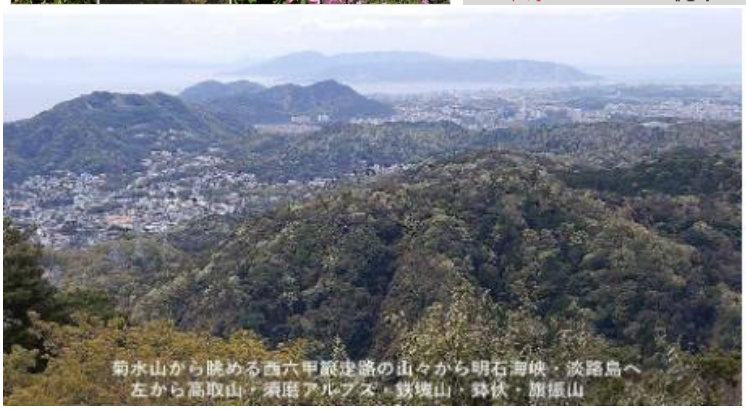
新緑に包まれて　山は山は芽吹いて　今一番の春景色　　吹き来る風も心地よし　2021.4.21.　但馬養父市　氷ノ山山麓で

Monthly Page　2021 新緑　5 月の風　うまい空気を胸いっぱい　厳しい春を前向いて

神戸籠りの春　風来坊の Photo Album　心やすめになれば



1. 2021 5 月 新緑の便り 5 月の風 元気出してゆこぅ
2. 神戸籠りの春 風来坊の Photo Album 心やすめになれば
   ピンクの野原 レンゲ畑 但馬 竹田城下の田園で 今年も莚華畑に出会えて幸せ
3. 神戸籠り 毎日 walk の中で ミツバツツジ咲く近隣の西六甲 山スタンプ採取に歩く
4. ポストコロナの社会構築理解のために[3]
   胸に輝く"カラフルなドーナツ型バッジ"の正体 こんな取組が引き金に よく知りませんでした。
0. 今月のトピックス　掲載した和鉄の道・Iron Road より









兵庫リレーカーニバル　2021.4.24.&25.
神戸総合運動公園　ユニバー競技場で
コロナ禍の中でどうなるかと思いましたが、
毎年春を呼び込むリレーカーニバル
いつもの歓声はないが、新緑に包まれ、
ツツジが美しい気競技場で　若者たちが快走　。
私はいつもの場外特等席　母校の後輩たちも元気に走っていました
ワクチン接種のめども立ったし、コロナ収束　みんなの願い　。
仲間に会いたいなぁと思いは募りますが、まだ自制がつづく
新緑の神戸須磨　神戸籠りが続きますが、
相変わらずの風来坊　春のアルバム届けます
どうか　まだまだ　高齢の身には厳し我日々　でも仲間もいる
無理せず体調変化に気を付けて　スクラム組んで　前向いて











マスクをはずして　おいしい空気を胸一杯　戸外へとびだした～い
期待のワクチン接種も見通しが立ち始めた5月
コロナ終息　新しい時代への希望・期待に胸膨らませ　気分も新た
みんな笑顔がとりもどせますよう　今一度スクラム組んで

God be with You !! 2021.5.5. From Kobe Mutsu Nakanishi

1. 2021 5 月 新緑の便り 5 月の風 元気出してゆこぅ

神戸籠りの春 風来坊の Photo Album 心やすめになれば



満開の桜が散ると野山は芽吹きから新緑へ
山腹の濃淡をだんだん増してゆく。山桜の薄ピンクそして、常緑の杉林がアクセントとなって、一日一日その化粧を変えてゆく。山に入るともう三つ葉ツツジが満開。
また山から眺める景色も風にのって千変万化　いつ見ても飽きない。
今年はコロナで　春の妖精カタクリに出会いに行けず、またシャクナゲの花も見に行けなかったのですが、毎日の散歩で楽しむ街歩き・里山歩き。楽しんでいます。孫に教えてもらった山スタンプ歩きもうれしいし目的に。



庭では春の草花　門前では 4 月の末から背の高い薄ピンクのアグロステンマの花も咲きだして、
うれしい満開。　庭も我が家もパッと明るく華やかに。
風来坊とはいえ、一日一日　やることがあって、前向きにとらえられるのがいい。
また、仲間に会えないのはつらいですが、古いアルバム整理や断捨離などしていると思わぬ掘り出し物や発見も。
自分の記憶がおぼろげになってゆく中で、歩いてきた道を見直すいい機会にも。また、先に逝った仲間との思わぬ再開も。
独りよがりですが、記録しておくことは自分を正す良い機会に。どうせ　整理しても誰に残さねばならぬわけでもなしですが、多くの出会いなど思い浮かべながらの整理も重要な生活の一部に。コロナのワクチン接種の申し込みもぶつぶつありますが、何とか申し込み完了できてやれやれ。今　また緊急事態宣言で子供たちや学生たちの姿が消え、街はまた火の消えたよう。
でも　もう少しとがんばらねば・・・・・・。 そんな　神戸ごもり　今日この頃です。

ブツブツ　５月のホームページの掲載整理やっているとまた時間切れになりそう。
今月は何をともあれ、４月積み残した京都の桜見物　そして、４・５月の春の明るい息吹が伝えられたらと。
新緑の５月　コロナ禍の中　神戸の籠りの写真アルバムのかたちで、詳細は掲載記事で見ていただくことに。
何はともあれ、コロナに負けぬよう。前向いて　新しい時代へ一歩　踏み出しましょう。
いつもありがとうございます。

元気に前向いて、この春を乗り越えましょう。
みんなお互い連絡取り合って元気に前向いて　笑顔で今を。
また、困難の中にある仲間へ　思いをはせています。
どうか　一人で頑張らず、無理せず　今はみんなに声あげて!!
仲間がいる。仲間の元気はみんなの応援歌




God be with You!!
2021.5.5.　From Kobe　Mutsu　Nakanishi



「蓮華」の花
花言葉は　「心がやわらぐ」

---

2. 神戸籠りの春　風来坊の Photo Album　心やすめになれば

ピンクの野原　レンゲ畑　但馬　竹田城下の田園で　今年も蓮華畑に出会えて幸せ





ついぞ見かけなくなったレンゲ畑。近くで田を見かけるたびに探すのですが、見つけられず。
でも生野峠を越えて但馬にはいた円山川沿いの竹田城下の田園で見つけました。 今年も蓮華畑に出会えて幸せ。
また新聞などによると　春の田に蓮華を漉き込むことが復活しつつあると。
これも低炭素再生持続社会実現への取組の一つか

3. 神戸籠り　毎日 walk の中で　ミツバツツジ咲く近隣の西六甲　山スタンプ採取に歩く



神戸の市街地中央湊川の背後にそびえる菊水山　大阪湾全景がみられる 360 度の大展望

ゆっくりと芽吹きの林・ミツバツツジを眺めながらの walk も素晴らしい

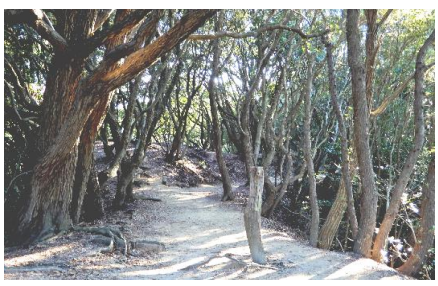


白川峠から流れ出る妙法寺川を挟んで左に高取山右に須磨アルプス東山・馬の背・横尾山の連山

我が家から毎日眺め、また walk のコースに選ぶ須磨海岸の山並　西六甲屈指の展望コース。



バランスの良い三角形の高取山は須磨浦を行く船の目。毎日登山の市民の山。
須磨アルプス　横尾山・馬の背の痩せ尾根は低山ながら日本アルプスを想起する。
　高取山の登山道は毎年ミツバツツジが美しいが、今年は時期が合わずでした。
六甲連山が須磨の海へ落ちる西の端
なだらかな縦走路は群生するウバメガシの中を抜けてゆく。　そして高倉山・鉄塊山・旗振山山頂は 360 度の大展望　素晴らしい大阪湾の展望台



この縦走路も市民の毎日 walk の山　我が家か横尾道を抜けての私の一番ボビュラーな散歩道。
正面に大阪湾・明石海峡・播磨灘の海　東に六甲連山・神戸から大阪の街から大阪湾を取り囲む和歌山まで大阪湾全体を独り占めそして　西も北もの 360 度の大展望

これら野山は六甲全山縦走路でつながる西端のほんの一部ですが、
一日一山ゆったりと数時間飛び込める毎日数時間の非日常の楽しみです

4. ポストコロナの社会構築理解のために【3】

胸に輝く“カラフルなドーナツ型バッジ”の正体　こんな取組が引き金に　よく知りませんでした





テレビを見ていて、国会議員や財界の偉い人などが胸につけているカラフルなドーナツ状のバッチに目が留まり、なんだろうと。街でも見かけたことがある。
多分　東京五輪・パラリンピック関係か、ライオンズクラブやロータリークラブみたいな団体のバッジだろうと。
それにしてもカラフルだ。こんなセンスなかなかないと思うのですが、それをつけている人物・・・・と。
ところが、Amazon で売っているのをみつけ、また、ほかでも・・・・。これはいったいなんなん??。
みんな知ってる「SDGs のバッジ」だそうだ。
また英語か…と。でも誰でも知っているという。

2015 年９月に国際連合加盟国が採択した「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」を指す「SDGs」のバッジだと知りました。そんなふるくからあるのか?
最近コロナが流行しだし、政府が低酸素社会・持続可能型社会を目指すと言い出してから、急によく見かけるようになった。
小学生の孫たちがやってきて、学校でみんな習っているのだそうだ。「SDGs」のバッジやと目的を　まるで呪文のようにすらすら唱える。びっくりしました。私だけがしらなかったのかもしりませんが・・・・・・・。
でも胸につけているえらい人たちはみんなそんなバッジ 17 色の色の意味を理解しているのだろうか・・・・・
「カラフルでええなぁ」だけではではいかんのですが・・・・・
これ知らなかった私の負け惜しみです。

コロナ禍の中で、いろいろほころびが見えてきた日本。Post ポストコロナの新時代、
日本の社会や働く現場を活力あるものにすることに、誰もが目を向けるべきヒントが持続可能な開発目標（SDGs）の中に数多く含まれていると。国連広報センターや外務省のホームページには下記概要記述がありました。
ご参考まで

「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」2015 年９月に国際連合加盟国が決議採択

- ■ 持続可能な開発目標（SDGs）について
  https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html
- ■ 持続可能な開発目標（SDGs）達成に 向けて日本が果たす役割
  ＳＤＧｓを通じて、豊かで活力ある未来を創る
  https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/sdgs_gaiyou_202103.pdf

インターネットの検索より

◎ **今月のトピックス**　掲載した和鉄の道・Iron　Road より

■【鉄の話題】ポストコロナへ向けて

30 億年前の海の中で大量の酸素を発生させ、地球大気の酸素を作ったシアノバクテリア
絶滅したと考えられていたが、今も元気に酸素を作り続けている地球の絶景がある
2021.4.28.　NHKBS の番組「地球事変　酸素大発生」の映像をみて



【参考】Iron Road の絵巻 鉄の物語「地球」35 億年前現在の生物記録に遡る
「南極 氷の下のタイムカプセル アンターセー湖」2018.3.25.

（以前紹介した「南極　氷の下のタイムカプセル　アンターセー湖」2018.3.25.
https://www.infokkkna.com/ironroad/2018htm/2018iron/18iron02photo.pdf　）

■ 新型コロナ感染蔓延の神戸籠りの合間に この春出かけた近隣のマスク walk
Photo Album とスライド動画にして楽しむ

〈桜満開の京都 と東山不思議の狸谷不動院・瓜生山〉
21.3.30. & 3.31.



〈但馬　新緑の 氷ノ山山麓〉
2021.4.21.



周りの山は芽吹いて　新生の息吹　５月の風
うまい空気を胸いっぱい　気分も新た　元気出していきましょう



神戸妙法寺・須磨の散歩道　近隣の山スタンプを集めました



◎ 5月HP更新後記

神戸籠りの毎日　やつと一息つけるかと思いましたが、またひと頑張り
風来坊とはいえ、一日一日　やることがあって、なんとか暇なし。
勝手になんやかやや作ってやっている向きもあるのですが・・・・・・・・・
ブツブツ　５月のホームページの掲載整理　また時間切れになりそう。
今月は何をともあれ、４月積み残した京都の桜見物　そして、４・５月の春の明るい息吹が伝えられたらと。
新緑の５月　コロナ禍の中　神戸の籠りの写真アルバムのかたちで、記録さえあれば、詳細はええやろと。
自分が楽しんでいる映像とBGMがついています。
コロナの心やすめにでもなればと。
私の頭にある時代感と同じことを言って　実践行動論を展開されている新書版の本を見つけました。
思いはおなじかも。まだ　表紙のカバーと目次ぺらぺらですが、私に近いなぁ…と。
新書版　表紙倒れかもしれませんが、具体的なアプローチに　前向きになれたらと。
もやもや頭の整理です。

コロナ終息がみんなの一番の願い。　まずコロナ収束せねば先が見えず、
ホームページもフラストレーション　不安感いっぱい。何とかしてといってもどうにもならず。
高齢には厳しい時代になりそうですが、好奇心さえあれば　何とかなるでしょう。
なんせ　風来坊です。　でも　いつも　気持ちは前向いて
マスクをはずして　おいしい空気を胸一杯　戸外へとびだした～い
コロナ終息　新しい時代への希望・期待に胸膨らませ
大変な時代になりそうですが、　明るい春がつたわれば・・・・・
高齢者にとってはなんとも厳しい時代ですが、
前向いて　God be with You!! 頑張りましょう。

老化・病気・介護などの困難とみんながむきあう新時代
いつも困難の中にある仲間にも思いをはせています
仲間の笑顔を活力に!!
新緑　５月の風に　気分も新た
みんな笑顔がとりもどせますよう　今一度スクラム組んで　今を元気に!!
2021.5.5.　from Kobe　Mutsu Nakanishi





2021 Mutsu 6月

2021年 四季折々

mutsu2021.pdf

Monthly Page 6月 2021 梅雨の始まり 厳しい新型コロナ蔓延 コロナワクチン接種も始まりました

今少しお互い節制自重して わが身大事で 梅雨を乗り越えましょう



コロナ禍の中で迎えた梅雨の絶景神戸籠りの中 風来坊 勝手なPhoto 記録ですが 心やすめになれば







先が見えぬ厳しいコロナ禍 困難の中にある仲間に
思いをはせています。
一人で頑張らず、無理せず 今はみんなに声あげて!! .
仲間がいる。仲間の元気はみんなの応援歌
互いに連絡取り合って 元気に前向いて笑顔で今を。
God be with You!!
2021.6.5. From Kobe Mutsu Nakanishi

**紫陽花は雨どきに
そっと寄り添って咲く花**

花言葉は花の色で変わるというが、
雨粒を葉に乗せて
静かで心優しき癒しの花

1. 2021 6月 コロナ禍の中で迎えた神戸の梅雨 近況便り 風来坊のPhoto Album
   梅雨の晴れ間のカラ元気、久しぶり原チャリ走らせ、梅雨時神戸の田園絶景地帯へ
2. 祝 北海道・北東北の縄文遺跡群がユネスコ世界文化遺産へ 諮問機関が登録勧告
3. 水の入った田の素晴らしい梅雨時の絶景巡り 2021.6.2
   原チャリ走らせ、北神戸の田園地帯を駆けて
4. 最近の気になった新聞記事より
   大坂なおみさんの会見拒否と縄文の世界遺産登録
5. 西神戸の田園伊川谷 伊川の土手の竹やぶで ハチク(破竹)採取
◎ 今月掲載 トピックス Photo 抜粋 今月掲載した和鉄の道・Iron Road より




緊急事態宣言を延長
9都道府県、来月20日まで
政府決定
5県の「まん延防止措置」も



コロナ禍の中 高齢の身には まだまだ厳しい日々 でも仲間もいる 無理せず体調変化に気を付けて
期待のワクチン接種も見通しが立ち始めた今 コロナ終息の新しい時代への希望・期待に胸膨らませ
笑顔がとりもどせますよう 今一度スクラム組んで 前向いて
みんなコロナに負けないで!! God Be With You!!

God be with You !! 2021.6.5. From Kobe Mutsu Nakanishi

祝 北海道・北東北の縄文遺跡群がユネスコ世界文化遺産へ

諮問機関が登録勧告







殺伐とした世相の中で　日本人の心のふるさと縄文が世界文化遺産へ
10数年　何度も跳ね返されながらも10数年挫折することなく
多くの市民たちの手でづっと続けられてきた世界遺産登録への道
ユネスコの世界遺産登録諮問機関が日本の縄文を登録勧告。
待ちに待った世界遺産登録へ　おめでとう!! From Kobe

世界に類のない1万年もの長きにわたり、
平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」社会
そのエンジンは「他人を思いやる心」。
それは人類が幾多の苦難を克服し現在に続いてきた根幹であり、
日本の縄文文化を象徴する遺物・遺構の数々なども
また世界文明に引けを取らぬ。
今　コロナ禍の苦難の中で、日本が見失いがちな「他人を思いやる心」
殺伐とした世相が続く今　日本人の心の故郷「縄文」を
ぜひ知ってもらいたい。
待ちに待った世界遺産登録　おめでとう!!



もう20年近くになるが、初めて青森の三内丸山遺跡へ行った時のことや
三内丸山遺跡でのお月見　そして霧の中で出会った青森小牧野遺跡の
ストーンサークル等々を思い出しています。
世界遺産になっても、今までと同じく、一般の人たちにも広く開かれた
だれもが語り合える遺跡群であってほしいと願っています。









日本人の心の故郷「縄文」を世界の人たちに知ってもらいたい

参考１.「三内丸山縄文の会「縄文」４月号　応援メッセージ　　2011.3.19.　By　Mutsu Nakanisahi
https://www.infokkkna.com/ironroad/prezen/201104sekaiisan.pdf

参考２. 縄文の心を映すストーンサークル　　2007.7.6. & 2015.10.10.改訂　By　Mutsu Nakanisahi
https://www.infokkkna.com/ironroad/prezen/2008jyomon/jyomonslide.htm

参考３. 心優しき縄文人　縄文帰りの勧め　2014.5.6. By　Mutsu Nakanisahi
https://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomongaerinew.pdf

---

【北東北・北海道の縄文遺跡をユネスコ世界遺産に】
世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた時代日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」
家族・仲間に思いを寄せつつ　平和の願いもまたひとしお
平和で穏やかな暮らしが　ひろく行き渡るよう

1. 2021６月 コロナ禍の中で迎えた神戸の梅雨　近況便り　*風来坊のPhoto Album*

梅雨の晴れ間のカラ元気、久しぶり原チャリ走らせ、梅雨時神戸の田園絶景地帯へ





新型コロナが猛威を振るう関西　医療機関が崩壊してパンでミックス。本当に心配しましたが、やっと小康状態に。
自分の身の安全と共に　家族・仲間のこと他いろんなこと頭の中を駆け巡る６月の始まりです。
おまけに早い梅雨入り。いろんなことがもうスピードで駆けてゆく６月の始まりです。
皆様のところはいかがでしょうか・・・・・

やっと６月１日第一回目のワクチン接種完了。２回目の日も決まってなんとか一安心。ほっとしています。
でも　今の日本の状況　コロナ収束　ワクチン接種　経済　そして大問題のオリンピック等々何一つ筋の通った具体的な行動論と見通し評価の話が聞こえてこない大変な状況。私たちにできることはないのですが、せめて頂点迎合はやめ、もうすこし先を読む力と知恵を磨きましょう。さしずめ、次の選挙には思いのたけを・・・・・・・・・
相変わらずTV相手にブツブツ。「でも　しっかりコロナにはまけるな!!」と気力・体力維持に励む思いの今日この頃。
一方　早い梅雨入りの報。はっと気が付くもうそんな季節になったのか・・・・。
梅雨の晴れ間は夏の日差しが降り注ぐ。
コロナ禍で閉ざされていた離宮公園も緩和されて、平日開園になった午後、あきらめていた春の掉尾を飾るバラと初夏を告げる花菖蒲・アジサイを見に行く。「元気に頑張れ!!」と今年は真っ赤なバラがやたらに目につく。
真っ青な空にまっすぐ噴出する噴水にもなぜか感激。

コロナ禍の中で迎えた梅雨の絶景　西神戸 箕谷山田の里・淡河の里で

よし、久しぶりに原チャリ走らせ、北の田園地帯を駆けて水の入った田の素晴らしい梅雨時の絶景巡り。
原チャリ走らすのは格好の頭の体操。気分も爽快。今月も特に目新しい記事なしですが、
私のコロナ禍　2021梅雨の記録アルバム。なにかの手助けになれば。






コロナ禍の中で迎えた梅雨の絶景　西神戸 箕谷山田の里・淡河の里で

もうひとつ嬉しいこと　コロナにかかって入院していた仲間が元気になって生還したしたこと
電話もメールもできず、毎日気がかりで、コロナを初めて身近に感じました。
「もう二度とこんな目にあいたくない　リハビリもやってきた　つらかた」と電話口の元気な声にほっとする。
どうか　みんな無理せず前向いて　仲間の元気は　みんなの応援歌
お互いスクラムくんで　頑張りましょう
2021.6.5.　From Kobe　Mutsu Nakanishi







我が家の庭もすっかり様変わり 夏の朝顔の苗床やアジサイがどんどん先始めました
また　珍しい　　クレマチスはもう終わりに　2021.6.2.
夏の朝を爽やかにする京朝顔　そのころにはコロナも収束してほしいなぁ





先が見えぬ厳しいコロナ禍　困難の中にある仲間に
思いをはせています。
一人で頑張らず、無理せず　今はみんなに声あげて!!　.
仲間がいる。仲間の元気はみんなの応援歌

互いに連絡取り合って　元気に前向いて笑顔で今を。
God be with You!!
From Kobe　Mutsu　Nakanishi

紫陽花は雨どきに
そっと寄り添って咲く花

花言葉は花の色で変わるというが、
雨粒を葉に乗せて
静かで心優しき癒しの花

2. コロナ禍の中でうれしいニュースが飛び込んできた

祝　北海道・北東北の縄文遺跡群がユネスコ世界文化遺産へ　諮問機関が登録勧告



北東北・北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産登録に



殺伐とした世相の中で　日本人の心のふるさと縄文が世界文化遺産へ

10 数年何度も跳ね返されながらも 10 数年挫折することなく多くの市民たちの手で　づっと続けられてきた世界遺産登録への道。ついに　ユネスコの世界遺産登録諮問機関が日本の縄文を登録勧告。

待ちに待った世界遺産登録へ　おめでとう!!　From Kobe

東日本大震災が発生し、日本全体が苦難の中にあった 1911 年、「日本の心のふるさと縄文　縄文の心が苦難の中にいる人たちを勇気づける」との思いから三内丸山縄文の会の「縄文ファイル」４月号に東日本大震災のお見舞いと日本の縄文を世界遺産にと応援メッセージを送ったことも。

あれから 10 年。今また日本はコロナ禍の苦難の中にいる。

コロナ禍の苦難の中で、心優しき縄文人　日本の心のふるさと縄文

日本が見失いがちな「他人を思いやる心」

殺伐とした世相が続く今　日本人の心の故郷「縄文」をぜひ知ってもらいたい

みんなでスクラム組んで　この難局を乗り越えましょう

本当にうれしい北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録決定の報。

世界遺産になっても、今までと同じく、一般の人たちにも広く開かれた

だれもが語り合える遺跡群であってほしいと願っています。

---

3. 水の入った田の素晴らしい梅雨時の絶景巡り　2021.6.2.

原チャリ走らせ、北神戸の田園地帯を駆けて

白川峠→押部谷木見峠→◎押部谷木津の里→◎丹生山塊南山裾　箕谷・山田の里→県道 428 号丹生山越→◎丹生山塊北山裾淡河の里→◎三木市戸田の里→呑吐ダム→衝原湖→◎箕谷・山田の里→押部谷木見峠→白川





久しぶりに原チャリで神戸の田園地帯をかける。

前日ワクチンも摂取した梅雨の晴れ間　気分的にも晴れ晴れ。

もう数か月走らせていない原チャリ走らせて、毎年見に行く北神戸の田園　梅雨時水が入った田が作り出す絶景巡り。

高齢者には　原チャリ走らすのはちょっとした頭の体操。緑の中を走らせ、思い切り空気を吸えるのも楽しい。

コロナも収まりつつあり、田園地帯ツーリングなら大丈夫だろうとマスクをしての原チャリ出かけました。
コースは季節折々丹生山の山裾に点在する集落をつないで山里の田園風景を眺めながらぐるりと丹生山を巡る私の好きな散歩道。小さな丘陵地がいくつも連なり、その合間に田園が広がる神戸の田園地帯。田植え時に田に水が入り、傾斜地から眺めると素晴らしい絶景に・・・・・。
特に両側を里山に挟まれ、その傾斜地に田園が広がる淡河の里は私の好きな絶景ポイント。
今年も原チャリ走らせ、絶景巡りデジカメの photo スナップの記録。
近場にもこんな素晴らしい絶景があると・・・・・。
白川峠から神戸三木線を北へ丹生山の麓山田の里へ。途中神戸西 IC 横木見の十字路で右折れ。
箕谷へ向かう道に入り、工業団地を抜けて山合いにかかるところで、西へ三木に向かう神戸電鉄を越える高架橋から丘陵地に広がる押部谷木野の里の棚田が眺められる。ここも美しい棚田のビューポイント。
さらに山間。緑の中を抜けてゆくと丹生山の南山麓　今回の目的の一つ山田の里に出る。

《鈴蘭台から西へ山間を抜けて押部谷の丘陵地の上を三木に向かう.》

神戸電鉄との出会い　押部谷木野の里で　　2021.6.2





南北に広がる広大な押部谷の北端で、水の入った棚田の向こうに西神戸・三木志染の街が広がっている。
丘陵地の上部の棚田で街は眼下に。もう田植えも終わったのか、都市化した街を従えて鏡のごとく周囲の景色をくっきり映す棚田です。　東の鈴蘭台から　藍那の里山の間を抜けて、志染川沿い古代から歴史を刻む古い里を三木市へ向かう神戸電鉄が駆け抜けてゆく。

《丹生山塊南の山裾に沿って東西に長く伸びる　箕谷山田の里》

さらに北へ　里山の中に歩分け入り、丹生山の麓　箕谷　山田の里へ　2021.6.2.







丹生山塊の山々を背にその中央全体に広大な田園が広がる素晴らしい田園風景が飛び込んできた
今年も健在田に水が入ると里が活気づく。今年も期待にたがわぬ活動的な姿です

《丹生山塊南の山裾に沿って東西に長く伸びる　箕谷山田の里　　2021.6.2.》

丹生山塊の山々を背にその中央全体に広大な田園が広がる素晴らしい田園風景　今年も健在

田に水が入ると里が活気づく。今年も期待にたがわぬ活動的な姿







《山田の里から北へ県道 428 号線に入り　緑を濃くしてゆく丹生山塊を北に越えて淡河の里へ〉

眼下には深い谷筋全体にどこまでも緑が広がる岩谷橋からの谷景色

本当に久しぶりですが、いつ来てもうれしい景色です





新緑に包まれた谷筋の奥に今かけてきた山田の里・鈴蘭台の街が見える。

ここで谷筋の Photo をとるのは本当に久しぶり。北神戸の田舎への入り口です。

神戸のツーリングの名所としてよく知られたドライブウェイですが、今はそこそこ。でも隣を大型バイクが次々追い抜

いてゆく。新緑に包まれた山中　曲がりくねった登りのドライブウェイを原チャリで駆けて気分は最高
丹生山と稚児墓山の間の岩谷峠を越えると眼下遠くに淡河の里が遠望。
樹木の間から、里の向こうによく整備された階段状の棚田がみえる。もう言葉はいらぬ。美しい棚田に水が入り、淡河の里がまるで浮島。素晴らしい田園風景が見えてくる。
いったん淡河の街の十字路をぬけてさらに北へ丘陵地を上り、いつもの淡河の街の展望ポイントに原チャリを止めて、水の入った田園集落淡河の里景色を眺める。南の丹生山塊を背にまるで緑の浮島。　田に周辺の景色が映りこんで素晴らしい。



葺き替えられて新しくなったかやぶき家が水に映え、田の中で働く田植え機もいくつか見える。
足元の畔には野草が花を咲かせ、蝶が舞い、鳥の鳴き声もひっきりなしに聞こえてくる。
梅雨の訪れとともに里は　今一番の農繁期　うれしい淡河の田園絶景を眺めることができました。
帰りは淡河の街から西へ丘陵地の間を抜け、丹生山塊の山裾をくるりと南に回って、神戸の水がめ　どんとダム湖を回って山田の里に出て帰ることに。爽快な原チャリツーリングになりました。

《北神戸の丘陵地　里山の間に広がる田園地帯　南の丹生山塊を背に広がる淡河の里　2021.6.2.》

丘陵地の上からながめる淡河の里　まるで浮島　ことばはいらない　この時期にしか見られぬ田園絶景です





















久しぶりの原チャリ運転も特に問題なし　道路認識の頭もしっかり働いている。
この調子ならまだまだ走れることにも安堵。次は西播磨の佐用・千種や但馬にも何の問題もなさそう。
約３時間ほどのご機嫌の原チャリ　北神戸の田園梅雨時の絶景巡り。

帰りはそのまま西へ三木に抜けて、久しぶりに神戸の水がめ呑吐ダム・衝原湖のふちを回って山田の里に出る
丹生山塊の西半分をぐるりと回って帰ることに。北神戸の田園の梅雨時の絶景に今年も出会えました。来年はまたどんな発見があるかなあ・・・・・・　　早くコロナ収束を祈りつつ　呑吐ダムへの道を走る

《　帰路　県道 38 号を西へ三木市御坂に抜けて、
久しぶりに神戸の水がめ呑吐ダム・衝原湖のふちを回って山田の里に出る　》











今日の北神戸の里の梅雨時の絶景巡りは丹生山塊の山裾をくるりと１周　素晴らしい絶景巡りに。
また、長く乗らなかった原チャリ　まだまた頭も働くと　ちょっぴり不安も解消して　さぁつぎは・・・・・
ルンルンの楽しい近郊の里巡りになりました

2021.6.2.　Mutsu Nakanishi.

---

3. 最近の気になった新聞記事より　大坂なおみさんの会見拒否と縄文の世界遺産登録

全く共通点がないようで、今　人が人として一番大事なことを思い起させてくれる


祝 北海道・北東北の縄文遺跡群がユネスコ世界文化遺産へ　諮問機関が登録勧告

5月28日（金曜日）神戸新聞朝刊「正平調」はこんなコラムで世界遺産決定を祝った

神戸新聞

5月28日

正平調


■　大坂なおみさんに先頭を走る者たちの孤独を感じて
God be with You!!　健康を取り戻して　またトップを走ってほしいなぁ・・・・

神戸新聞

6月2日

正平調

2021年6月2日神戸新聞「正平調」より

大坂なおみさんの語録に「スポーツ選手である前に　一人の人間として大事なことがある」と
日本の縄文「人が人であることの所以を思い起こさせてくれる」
思いは人それぞれ　私も解を持ち合わせてはいません
でも　いま日本が一番忘れ去ろうとしていることにゆっくり考えねば…・・と。

◆【From Kobe ６月梅雨】収録　2021.6.5.
大坂なおみさんの会見拒否に縄文の世界遺産登録を重ねて
https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/2021mutsu/fkobeR0306.pdf

---

4. 西神戸の田園伊川谷 伊川の土手の竹やぶで　ハチク(破竹)採取

今が旬?　混ぜご飯 と お吸い物に 2021.6.3.

伊川谷の丘陵に広がる水の入った田園を眺めながら、伊川の手土手を歩いていると、土手の藪でごそごそやっている人がいる
手には取った破竹　リックサックにもどっさり。「藪から顔をだしているやつ食べられる?」と聞くと「もう終わりやけど美味しいよ」と。昨日娘から電話があって破竹を話題にしたところでした。
「.これ食べれるんや。採って筍好きの孫にもたべさせたろ」と破竹採りに加わりました。随分前に一度食べたことがあり、あちこちで顔を出しているのを見ることはあるのですが、「食べられる」との保証付き。家内もよく知っていたようで混ぜご飯と吸い物にして食べました。
これも季節の香り。筍ほど味も香りもありませんが、おいしく食べて孫たちのところにも・・・。今年はおいしい伊川谷森本さんのイチゴがストップで寂しかったのですが、代わって破竹。
やっぱり西神戸の田園を歩くと新しい発見あり。いつもの六地蔵からの水田風景も梅雨時の絶景です。


伊川谷を流れ下る伊川の土手の竹藪にたくさん破竹があたまをだしていました　2021.6.4.　伊川谷小寺の里で





◎ 今月掲載 トピックス　Photo 抜粋　今月掲載した和鉄の道・Iron Road より

■コロナ禍の中で迎えた梅雨の絶景　　心やすめになれば





















◎日本の心のふるさと縄文　永続のエンジンは「他人を思いやる心」

◎テニス全仏大会会見拒否した大坂ナオミさんの語録より「一人の人間として大事なことがある」













梅雨の合間　バラの香りに誘われて　　2021.5.29.

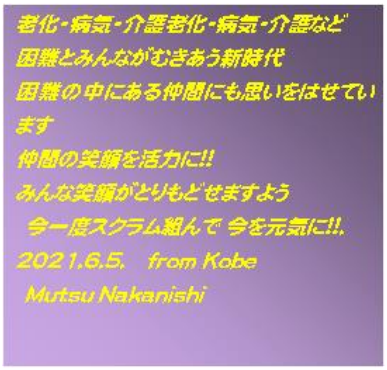
◎ 6月 2021 梅雨の始まり　神戸便り更新 後記　コロナに負けないで








新型コロナが猛威を振るう関西　医療機関が崩壊してパンでミックス。本当に心配しましたが、やっと小康状態に。
自分の身の安全と共に　家族・仲間のこと他いろんなこと頭の中を駆け巡る６月の始まりです。
おまけに早い梅雨入り。
いろんなことがもうスピードで駆けてゆく６月の始まりです。皆様のところはいかがでしょうか・・・・・
新型コロナ蔓延になるだけ早くワクチンをと予約とるのにあれやこれや。
やっと６月１日第一回目のワクチン接種完了。２回目の日も決まってなんとか一安心。ほっとしています。
でも　今の日本の状況　コロナ収束　ワクチン接種　経済　そして大問題のオリンピック等々
何一つ筋の通った具体的な行動論と見通し評価の話が聞こえてこない大変な状況。
せめて頂点迎合はやめ、もうすこし先を読む力と知恵を磨きたい。
さしずめ、次の選挙には思いのたけを・・・・・・・・・相変わらず TV 相手にブツブツ。
「でも　しっかりコロナにはまけるな!!」と気力・体力維持に励む思いの今日この頃です。
おりしも気にかかっていた北東北・北海道の縄文遺跡群がユネスコ世界文化遺産登録への報
多くの仲間や市民が挫折することなく運動してきた成果。本当におめでとう。
今一番欠けているものかもしれぬ日本の縄文のすばらしさを知ってほしいと。
一方　早い梅雨入りで、周囲は梅雨解けの絶景の情報。梅雨の晴れ間は夏の日差しが降り注ぐ。
なんとか間に合ってでかけた春のバラ。「元気に頑張れ!!」と今年は真っ赤なバラがやたらに目につく。
また久しぶりに原チャリで駆けて梅雨時の絶景巡り。原チャリ走らすのは格好の頭の体操。気分も爽快。
まだまだ大丈夫だと。
今月も特に目新しい記事なしですが、私のコロナ禍 2021 梅雨の photo 記録アルバム。
西神戸の梅雨時の絶景。なにかの手助けになれば。
もうひとつ嬉しいこと　　コロナにかかって入院していた仲間が元気になって生還したしたこと
電話もメールもできず、毎日気がかりで、コロナを初めて身近に感じました。
「もう二度とこんな目にあいたくない　リハビリもやってきた　つらかた」と
電話口　仲間の元気な声にほっとする。



仲間の元気は　みんなの応援歌 みんな無理せず前向いて
コロナ終息　新しい時代への希望・期待に胸膨らませ
お互いスクラムくんで　God be with You!!　頑張りましょう
好奇心さえあれば…と　奮い立たせて毎日　勝手気ままな風来坊です
自己中の水行末、雲来末、風来末の風来坊　お許しください。
どうか　今ひとつ　行動自己節制しつつ、我が身をお守りください。
ありがとうございます。
2021.6.5.　From Kobe　Mutsu Nakanishi





2022. 1.28.作成

2021 Mutsu 7月

6月下旬足の踵骨折でこの夏を入院の羽目に

2021年 四季折々　mutsu2021.pdf

和鉄の道・Iron Road　Monthly　７月の便り

by Mutsu Nakanishi　2021.7.18.

https://www.asahi-net.or.jp/~zp4m-nkns/monthlyindex.htm

◎ 和鉄の道Home Page Top　６月更新のままで　現在ストップしています　お許しください

恥ずかしいのですが、６月21日 踏み台外して、左足踵骨折で緊急入院加療中の毎日。
やっと一ヶ月が過ぎ、踵・足首固定していた包帯も外せ、リハビリに専心しています





やっと梅雨があけ、清清しい朝を迎えていますが、いかがでしょうか
これから高齢者には厳しい夏を迎えますが、お互いスクラム組んで助け合いながら、
前向いて乗り越えましょう。
神戸中西　私のメールアドレス帳にある皆様に配信している勝手な神戸季節の便りです。
重複していましたらお許しください。
言うのが恥ずかしいのですが、６月21日踏み台外して、左足踵骨折で緊急入院加療中の毎日。
やっと一ヶ月が過ぎ、踵・足首固定していた包帯も外せ、リハビリに専心していますが、地面に踵を付けられず車椅子での生活　まだあと１ヶ月程度かかる見込みと医者やリハビリの理学療法士さんから言われています。
片足が地面につけられぬのが、こんなに不便とは思いもよらず。
またコロナ禍の中なので、病院内面会もシャットアウトで完全な雪隠詰めの生活です。
もっとも加療といっても骨折箇所の自然治癒を待つ「日にち薬」。歩けず動かせない下肢全体の関節・筋力のトレーニングと歩くためのリハビリの毎日で、もっぱら病室・病院内観察の日々。
快適とは言えず、もう飽き飽きですが、いたって元気に過ごしています。
この７月の便りも暇に任せて持ち込んだBook-PCで発信しています。

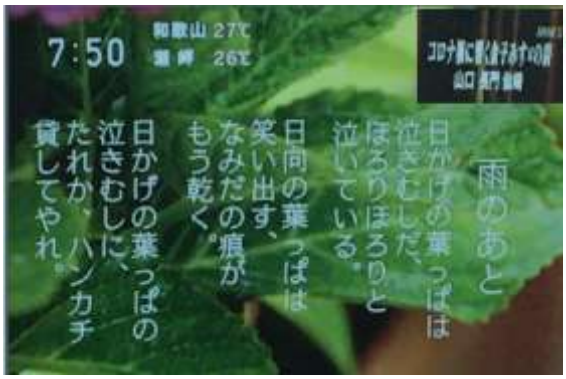
ワクチン摂取も完了　PCR検査も陰性　血液検査もOK　足首骨折部のレントゲン・超音波・MRC検査での回復具合も順調。しいて言うなら食事　めちゃめちゃまずい。持ち込み差し入れももシャットアウトです。
まだまだ　色々目を白黒したことありますが、とりあえず、そんな中で元気に加療中です。
時間もたっぷりあり、暇に任せて「和鉄の道・Iron Road」HPを見返しながら手入れをしています。
添付は病院の中で整理した中から　７月の見聞録です
なお、こんな事情で今和鉄の道ホームページの更新ストップしていますが、お許しください。
これからオリンピック騒ぎの中でのコロナ禍　酷暑の夏を迎えますが、
どうか無理せず御身大切にお過ごしください。
８月末までには退院でき、また　和鉄の道・Iron Road HPの発信できると思いますので
それまでお許しください。　God Be With You!!

2021.7.18.　From Kobe　Mutsu Nakanishi

リハビリ加療の合間に　病室で暇に任せて整理した６・７月　From Kobe 見聞録の資料
私的なものばかりですが、お暇なときにどうぞ。

和鉄の道・Iron Road　Monthly page　掲載記事リスト

【配信記録資料】ダイレクト配信資料　インターネットファイルとして記録保存しています





1.　和鉄の道・Iron Road「鉄の惑星地球」　鉄はどんな金属・・・どうして作るの?　2021.7.10

鉄の惑星　地　球　誕生からの宇宙の鉄の歴史　概要

抜き書き　東工大名誉教授　永田和宏著　「人はどのように鉄を作ってきたか
4000 年の歴史と製鉄の原理」第２章「鉄を作る」より

永田和宏著「人はどのように鉄を作ってきたか　４０００年の歴史と製鉄の原理」2章　抜き書き

https://www.infokkkna.com/ironroad/tatara/Tetsu-donnakinzoku.pdf

鉄について　わかりやすい解説をされていた永田和宏先生の Book を見つけ、その中の鉄の歴史の部分を抜き書き掲載させていただきました

2.　新型コロナ襲来の梅雨時　From Kobe　Mutsu Nakanishi 腰骨折加療中日記　より

インターネットで見つけた６・７月新聞インターネットの記事より

https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/2021mutsu/fkobeR0307-Toubyouki.pdf

2.1.コロナ禍に　心に響く金子みすゞの詩　ひさしぶりの山口県長門仙崎の街と金子みすゞの詩
NHK ウイークエンド関西　2021.6.26.朝放送より

2.2.　夏の京都を襲う「丹波」「山城」「比叡」の3兄弟とは?
2021.7.11.　辻　智也　京都新聞 & まいどなニュース　より

2.3.　コロナ禍の話題　　桂文珍　落語見聞録【1】【2】
神戸新聞　文化面　2021.6.10. & 2021.7.2021.7.14　より

2.4.　コロナ禍の中で「阪急と阪神」定期券客の減少率を調べて分かった!
2021.7.4.　まいどなにゅース　　新田浩之　　より

2.5.【現代ビジネス】日本にはコピペで盗めぬ Only ONE 技術がある
日本の「お家芸　製造業」実はここへきて「圧倒的な世界１位」になっていた
大原博(国際投資アナリスト)　2,021.7.　１１　インターネット配信

2.6.　崩れだした日本の民主主義統治　選挙が最後の砦!!
田中均　毎日新聞「政治プレミアム」2021.7.14.　より

やっと梅雨があけ、清清しい朝を迎えていますが、いかがでしょうか
新型コロナ・酷暑・厳しい日々の生活　高齢者には厳しい夏を迎えます
仲間の元気はみんなの応援歌!! 頑張りすぎず、時には声を上げて!!
お互いスクラム組んで助け合いながら、前向いて乗り越えましょう。
また　笑顔で会えるのを楽しみにしています
God Be With YOU!!　　2021.7.18.　　Mutsu Nakanishi

返信・連絡は右記メールアドレスにお願いします　　zp4m-nkns@asahi-net.or.jp

和鉄の道・Iron Road　８月　Monthly Page　８月　酷暑の夏　神戸便り

monthlyindex.htm　　2021.8..3.　From Kobe by Mutsu Nakanishi



暑中お見舞い申し上げます　　神戸中西　この厳しい酷暑　コロナ禍を元気で

コロナ蔓延に厳しい酷暑が追い打ちをかける今年の夏
いかがでしょうか
高齢者には過酷な先の見えぬ自制の毎日 厳しいですが、
声かけあって　この夏を乗り切りましょう



仲間の元気はみんなの応援歌
God be with You!!　も口癖に
どうか　お互い無理せず、我が身大切に
また　お会いするのを楽しみにしています

2021.8.3.　From Kobe　Mutsu Nakanishi






酷暑・コロナ禍の中で迎えた２０２１年盛夏
毎日夏の朝を爽やかにしてくれる朝顔
厳しい夏の朝の楽しみ
我が家の庭の朝顔
リハビリ中の身、毎朝送られてくる朝顔便りを楽しみにしています
2021.8.3. from Kobe Mutsu Nakanishi


我が家の庭の朝顔
リハビリ中の身、毎朝送られてくる朝顔便りを楽しみにしています
2021.8.8. from Kobe Mutsu Nakanishi

2021年 四季折々　mutsu2021.pdf

和鉄の道・Iron Road　９月　Monthly Page　９月夏から初秋へ季節の便り

monthlyindex.htm　　2021.9.1.　From Kobe by Mutsu Nakanishi

コロナ禍で雪隠詰めの車いす・リハビリ生活で全く身動き取れず、ご心配をかけました。
本年の梅雨時から盛夏をそっくり約２ヶ月の入院生活　８月１６日やっと退院することができました。
８月３０日の経過検診で「順調な回復状況で全快」と診断され、ほっと一息です。
９月になって　一機に夏から秋へ　青空が戻りましたが、新型コロナ禍の厳しい毎日
いかがでしょうか　　厳しい自己節制の日々が続きますが、御身大切にお守りください。




百日紅（さるすべり）の花


千日紅の花そして朝顔

約2ケ月　無事退院できました
ご心配かけ、ありがとうございます

初秋を告げる百日紅（さるすべり）と千日紅（せんにちこう）そして朝顔

足の踵骨折で約2ヶ月入院、８月１６日に退院。
ようやく帰った門先でお帰り!!と
百日紅や千日紅の花そして朝顔が出迎えてくれた。入院した梅雨時には、どれも咲いていませんでしたが　嬉しいお出迎え。　もう夏から初秋へ　長かった。

8月30日退院10日後のレントゲン検診で、オールOK 全快に。
さぁ　がんばるぞと気分も新た
いろいろ　ご心配いただき、ありがとうございました。
まだ　足はぎこちない歩行ですが、
まぁ　なんとかなると。
また元気な笑顔の再会も期待。やれやれです。
片足が地に付けられぬことがどんなに大変かと高齢者になると何が起こるかわかりません。
どうか十分ご注意ください。
2021.9.1.From Kobe　Mutsu Nakanishi

私のメールアドレス帳にある皆様にこのメールを配信しています。重複してお送りしていれば、お許しください。
高齢者にはまだまだ厳しい初秋９月の始まり夏から秋へ　何かのお役に立てばと。

厳しい入院生活で　「地に足を付けぬきびしさが、こんなにたいへんなのか・・・・」と身に沁みました。
すぐ帰れるとおもっていましたが、思いと身の動きとのギャップ　足の踵は大変だと。また、コロナの検査はおかげさまで陰性での入院でしたが、入院中家族とも顔を見合わせぬしんどさ。
何とかスマホ・LINE で外とつながることもできて、仲間のありがたさ身に染みています。本当に感謝　ありがとうございました。
まだまだ歩行もまだギコチナイですが、元気に新しいスタートと。



家に帰ってみれば、感染爆発で、いまだに見通しの立たぬ日々。
「自分の身は自分で守る」一番いやな言葉ですが、そんな覚悟もまた必要な時節。
自制・節制の徹底も必要かと。頑張らねばと。
でも　何とか仲間・世間とつながっていないと・・・・・・
特に何もないのですが、２ケ月近く、身動きとれぬ状況の入院から解放され、
元気に動き始めた報告もかねて、２つの私信資料添付で
この「９月夏から秋への便り」を配信させていただきます。

◎　夏の朝を爽やかにしてくれた毎朝の朝顔便り　2021 朝顔帳

















■　和鉄の道　今月のHP掲載記事　リスト　2021.9.1.

1.　PDF Photo Album　夏から初秋へ ９月　季節の便り(私信)

「百日紅・千日紅そして朝顔　やっと退院できました」

今真っ盛りの百日紅と千日紅そして夏の朝を爽やかにしてくれた朝顔を Photo Album に

2.　8月神戸新聞に掲載された阪神大空襲・尼崎空襲の特集記事の PDF 切り抜き整理

8月神戸新聞に掲載された阪神大空襲・尼崎空襲の特集記事　幼い頃の断片的な記憶がふつふつと。

記事添付しましたので、ご興味あれば…。



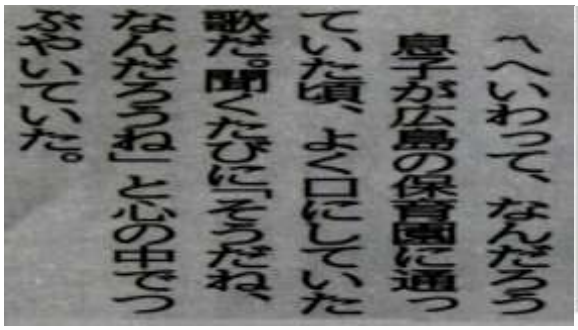
3.　絵文字で描いた兵庫県全図　今インターネットで絵文字の場所探しが人気に

一番の人気はお城の絵文字で描かれた尼崎だと…ほかにもいろいろ場所探しにはまっています。

小森文美さんがデザイン「絵文字で描いた兵庫県図 」

https://maidonanews.jp/article/14428775

4.　PDF File　from Kobe　９月　平和ってなんだろう　コロナ禍の中で





今　青空を背にピンクの百日紅(さるすべり)と千日紅(せんにちこう)の花が素晴らしい。
夏の朝を爽やかにしてくれた朝顔　毎日の朝顔便りが楽しみに　また、夜は真っ暗の中に虫の声
仲間の元気は　みんなの応援歌 !!　　頑張りすぎず、時には声をあげて !!
お互い　スクラム組んで　助け合ってこの難局を乗り越えましょう
笑顔で逢えるのを　楽しみにしています
まだまだ厳しい自己規制の日々が続きますが、どうか　無理せず、元気に前向いてお過ごしください
また連絡ください
God Be With You!!　2021.9.1.　From Kobe　Mutsu Nakanishi

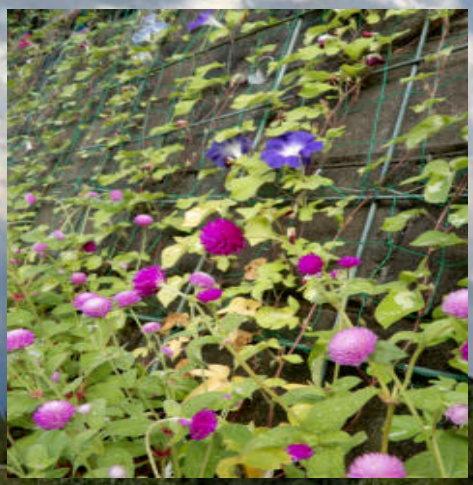
1. Photo Album 9月夏から初秋へ　季節の便りと2021朝顔帳

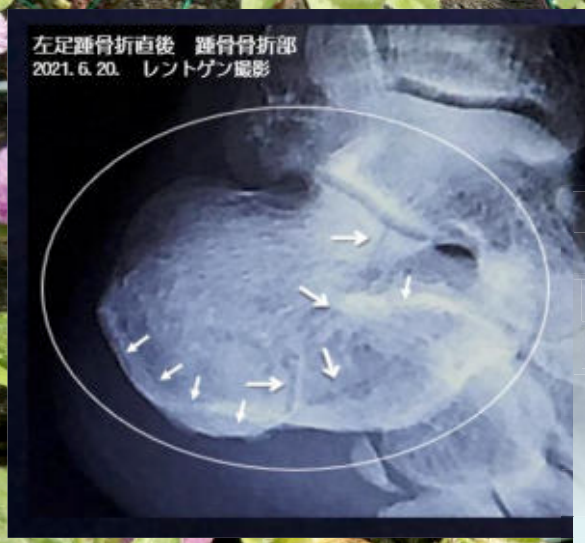
青空が戻りましたが、厳しい暑さと新型コロナ禍の中
夏から秋へ　ピンクの朝顔と千日紅の花が　朝の門先を飾っています
高齢者には　まだまだ厳しい初秋9月の始まり
いかがでしょうか・・・・

仲間の元気は　みんなの応援歌 !!
頑張りすぎず、時には声をあげて !!
お互い　スクラム組んで　助け合って
乗り越えましょう

また　笑顔で逢えるのを楽しみにしています
God Be With You!!　2021.9.1.
from Kobe　Mutsu Nakanishi

千日紅　（センニチコウ）
花言葉は「色あせぬ愛」





足の踵骨折で約2ヶ月入院、
８月１６日に退院
8月30日退院10日後のレントゲン検診で
オールOK 全快に。
さぁ　がんばるぞと気分も新た

いろいろ　ご心配いただき、感謝です
ありがとうございました。
2021.9.1.　Mutsu Nakanishi

夏から秋への朝　朝顔と千日紅　我が家の門先で



百日紅（さるすべり）の花



千日紅の花そして朝顔

約2ケ月　無事退院できました
ご心配かけ、ありがとうございます

初秋を告げる百日紅（さるすべり）と千日紅（せんにちこう）そして朝顔

足の踵骨折で約2ヶ月入院、８月１６日に退院。
ようやく帰った門先でお帰り!!と
百日紅や千日紅の花そして朝顔が出迎えてくれた。入院した梅雨時には、どれも咲いていませんでしたが　嬉しいお出迎え。　もう夏から初秋へ　長かった。

8月30日退院10日後のレントゲン検診で、オールOK 全快に。
さぁ　がんばるぞと気分も新た
いろいろ　ご心配いただき、ありがとうございました。
まだ　足はぎこちない歩行ですが、
まぁ　なんとかなると。
また元気な笑顔の再会も期待。やれやれです。
片足が地に付けられぬことがどんなに大変かと高齢者になると何が起こるかわかりません。
どうか十分ご注意ください。
　2021.9.1.From Kobe　Mutsu Nakanishi





夏から秋へ我が家の門先で　　2021.9.1.





毎朝届く朝顔便り　毎日が楽しみで　　ありがとう

今日も　夏の終わりを飾っています　我が家の門先で　　2021.9.1.



夏から秋へ我が家の門先で　2021.9.1.



夏から秋への朝　朝顔と千日紅　我が家の門先で　2021.9.1.



夏から秋への朝　朝顔と千日紅　我が家の門先で　　2021.9.1.





夏から秋への朝　朝顔と千日紅　我が家の門先で　　2021.9.1.

2021朝顔帳　夏の朝を爽やかに

今年も夏の朝を爽やかにしてくれた朝顔の便り・朝顔帳
















毎朝届く朝顔便り　毎日が楽しみで　ありがとう
今日も　夏の終わりを飾っています　我が家の門先で
2021.9.1.


左足踵骨折術前後　踵骨骨折部
2021.6.20.　レントゲン撮影
足の踵骨折で約2ヶ月入院、
８月１６日に退院
8月30日退院10日後のレントゲン検診で
オールOk、全快に。
さぁ　がんばるぞと気分も新た
いろいろ　ご心配いただき　感謝です
ありがとうございました。
2021.9.1　Mitsuji Nakamura
夏から秋への　朝顔と千日紅　我が家の門先で

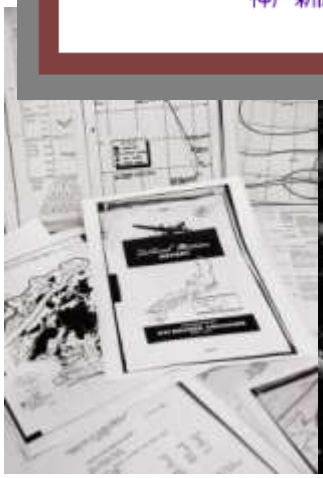
2. 8月神戸新聞に掲載された阪神大空襲・尼崎空襲の特集記事のPDF切り抜き整理

8月神戸新聞に掲載された阪神大空襲・尼崎空襲の特集記事　幼い頃の断片的な記憶がふつふつと。

空襲を受けた傷跡が残る故郷「尼崎　東難波　梅の里」　幼少の記憶を呼び起こしてくれた

神戸新聞　2021.8.17.阪神空襲と米軍文書　　尼崎空襲の記事

2021.8.27.採録　　Mutsu Nakanishi









B29爆撃機による阪神間の主な空襲

爆撃日	昼夜	作戦	目標	出撃機数	爆弾の投下量（米トン） 焼夷弾	高性能爆弾	その他
3月13～14日	夜	大都市焼夷弾攻撃	大阪市街地	295	1732.6		
3月16～17日	夜	大都市焼夷弾攻撃	神戸市街地	331	2308.7		19.4
6月1日	昼	大都市焼夷弾攻撃	大阪市街地	509	2706.9		81.6
6月5日	昼	大都市焼夷弾攻撃	神戸市街地	523	3006.3		72.8
6月9日	昼	精密爆撃エンパイア計画	川西航空機鳴尾製作所	46		263.5	
6月15日	昼	大都市焼夷弾攻撃	大阪ー尼崎市街地	511	3157.3		
7月19日	夜	精密爆撃石油施設爆撃	日本石油関西製油所など	84		701.8	
7月24日	昼	精密爆撃エンパイア計画	川西航空機宝塚製作所	348		1154.5	
8月5～6日	夜	中小都市空襲	西宮ー御影市街地	261	1922.8	33.5	47.6

上左：尼崎市域が攻撃対象となった１９４５年６月１５日の空襲に関する米軍の「作戦任務報告」の写し

上中：1945年６月５日朝、Ｂ２９爆撃機の攻撃を受けて炎上する神戸の街（米軍撮影）　　上右：

上右：1945年８月６日の空襲で燃える西宮市街（多田克さん提供）

下左：B29爆撃機

下右:B29爆撃機による阪神間の主な空襲

神戸新聞 2021年8月15日　阪神空襲　　狙われた理由（１）阪神空襲と米軍文書　尼崎と西宮で異なる作戦より









左：１９４５年６月１５日の空襲体験を語る淀川トシ子さん＝尼崎市

中上：尼崎市域への攻撃中心地点を示した米軍文書「作戦任務報告」（国立国会図書館デジタルコレクションより）

中下：焼け野原となった１９４６年ごろの尼崎市の杭瀬商店街付近（故・中田寅一氏撮影、尼崎市立歴史博物館提供）

右：尼崎市域への攻撃中心地点を示した米軍文書「作戦任務報告」尼崎空襲概略図

新聞 2021年8月15日　阪神空襲　狙われた理由（２）阪神空襲と米軍文書　臨海部避けた焼夷弾「投下のミス」は思い込みより

◇　　◇

神戸新聞 2021年8月17日　阪神空襲

狙われた理由（2）阪神空襲と米軍文書　臨海部避けた焼夷弾「投下のミス」は思い込みより

１４５年6月午前8時半すぎ、爆撃機「Ｂ２９」の５１１機もの編隊が紀淡海峡を抜けて大阪湾に入り、兵庫県尼崎市に迫り来る。

当時１９歳の淀川トシ子さん（９５）は杭瀬地区で製鋼関連の軍需工場に出勤し、作業を始めたところだった。

空襲サイレンを聞き、「またか…」と工場敷地内の防空壕（ごう）に向かいながら、晴れ渡った空をあおいだ。

翼長４３メートル、全長３０メートルの銀色の要塞（ようさい）が、南の空にびっしりと張り付いている。

真っすぐこちらに向かってくるのを見て思った。

「この一帯に軍需工場はここしかない。間違いなく、狙ってくる」

8時４４分。米軍資料によると、計２８４６・３トンもの焼夷弾を２時間１０分にわたって投下していく。

淀川さんは防空壕の隙間から同僚たちと身を寄せて機体を見上げた。真上でまかれた焼夷弾はそれぞれ真っ青な空でバラバラにはじけ、ソフトボール大の黒い塊になって降ってくる。

しかし、それは工場敷地内に落ちず、北側に大きくそれていくように見えた。

「トシちゃんの家の方から火が上がってるよ！」誰かが大声で言った。

◆　　◆

淀川さんは軍需工場が無事だったのにもかかわらず、北約１キロ先にある自宅の一帯が焼け野原になったことを長らく「米軍の投下ミス」だと思い込んできた。　しかし、作戦は確実に遂行されていた。

米軍は、尼崎を中心に３カ所の攻撃点を設け、その一つが淀川さんの自宅もあった市街地の「直径２・４キロ地帯」だった。狙いは国鉄（現・ＪＲ）沿線にある国内随一のプロペラ工場「住友金属プロペラ製造所」だったのだ。

米軍指揮官だったカーティス・ルメイは１月の就任後、火災に弱いという日本建物の弱点に着目して「焼夷弾攻撃」を採用。３月から始めた尼崎空襲は当初、日本軍の対空砲火や空中戦に備えて夜間を狙ったが、日本側の戦闘力が低いと分かると、６月からは午前中に仕掛けるようになった。

この日、４回目となる尼崎空襲は大阪とのセットでなく、尼崎を集中的に狙った最初で最後の攻撃だ。

先頭を飛ぶ機体が工場向けの「結束焼夷弾」を落として炎上させ、後続機が延焼力の高い「油脂焼夷弾」を次々に放って大火災を引き起こした。

◆　　◆

では、なぜ淀川さんが働いた軍需工場は狙われなかったのか。それどころか、尼崎市内では「日本石油製油所」や「尼崎人造石油工場」「陸軍燃料廠（しょう）」など武庫川河口に広がる臨海工業地帯も無事だった。

その理由を、米軍文書はこう記す。

「区画が水路や空き地で区切られ、大規模な延焼が期待できない」。

つまり、川や海に近いと消火されやすく、作戦効率が悪いと判断された。

「尼崎は大阪の付随とみなされ、結果的に徹底した攻撃を免れた可能性がある」と、

市立歴史博物館職員の辻川敦氏は指摘する。

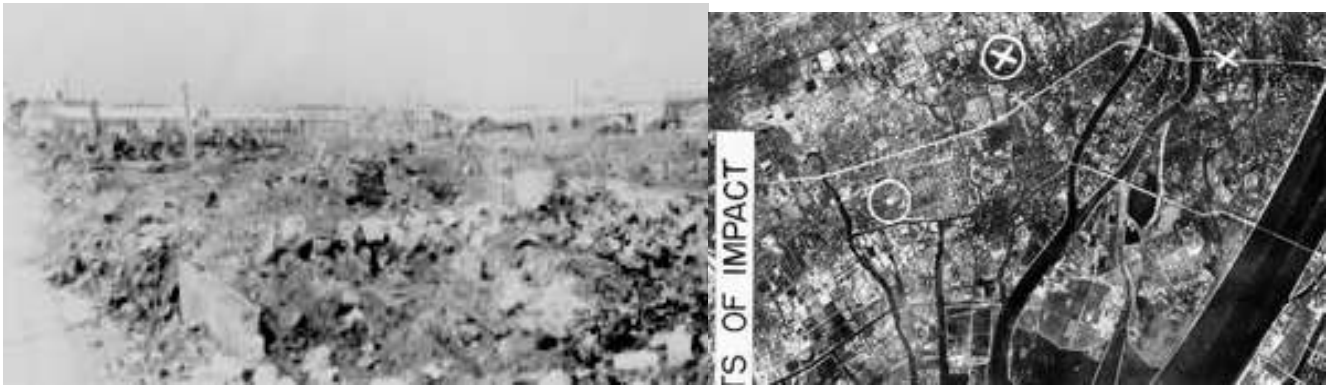
プロペラ工場は６６％が壊され、市内の建造物区域の１１％が焼き尽くされても、市史などに伝わる尼崎の死者は

４７９人で、同県西宮市の６３７人に比べて少ないのは、作戦の違いが影響しているという。

米軍はこの日の尼崎空襲をもって「５大都市空襲を完了」とし、

西宮をはじめとする中小都市への無差別攻撃に戦術を切り替えていく。

（竹本拓也、久保田麻依子）



尼崎空襲を示す概略図には現在の JR 尼崎から南の港・大阪湾沿岸の工場地帯へ真っ直ぐ伸びる尼崎港線が伸びる尼崎市街地が空襲を受けた。

戦争の記憶はないのですが、私の生まれた東難波・梅の里周辺では、阪神尼崎から真っすぐ北に伸びる通称十間道路（五合橋線）が伸び、その両側には、空襲の痕跡を残す未使用地が点々と残る光景が、幼い遠いが一番古いき昔の記憶として頭にある。

また、記憶は本当に断片的ですが、この十間道路を通って、米軍に接収された旧住友プロペラ工場への道が整備され、米軍キャンプから甲子園へ軍用専用バス、また　当時十間道路を真っ直ぐ北に走る五合橋線を走る木炭バスにも記憶がある。

今の尼崎では想像もつかない姿。　もう接収された米軍キャンプを知る人もほとんどいなくなった。

　そんな尼崎の下町で育って、大学を卒業して就職したのが米軍に接収された旧プロペラ工場跡に建設された鉄鋼の住友金属中研。

研究所の門をくぐると正面に昔よく遊んだ広場と建物がそっくりそのまま残っていて、びっくり。

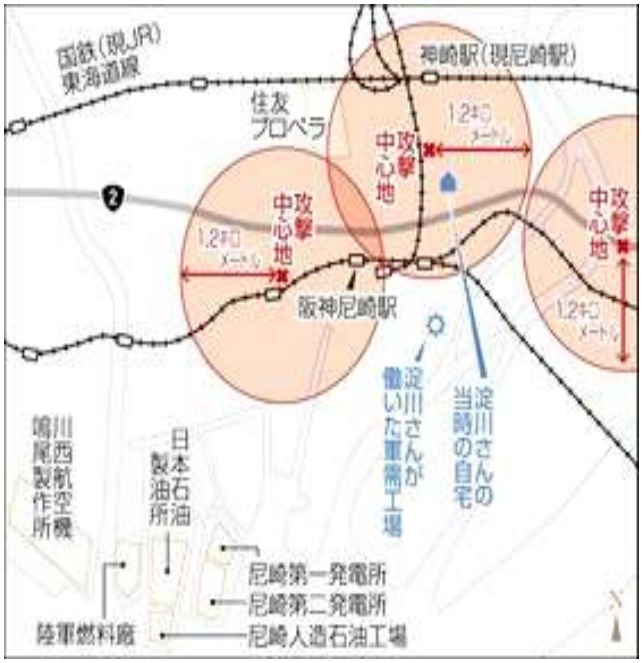
また配属された溶接の職場はピンクハウスと呼ばれていたかつてのプロペラ工場の頑丈なコンクリート造りの建物。

今は住金が日本製鐵に合併視され、近代的なモダンな低モノ軍に変わって、すっかり昔のおもかげもなくなってしまいましたが・・・・。

故郷尼崎の空襲時の姿

本当に思い出深い記憶を呼び起こしてくれた神戸新聞の記事。

幼い頃の記録や写真がほとんど泣く、しっかり記録にとどめておこうと切り抜き再録しました。





2021. 8. 25.

by　Mutsu Nakanishi

神戸新聞の記事。切り抜き再録

神戸新聞 2021 年夏の特集記事　阪神空襲

阪神空襲と米軍文書 - Bing

2021 年 8 月 15 日　狙われた理由(1)阪神空襲と米軍文書　尼崎と西宮で異なる作戦
2021 年 8月 17 日. 狙われた理由(2)阪神空襲と米軍文書　臨海部避けた焼夷弾「投下のミス」は
2021 年 8 月 19 日　狙われた理由(3)阪神空襲と米軍文書　同時攻撃で迎撃を分散
2021 年 8月 21 日. 狙われた理由(4)阪神空襲と米軍文書　西宮ー御影業火に包む

神戸新聞 2021 年 8 月 15 日　阪神空襲

■1.　狙われた理由(1)阪神空襲と米軍文書　尼崎と西宮で異なる作戦









B29爆撃機による阪神間の主な空襲

爆撃日	昼夜	作　戦	目　標	出撃機数	爆弾の投下量(米トン) 焼夷弾	高性能爆弾	その他
3月13～14日	夜	大都市焼夷弾攻撃	大阪市街地	295	1732.6		
3月16～17日	夜	大都市焼夷弾攻撃	神戸市街地	331	2308.7		19.4
6月1日	昼	大都市焼夷弾攻撃	大阪市街地	509	2706.9		81.6
6月5日	昼	大都市焼夷弾攻撃	神戸市街地	523	3006.3		72.8
6月9日	昼	精密爆撃エンパイア計画	川西航空機鳴尾製作所	46		263.5	
6月15日	昼	大都市焼夷弾攻撃	大阪ー尼崎市街地	511	3157.3		
7月19日	夜	精密爆撃石油施設爆撃	日本石油関西製油所など	84		701.8	
7月24日	昼	精密爆撃エンパイア計画	川西航空機宝塚製作所	348		1154.5	
8月5～6日	夜	中小都市空襲	西宮ー御影市街地	261	1922.8	33.5	47.6

上左: 尼崎市域が攻撃対象となった１９４５年６月１５日の空襲に関する米軍の「作戦任務報告」の写し
上中: 1945 年６月５日朝、Ｂ２９爆撃機の攻撃を受けて炎上する神戸の街（米軍撮影）　　上右:
上右: 1945 年８月６日の空襲で燃える西宮市街（多田克さん提供）
下左: B29 爆撃機
下右:B29 爆撃機による阪神間の主な空襲

びっしりと英語で書き連ねられた資料の束がある。太平洋戦争で少なくとも１３５４人が亡くなったとされる阪神間の空襲で、米軍が攻撃目標や航空機の編隊を細かく記した公文書だ。表題は「作戦任務報告」と訳され、兵庫県に関する分だけで２千ページに上る。なぜ、人々は空から狙われたのか。市民の証言と共に、地域ごとに異なる作戦の意図を読み解きたい。(竹本拓也)

尼崎市　４７９人　　西宮市　６３７人　　芦屋市　１３９人　　伊丹市　６人
宝塚市　８３人　　川西市　少なくとも５人　　三田市　５人

これは市史などにある阪神間の空襲死者数だ。国の調査はなく、戦後７６年を経ても被害の全容は分からない。
一方で米軍は人を除く破壊については戦略と成果を詳細に記録していた。

１９４４年8月、サイパン、テニアン、グアムなどマリアナ諸島を攻略した米軍はここを拠点として、ついに日本本土のほぼすべてを爆撃可能圏内に収めた。
４５年１月に就任した指揮官は、陸軍少将のカーティス・ルメイ。「皆殺しのルメイ」の通称で日本人に恐れられ、後に起こるキューバ危機（６２年）で米空軍参謀総長として旧ソ連への先制核攻撃を大統領に進言し、広島型原爆４６万個分の爆弾投下を計画する人物だ。就任２カ月後の３月１３日、米軍は尼崎を最初に阪神間の攻撃を始める。人々が見上げた空には、あの大型爆撃機「Ｂ２９」があった。

◆　　◆

「阪神間はあらゆるタイプの攻撃を受けており、いわゆる『空襲の縮図』と言えるまちなんです」
膨大な米軍資料を読み込んだ尼崎市立歴史博物館の職員辻川敦氏はそう話し、ルメイが主に計画した四つの破壊目標を挙げる。一つは、西宮、宝塚市域にあった航空機工場。二つ目は尼崎市の武庫川河口に立ち並ぶ石油工場群だ。
そして、都市としての尼崎が三つ目、西宮が四つ目に当たると指摘する。実は隣り合うまちで、作戦の色合いは全く違っていたというのだ。米軍はターゲットにする都市を綿密に決めていた。
人口約３３万人だった尼崎は「５大都市」の一つ、大阪の付随とみなされた。
地続きに阪神工業地帯を形成するとして、米軍は戦略上の重要性をこう記す。
「神戸と大阪に電力を供給する大火力発電所群がある。工業の中心地であり、鉄鋼、電気製品、機械を生産し、南西には巨大な製油所がある」一方で当時人口約１３万人の西宮は「中小都市」と位置づけられた。
大都市破壊の後、工業地があるかどうかを問わずに全国１３７都市の市街地と住民を標的としたのだ。
作戦はドイツ空軍がスペイン内戦（３７年）で掲げた思想にならっていた。「一般市民を総力戦を担う敵とみなして攻撃することで継戦意思を奪う」

◆　　◆

戦前から尼崎市に暮らす関山光司さん（８５）は６月の空襲直後、疎開先から急いで自宅に戻った時の衝撃を今も忘れない。一部の神社や寺の門だけを残し、自宅を含めてすべての建物が焼き尽くされたまちに、丸焦げになった同級生の遺体を見た。　「なんでここだったのか…」と思わずにいられなかった。
地上にいた市民の目線と共に、空からの攻撃を再現する。

神戸新聞 2021 年 8 月 17 日　阪神空襲

■2.　狙われた理由（2）阪神空襲と米軍文書　臨海部避けた焼夷弾「投下のミス」は思い込み









左：１９４５年6月１５日の空襲体験を語る淀川トシ子さん＝尼崎市
中上：尼崎市域への攻撃中心地点を示した米軍文書「作戦任務報告」（国立国会図書館デジタルコレクションより）
中下：焼け野原となった１９４６年ごろの尼崎市の杭瀬商店街付近（故・中田寅一氏撮影、尼崎市立歴史博物館提供）
右：尼崎市域への攻撃中心地点を示した米軍文書「作戦任務報告」尼崎空襲概略図

１４５年6月午前8時半すぎ、爆撃機「Ｂ２９」の５１１機もの編隊が紀淡海峡を抜けて大阪湾に入り、
兵庫県尼崎市に迫り来る。
当時１９歳の淀川トシ子さん（９５）は杭瀬地区で製鋼関連の軍需工場に出勤し、作業を始めたところだった。
空襲サイレンを聞き、「またか…」と工場敷地内の防空壕（ごう）に向かいながら、晴れ渡った空をあおいだ。
翼長４３メートル、全長３０メートルの銀色の要塞（ようさい）が、南の空にびっしりと張り付いている。
真っすぐこちらに向かってくるのを見て思った。
「この一帯に軍需工場はここしかない。間違いなく、狙ってくる」

8時４４分。米軍資料によると、計２８４６・３トンもの焼夷弾を２時間１０分にわたって投下していく。
淀川さんは防空壕の隙間から同僚たちと身を寄せて機体を見上げた。
真上でまかれた焼夷弾はそれぞれ真っ青な空でバラバラにはじけ、ソフトボール大の黒い塊になって降ってくる。
しかし、それは工場敷地内に落ちず、北側に大きくそれていくように見えた。
「トシちゃんの家の方から火が上がってるよ！」誰かが大声で言った。

◆　　◆

淀川さんは軍需工場が無事だったのにもかかわらず、北約１キロ先にある自宅の一帯が焼け野原になったことを長らく「米軍の投下ミス」だと思い込んできた。
しかし、作戦は確実に遂行されていた。
米軍は、尼崎を中心に３カ所の攻撃点を設け、その一つが淀川さんの自宅もあった市街地の「直径２・４キロ地帯」だった。狙いは国鉄（現・ＪＲ）沿線にある国内随一のプロペラ工場「住友金属プロペラ製造所」だったのだ。

米軍指揮官だったカーティス・ルメイは１月の就任後、火災に弱いという日本建物の弱点に着目して「焼夷弾攻撃」を採用。３月から始めた尼崎空襲は当初、日本軍の対空砲火や空中戦に備えて夜間を狙ったが、日本側の戦闘力が低いと分かると、６月からは午前中に仕掛けるようになった。
この日、４回目となる尼崎空襲は大阪とのセットでなく、尼崎を集中的に狙った最初で最後の攻撃だ。
先頭を飛ぶ機体が工場向けの「結束焼夷弾」を落として炎上させ、後続機が延焼力の高い「油脂焼夷弾」を次々に放って大火災を引き起こした。

◆　　◆

では、なぜ淀川さんが働いた軍需工場は狙われなかったのか。それどころか、尼崎市内では「日本石油製油所」や「尼崎人造石油工場」「陸軍燃料廠（しょう）」など武庫川河口に広がる臨海工業地帯も無事だった。
その理由を、米軍文書はこう記す。
「区画が水路や空き地で区切られ、大規模な延焼が期待できない」。
つまり、川や海に近いと消火されやすく、作戦効率が悪いと判断された。
「尼崎は大阪の付随とみなされ、結果的に徹底した攻撃を免れた可能性がある」と、
市立歴史博物館職員の辻川敦氏は指摘する。
プロペラ工場は６６％が壊され、市内の建造物区域の１１％が焼き尽くされても、市史などに伝わる尼崎の死者は４７９人で、同県西宮市の６３７人に比べて少ないのは、作戦の違いが影響しているという。

米軍はこの日の尼崎空襲をもって「５大都市空襲を完了」とし、
西宮をはじめとする中小都市への無差別攻撃に戦術を切り替えていく。

（竹本拓也、久保田麻依子）

■3.　2021年8月19日

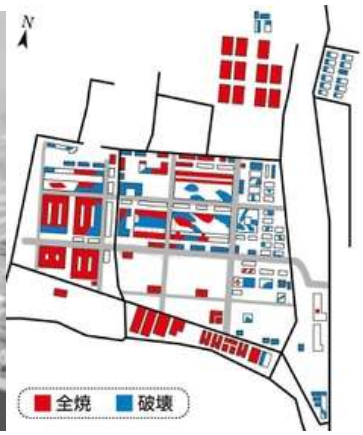
狙われた理由(3)阪神空襲と米軍文書　同時攻撃で迎撃を分散











上左: 川西航空機鳴尾製作所への爆撃後、米軍が撮影した写真（米国国立公文書館所蔵）

上右: １９４２年の鳴尾村を再現した鳥瞰（ちょうかん）図。競馬場の場所が鳴尾飛行場になる（「鳴尾村誌」より）

１９４２年の鳴尾村を再現した鳥瞰（ちょうかん）図。競馬場の場所が鳴尾飛行場になる（「鳴尾村誌」より）

下左: 米軍が撮影した川西航空機宝塚製作所への爆撃。右上は武庫川（米国国立公文書館所蔵）

下中: 鳴尾飛行場一帯。右は鳴尾川＝１９５９年

下右: 米軍が記録した川西航空機宝塚製作所の損害状況米軍が記録した川西航空機宝塚製作所の損害状況

激しい地響きと共に、少年少女らが暮らす５０棟の寮施設が次々と崩れ落ちた。

１９４５年7月２４日午前１０時半すぎ、兵庫県宝塚市域にあった航空機生産工場「川西航空機宝塚製作所」に、７７機のＢ２９が１千ポンド爆弾９０１発を集中投下した。

「ストライク」。そんな説明付きの写真を米軍兵が撮った真下で、製作所職員だった当時３９歳の男性Ｓさんは寮内の防空壕（ごう）にいて、がれきに埋もれた。動員された少年ら２００人の世話を寮でしていた。

病気の２人を両脇に抱いて壕からはい出ると、続く爆撃で吹き飛ばされた。その頃、どこからか対空砲火が放たれ、Ｂ２９の１機が墜落する。しかし、日本軍の戦闘機はほとんど現れず、空からの攻撃はやむことがなかった。

米軍の作戦は通称「エンパイア計画」。宝塚と大阪、名古屋市などの主要な重工業施設６カ所を同時に襲撃する。狙いの一つは、日本側の迎撃態勢を分散させることにあったのだ。倒壊した女子寮でＳさんは少女の頭を見たが、木材に挟まれて救えない。その奥で、少女８人が寮母に抱かれるように折り重なって息絶えているのが見えた。

「何故（なぜ）この様な子供まで犠牲にしなければならなかったのか」。Ｓさんは戦後、そう問い続け、惨状を手記に残して亡くなった。

◆　　◆

3月１６～１７日　神戸空襲　約２８０機　6月5日　神戸空襲約１５０機

6月9日　川西航空機の鳴尾製作所・川崎航空機の明石製作所への爆撃　　計約５０機

7月２４日　川西航空機の宝塚製作所への爆撃（エンパイア計画）　県外含めて２５～３０機

これは米軍文書に残る日本軍戦闘機の迎撃機数だ。６月の神戸空襲を米軍は「大阪ー名古屋地域で最も激しい抗戦」と記録。日本軍は戦闘機１５０機と高射砲で迎え撃ち、Ｂ２９は４７４機のうち１１機を失い、１７０機以上が損傷した。しかし、これを機に日本軍の戦闘機出動は激減する。そこで米軍は航空機の生産拠点を徹底的にたたいて戦闘力を弱める戦術を進めた。反撃されやすくとも命中率が高い昼に狙い、同時多発攻撃で迎撃リスクを避けたのがエンパイア計画だった。市史などによると鳴尾製作所では工場の６割以上が破壊・焼失され、付近住民を合わせ４８人が死亡。宝塚製作所は８割を焼き壊され、計１０６人が死亡したとされる。

◆　　◆

「日本の本土防衛には、わずかの戦闘機しか残っていないと考えられる」。計画遂行後、米軍文書はそう考察を記す。宝塚では日本の数機が飛来してきても、攻撃さえしてこなかった。

旧防衛庁資料によると、京阪神には伊丹、大正飛行場（現・伊丹、八尾空港）という二つの防空拠点があったが、部隊は４３年から外地に駆り出されて全滅を重ね、戦力を消耗していた。

それでも、尼崎市立歴史博物館職員の辻川敦氏はこう指摘する。「迎撃自体の効果が期待できず、残った戦闘機はできるだけ温存して避難させていたんです」

日本軍は本土決戦に向けて、体当たり攻撃などの奇襲に備えていた。米軍は交戦することなく空からの攻撃で終わらせようとしていた。標的は施設ではなく、人そのものへと移っていく。（竹本拓也）

2021年 8月21日.

■4.　狙われた理由(4)阪神空襲と米軍文書　西宮ー御影業火に包む









上左：阪神大空襲で家屋などが焼き壊された西宮神社付近

上右：１９４５年7月２７、３１日に米軍が西宮市上空からまいたビラ。
「爆弾には眼がありませんからどこに落ちるか分りません」などと記す

下左：「全国主要都市戦災概況図」にある西宮市の被災状況（国立公文書館デジタルアーカイブから）

下右：「空襲にも人の死にも慣れてしまっていたことが恐ろしい」と語る宮内宏さん＝西宮市

真っ暗な空から火の雨が降ろうとしていた。
１９４５年8月6日午前0時半ごろ、「ブワーン、ブワーン」と兵庫県西宮市松下町の住宅街に空襲警報が響きわたる。
当時７歳だった宮内宏さん（８２）は、夜空一面に小さくきらめく無数の火の玉を見て「きれいな星々だな」と思えた。

家族１０人と庭の防空壕（ごう）へと駆け込もうとした瞬間、焼夷（しょうい）弾が家々の壁や屋根に突き刺さり、あちこちで火柱が上がる。メキメキと焼けていく音を壕の中で聞いた。
「近くに軍需工場があるから狙われたんじゃないか、と幼心に思った」
その直後、西宮市域の南東部にあった鳴尾村（当時）でも住宅街に炎が広がる。
村には川西航空機鳴尾飛行場があり、住民たちは「戦闘機を松林に隠したから標的にされたんじゃないか」とうわさした。西宮市ー神戸市東灘区を業火に包んだ「阪神大空襲」。
米軍文書によると、２５５機のＢ２９が西宮市域の南西から飛来し、１時間３６分にわたり、北東へと波状的に１９２２・８トンもの焼夷弾を落とした。当時の西宮市域の約2割が焦土と化し、４８５人が命を落とした。
鳴尾村でも１８８人、芦屋市でも８９人が犠牲となったとされる。

◆　　◆

これまでの連載で、6月の尼崎空襲はプロペラ工場などが狙われ、7月には航空機工場が標的にされたことを書いてきた。ならば、阪神大空襲は何を目標としたのか。
米軍資料を調査する神戸大学地域連携センターの学術研究員佐々木和子氏は「それは単純かつ合理的なもの」としてこう解説する。
「住宅密集地。特定の軍事目標をたたくのではなく、狙ったエリアのすべてを無差別に攻撃する『じゅうたん爆撃（カーペット・ボミング）』です」
6月5日に「神戸」、6月１５日に尼崎を含む「大阪」を狙った「5大都市空襲」を完了させた米軍は、それ以外の中小都市を壊滅させる作戦に移る。
米軍資料によると、通常は一つの中小都市に一つの航空連隊１４０機程度で臨むところ、西宮ー御影間を１都市とする「阪神」には倍の2隊を向けていた。神戸、大阪の大都市に挟まれた「産業の後背地」としてとどめを刺したのだ。

実は１週間前、米軍は2度にわたり、西宮の空から大量のビラをまいていた。
「罪のない人達を傷つけたくはありませんですから裏に書いてある都市から避難して下さい」
無差別空襲の予告だった。米軍はこれを「フェアな警告戦法」とし、市民の戦意を喪失させつつ、米軍への信任を深めさせる狙いを込めていた。
しかし、「阪神大空襲は、市民の防火レベルを完全に超えている」と佐々木氏は話してこう指摘した。
「人々は結局、イライラ、じたばたしながら、待つしかなかったんです」
空襲を終えて6時間後、Ｂ２９は人類初の原子爆弾を広島の空から投下した。

◆　　◆

阪神間へのＢ２９による空襲は尼崎市で8回、西宮市で5回、芦屋市で4回を数えた。7月下旬からは中小都市に当たらないまちにも戦闘機で機銃掃射を加え、川西市で少なくとも5人、三田市でも児童ら5人の命を奪った。
8月１５日。戦争は終わった。（竹本拓也、村上貴浩）

2021.8.25.　　神戸新聞・　神戸新聞Next より採録
by　Mutsu Nakanishi

3. 絵文字で描いた兵庫県全図　いま　インターネットで絵文字の場所探しが人気に
一番の人気はお城の絵文字で描かれた尼崎だと…・ほかにもいろいろ場所探しにはまっています。



小森文美さんがデザイン「絵文字で描いた兵庫県図 」　https://maidonanews.jp/article/14428775

「絵文字で描いた兵庫県図 」　場所のシンボル絵文字ヒント抜粋

一番人気だという　私の故郷「尼崎」のシンボル絵文字　探せますか・・・・



絵文字57個で表現した「兵庫県」を拡大して見る（こもりあやみさん提供）

4. 平和って　なんだろう　　８月いつも思い起こす「命は宝」

コロナ禍の中で生活が脅かされる政治主導が全く方向を見失ってしまった日本の社会
神戸新聞に掲載された評論に惹かれました

2021年(令和3年)8月30日　月曜日　14版　総合　2　神戸新聞

針路21

平和主義の実践

子どもにどう教えれば

論説委員
直野　章子



「へいわって、なんだろう」。息子が広島の保育園に通っていた頃、よく口にしていた歌だ。聞くたびに「そうだね、なんだろうね」と心の中でつぶやいていた。

爆心地近くの園だけあって、折り鶴を折ったり、原爆や戦争の絵本を読み聞かせたりする平和学習が行われていた。しかし、相手は3歳から6歳までの幼児である。いったいどうやって「平和」を教えているのか先生に尋ねてみると、みんなで仲良く暮らしたり命を大切にしたりすることが「平和」なのだと話しているとのことだった。

保育園では、「穏やかにやわらぐ」と「戦争がない状態」という、「平和」の二つの意味を共に学んでいるが、どちらかというと情景に重きを置いている。「平和な心」や「平和な暮らし」であれば、幼くてもつかむことができるからだろう。そのうえで、戦争で命や家族を奪われた子どもの話をすると、「戦争」や「原爆」は「平和」を壊すものだと、子どもたちにも伝わる。

こうして、それが何であるかは理解できなくとも、戦争や原爆は嫌だという気持ちが、子どもの心に芽生えるのだろう。

2面に続く

へいわって、なんだろう
息子が広島の保育園に通っていた頃、よく口にしていた歌だ。聞くたびに「そうだね、なんだろうね」と心の中でつぶやいていた。

平和主義の実践

1面から続く

戦後日本の平和教育や「戦争体験の継承」では、戦争がいかに悲惨な体験だったかを伝えることで、戦争を否定し、平和を尊ぶ心を育もうとしてきた。しかし、戦争体験を知ることで、平和の大切さが理解できたとしても、それが反戦や非武装といった平和主義の理念につながるとは限らない。

近代日本の戦争が「東洋の平和」を掲げて遂行されたように、「戦争」と「平和」は、必ずしも対立するわけではないし、「平和な暮らし」を守るためにこそ、武装する必要があると考えることもできるからだ。実際に、戦後日本の世論は、非武装主義を掲げた憲法を擁護する一方で、「力による平和」を暗に支えてきた。

敗戦から間もない時期、「戦争はもうこりごり」という感情が広く生じていたのは確かだろう。しかし、戦争や再軍備に反対する意見が主流であったかというと、そうではない。1950年代の世論調査をみると、条件付きで戦争を肯定する人の方が絶対反対という人よりも多かったし、54年の自衛隊発足までは、再軍備に賛成する人が反対の人よりも多かった。また、戦争に絶対反対、再軍備反対の意見が多数派になった60年代になっても、国防のための軍隊は必要という人は、不要という人を常に上回っていたし、自衛隊を肯定する意見も常に多数派だった。

針路21

暮らし脅かす権力にあらがう

敗戦後、侵略戦争と軍国主義は否定されたが、国を守るためには武装して有事に備える必要があると考える国家安全保障論は、自衛隊肯定という形で、世論に支持されてきたといえるのだ。

平和概念の意識と運動が、日本の核武装や軍事化に一定の歯止めをかけてきたと評価することはできる。しかし、たとえ自衛のための最低限の軍備であったとしても、武装を肯定するのであれば、戦後日本の平和擁護意識を平和主義と呼ぶことは難しい。

平和主義（パシフィズム）とは元来、非暴力の信念に基づいて戦争や戦争準備に不服従の態度を貫く抵抗運動であり、例えば、兵役義務への不服従という形をとる。国際政治学者の坂本義和が指摘したように、平和主義は、武力に訴えようとする国家権力に徹底的にあらがう、個人の主体的選択や意思に支えられた思想なのであって、権力との緊張関係に立つことなく、権力の側から平和を推進する態度を、積極的な意味において平和主義と呼ぶことはできないのである。

確かに、戦争を繰り返してはならないという意識は、戦後の日本社会で定着した。平和運動や平和教育をはじめ、ジャーナリズムや文化、芸術などの領域において戦争体験を記憶する努力が重ねられてきた結果であろう。しかし、体験者の「二度と戦争を起こさないで」「平和を大切に」との訴えを、実感を持って受けとめるのは難しい。「戦争と平和」は自明か遠く、じっくりと向き合う必然性を感じることがないからだ。

若い世代が、我が事として捉えるには、戦争の被害体験だけでなく、被爆者や沖縄戦被害者らが戦後をどう生きたのかを伝えることが重要なのではないだろうか。戦争で傷を負わされただけでなく、戦後においても、被害を耐え忍ぶよう強いられてきた人々は、被害をもたらした国家に対して償いを求めて立ち上がった。国家の責任を追及してきたその闘いは、戦争を体験していない世代にとっても、学ぶところが多い。平和のうちに生きる権利を侵害された時には、相手が国家であっても声を上げてあらがう。その姿は、私たちの手本となる。

新型コロナ感染が広がる中、五輪開催の意義を問われて、菅義偉首相は「平和の祭典」と応じた。東京五輪は強行され、感染拡大は止まらない。私たちの命と暮らしを脅かす決定を下しながら「平和」を口にする為政者に対して、平和のうちに生きる権利を掲げて抗議すること。それが、私たちの平和の実践であり、戦争体験から積み上げてきた平和意識を引き継ぎ、発展させることにつながるのである。

（なおの・あきこ＝京都大人文科学研究所准教授・歴史社会学）

◆このシリーズは、隔週掲載します。

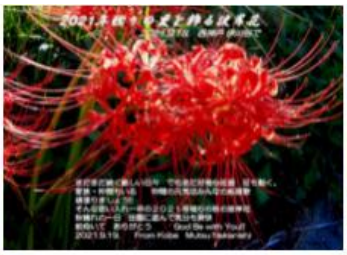
2021 Mutsu
10月

2021年 四季折々

mutsu2021.pdf

Monthly Page　10 月 October　深まりゆく秋 2021

厳しい新型コロナ蔓延もようやく収束の兆しも見えはじめましたが、油断は禁物
でも 秋の到来にほっと一息 気分も新た 頑張りましょう









足の踵骨折から約3ケ月　やっと足をかばうことなく歩けるように。
毎日歩く西神戸の里は秋真っ盛り　でもまだまだ坂道やロングで歩くと足が痛くなる。
ちょっと山道も歩けたので、少しつづ 伸ばせば山も登れそう。
長期戦でも自信つきました。　街中であれば、もう普通に。
コロナもこのまま収まって、　早く普段の生活取り戻したいですね。
いろいろご心配をおかけしました。

2021.9.18.　久しぶりに秋の横尾道を歩いて　Mutsu Nakanishi

Monthly 2021 年 10 月 October　西神戸・東須磨の田園を彩る秋の風物詩

10 月 真っ青な空 秋の草花が里を彩る里の秋




1. 10 月 コロナ禍の中で迎えた秋　近況便り
   2 ケ月入院から解放　巷はもう秋に　コロナも収束の兆し　まだ油断なく
   3 ケ月ぶりの更新　特に目新しい記事ありませんが、元気です
2. 追悼悼　経済評論家　内橋克人さんご逝去
   行き過ぎた市場経済主義に警鐘　ぶれることなく人重視を貫く
   ■【2021年10月　From Kobe】 内橋克人さん逝去に想いをつのらせて
   https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/2021mutsu/fkobeR0310Uchihashi.pdf
3. コロナ禍の中でうれしいニュース
   祝 北海道・北東北の縄文遺跡群がユネスコ世界文化遺産登録決定
4. 西神戸の田園を彩る秋の風物詩　青い空に秋の草花が里を彩る里の秋
   1. 須磨　横尾道の秋の七草藤袴　2. 西神戸の伊川谷の彼岸花
   3. 加古川西岸　来住野・野尻の里のそば畑
5. 気まぐれ秋の空　竜巻の卵が見えたのかも 2021.9.18.
   台風一過　突然 播磨灘に現れた空の雨雲から海へ数本の細い柱状の雲

◎ 10月更新気掲載 トピックス



車大歳神社の社殿崩落を守った
車大歳神社の巨樹大楠
鎮守の森の大楠にもありがとう



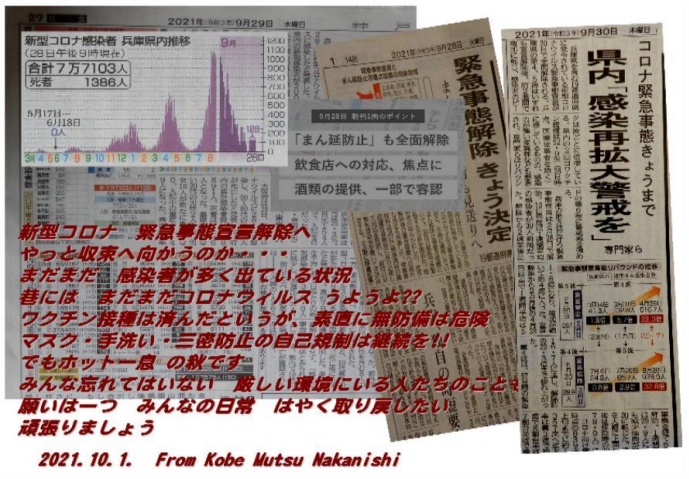








妙法寺 車の里で　車大歳神社の社殿崩落を守った車大歳神社の巨樹大楠　鎮守の森の大楠にもありがとう



コロナ禍の中で うれしいニュース

祝 北海道・北東北の縄文遺跡群がユネスコ世界文化遺産登録 正式決定!! 2021.7.2.



殺伐とした世相の中で 日本人の心のふるさと縄文が世界文化遺産へ
10数年 何度も跳ね返されながらも10数年挫折することなく
多くの市民たちの手でごっと続けられてきた世界遺産登録への道
ユネスコの世界遺産登録諮問機関が日本の縄文を登録勧告。
待ちに待った世界遺産登録へ おめでとう!! From Kobe
世界に類のない1万年もの長きにわたり、
平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」社会
そのエンジンは「他人を思いやる心」。
それは人類が幾多の苦難を克服し現在に続いてきた根幹であり、
日本の縄文文化を象徴する遺物・遺構の数々なども
また世界文明に引けを取らぬ。
今 コロナ禍の苦難の中で、日本が見失いがちな「他人を思いやる心」
殺伐とした世相が続く今 日本人の心の故郷「縄文」を
ぜひ知ってもらいたい。
待ちに待った世界遺産登録 おめでとう!!



私の秋迎え 深まりゆく郷の秋を彩る野草 花言葉

<フジバカマ>



藤袴の花言葉
「ためらい」「躊躇」「遅れ」、「あの日を思い出す」
藤袴の咲き方から、花言葉が生まれたという

<ヒガンバナ>



彼岸花の花言葉 「情熱」「独立」
「想うはあなた一人・また会う日を楽しみに」
「悲しい思い出」「再会」「あきらめ」

<ソバ>



蕎麦の花の花言葉
「控かしい思い出」



私の秋迎え 今年もスライド動画にもして、秋の夜長を楽しんでいます



毎日の散歩道で 想いは人それぞれ 道端の野草の花にはっと気が付き、過ぎし日を思い出す
また 一つ 宝物 道端の名も知らぬ花にも思いが募る
またなんとなく人恋しい秋の夜長 コロナ禍行動節制の中で、はじめた断捨離とアルバム整理 入院の間を含め、
思いがけずも 我が身を振り返る機会に なにげないPhotoに目が留まる
もう やきがまわったのか・・・・・・・ でもまだまだ気力も好奇心もある 足も回復 さあ これからやと
まず一歩 散歩を楽しむ





コロナ収束の兆しに 街もほっと一息

先が見えぬ厳しいコロナ禍
困難の中にある仲間に 思いをはせています。
一人で頑張らず、無理せず 今はみんなに声あげて!!
仲間がいる。仲間の元気はみんなの応援歌
互いに連絡取り合って 元気に前向いて笑顔で今を。

God be with You!!
From Kobe Mutsu Nakanishi

1.　10 月 コロナ禍の中で迎えた秋　近況便り

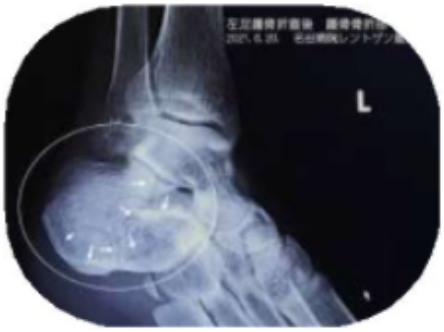





妙法寺 車の里で　　車大歳神社の社殿崩落を守った車大歳神社の巨樹大楠　鎮守の森の大楠にもありがとう

2ケ月の入院から解放　巷はもう秋に　ご心配かけました
コロナも収束の兆し　まだ　油断なく
3ケ月ぶりの更新　特に目新しい記事ありませんが、元気にやってます
風来坊のPhoto Album 心やすめになれば

6月末脚の踵骨折治療で入院　折しも新型コロナ蔓延で外部の人との接触アウトの雪隠詰めの足を地につけられぬ車椅子生活。
今年の酷暑の夏を丸々病院で過ごし、退院した時はもう初秋。
色々ご心配かけましたが、今は元気に活動をはじめています。
ありがとうございました。
空白の3ケ月この間　ひしひしと時代が変わると感じた日々でした。
また、「足が地につけられないとこんなに大変なんや。
　　足に地がついていないとはこのことか!!」と身にしみて感じました。
この間、自分のことで精一杯なのに　近況等声かけてくれた多くの仲間たちにも感謝です。
2ケ月の入院から解放され、家に戻ると巷は酷暑の夏からもう秋に。
見るもの聞くものすべて新鮮　浦島太郎ですが、
歩行訓練を兼ねての周辺walkを元気にやっています。
また、おかげさまで家族もみんな元気。
ワクチン接種もみんな完了し、ホッと一息です。
いつも夏から秋は若者たちのスポーツシーズン　毎年せっせと通いましたが、
今年は何一つ観戦できずでした。
やっと元気な若者たちも街に戻ってきて、うれしい限り。
また、緊急事態宣言も解除、気がかりだった仲間の店　そして仲間の飲み会
連絡取れずにいる仲間たち　みんながみんな一日も早く新しい日常を取り戻せるようコロナも収束してほしいと願っています。
でも　油断は禁物　どうか抜かりなく　もうひと頑張りしましょう。
また、色々暇に任せて、メールやLINEで病院から発信してきたことなどを含め、
10月のホームページ更新として発信させていただきました。
3ケ月ぶりの更新　特に目新しい記事ありませんが、
退院後、目にした風来坊のPhoto Album
心やすめになればと。
2021.10.5.　From Kobe　Mutsu Nakanishi



左足　踵骨折レントゲンPhoto 2021.6.21.



車大歳神社の社殿崩落を守った
車大歳神社の巨樹大楠
鎮守の森の大楠にもありがとう

添付写真2枚　1枚は地に足つけられずの踵骨折　自戒のお守りです。
もう一枚は　崖にどっしり根を張り、車大歳神社の社殿崩落を守った車大歳神社の巨樹大楠。
2年前の台風崖崩れの道や社殿の復旧作業がやっと完成。　全体がなかなか見渡せなかったのですが、
周辺も整備され、下からこの堂々とした巨樹を見渡せるように。
鎮守の森の巨樹　車大歳神社の大クスノキ　堂々と変わらず立つ姿に感動。
もう　自分の時代ではないと感じる昨今ですが、まだまだ好奇心旺盛　気力もあり、足も復活。
ときれときれになりそうですが、ポストコロナの時代へ　　元気に前向いてと。






神戸の街　総合運動公園界隈等にもにも 若者たちの明るい顔と歓声が戻ってきました

2. 追悼悼　経済評論家　内橋克人さんご逝去

行き過ぎた市場経済主義に警鐘　ぶれることなく人重視を貫く



私が社会人の時代　一番惹かれ、影響を受けた一人かもしれません。
NHK朝6時45分　内橋克人さんの声が久しぶりに流れてくるといつもホット一息
今はただただ天国で安らかに憩われますよう　God be with You!!
From Kobe Mutsu Nakanishi

■【2021年10月　From Kobe】 内橋克人さん逝去に想いをつのらせて
https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/2021mutsu/fkobeR0310Uchihashi.pdf

---

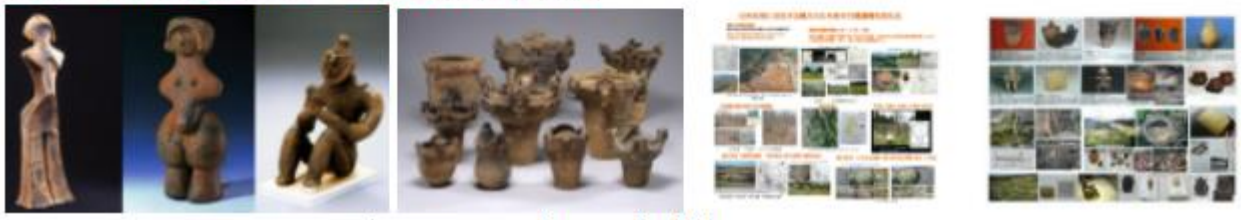
3. コロナ禍の中でうれしいニュース

祝 北海道・北東北の縄文遺跡群がユネスコ世界文化遺産登録決定

待ちに待った世界遺産登録へ　おめでとう!!　From Kobe



北東北・北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産登録に



殺伐とした世相の中で　日本人の心のふるさと縄文が世界文化遺産に正式決定へ

10数年何度も跳ね返されながらも10数年挫折することなく多くの市民たちの手で続けられてきた世界遺産登録への道。ユネスコの世界遺産登録諮問機関が日本の縄文を登録勧告。

【北東北・北海道の縄文遺跡をユネスコ世界遺産に】
世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた時代日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」
家族・仲間に思いを寄せつつ　平和の願いもまたひとしお
平和で穏やかな暮らしが　ひろく行き渡るよう

東日本大震災が発生し、日本全体が苦難の中にあった1911年「日本の心のふるさと縄文　縄文の心が苦難の中にいる人たちを勇気づける」との思いから三内丸山縄文の会「縄文ファイル」4月号に東日本大震災のお見舞いと日本の縄文を世界遺産にと応援メッセージを送ったことも。またもう20年近くになるが、初めて青森の三内丸山遺跡へ行った時の事や三内丸山遺跡でのお月見　そして霧の中で出会った青森小牧野遺跡のストーンサークル等々を思い出しています。世界遺産になっても、今までと同じく、一般の人たちにも広く開かれただれもが語り合える遺跡群であってほしいと願っています。　◆参考　世界の人に日本の縄文を知ってほしい　心優しき縄文人 縄文帰りの勧め 2014.5.6
https://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomongaerinew.pdf

4. 西神戸の田園を彩る秋の風物詩　青い空に秋の草花が里を彩る里の秋

1. 須磨 横尾道の秋の七草 藤袴　淡い薄ピンクの小花を沢山たくさんつけて､飛来する蝶 アサギマダラを待つ

2. 西神戸の伊川谷の彼岸花 稔りの田の畦を真っ赤に彩る西神戸伊川谷 小寺&上脇の里

3. 加古川西岸 来住野･野尻の里のそば畑 小野アルプスの山裾の田園を真っ白にするそば畑

私の秋迎え　深まりゆく郷の秋を彩る野草の花言葉　西神戸　秋の散歩道で

花言葉それぞれにも 思い入れ一杯　人それぞれ

<フジバカマ>



藤袴の花言葉
「ためらい」「躊躇」「遅れ」､「あの日を思い出す」
藤袴の咲き方から､花言葉が生まれたという

<ヒガンバナ>



彼岸花の花言葉 「情熱」「独立」
「想うはあなた一人・また会う日を楽しみに」
「悲しい思い出」「再会」「あきらめ」

<ソバ>



蕎麦の花の花言葉気
「懐かしい思い出」

毎年 この時期　西神戸の里を彩り、夏から秋へ　秋の訪れを告げる秋の草花　日本の田舎の原風景

わたしの毎年の楽しみ秋迎え　今年も素晴らしい秋景色に出会えました。

◎ 淡い薄ピンクの小花を沢山つけ、飛来する蝶 アサギマダラを待つ
須磨アルプスの山裾 横尾道の藤袴の群生地



淡い薄ピンクの小花沢山つけ、飛来する蝶　アサギマダラを待つ 須磨アルプスの山裾　横尾道の藤袴の群生地



絶滅が危惧される秋の七草　山裾のブッシュの中の群生を地元の人達がそっと保護。
今年は飛来するアサギマダラを一匹見つけることができました。

◎ 稔りの田の畦を真っ赤に彩る西神戸　広い田園地帯伊川谷の郷の彼岸花

自宅から車で１０分　普段着の姿の郷の彼岸花　今年は特に美しい。



稔りの田の畦を真っ赤に彩る西神戸　広い田園地帯伊川谷の郷の彼岸花　伊川谷　小寺の里 & 上脇の里　　2021.9.19.

◎ 加古川東岸小野アルプスの山裾の田園を真っ白にする小野来住野　＆　加古川　志方野尻の里

また JR 加古川線小野町駅のそばをお腹いっぱい食べて帰るのも楽しみの一つです

細かい蕎麦の花　そば畑の中に入ってレンズを拡大して眺めるのも一興

また、この加古川西岸小野アルプスの山裾の田園は１０月半ばをすぎると

黄金色に稔った田園地帯をピンクに染めるコスモス畑が出現する素晴らしい秋景色もまた楽しみ



加古川東岸小野アルプス山裾の田園を真っ白にする小野市来住野　＆　加古川市志方野尻の里

西神戸　東播磨加古川西岸の郷の田園風景は素晴らしい日本の里の秋の原風景　今月の更新「風来坊・Country walk 」の項に写真アルバム並びにスライド動画として記録掲載しましたので、Walk 詳細はそちらで御覧ください。

HP Monthly Page　2021 10 月 コロナ禍蔓延の中で迎えた 2021 年の秋

https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/R0310.htm

5. 気まぐれ秋の空　竜巻の卵が見えたのかも 2021.9.18.

台風一過　突然 播磨灘に現れた空の雨雲から海へ数本の細い柱状の雲





９月１８日　横尾道　野路菊の丘から西の播磨灘を眺めていて、竜巻の卵みたいな空と海が連なった渦巻状の細い雲柱を眺めました。

幅の広い雨の領域と晴れている領域の境界を眺めることは時々ありますが、海と空の雲がつながった細い渦巻状の雲柱をはっきり認識したのは初めて。台風１４号は１８日午後３時　東海沖で　熱帯性低気圧に変わりました。

日本気象協会の発表によればちょうどこの日は台風１４号が瀬戸内を横に縦断していった日。

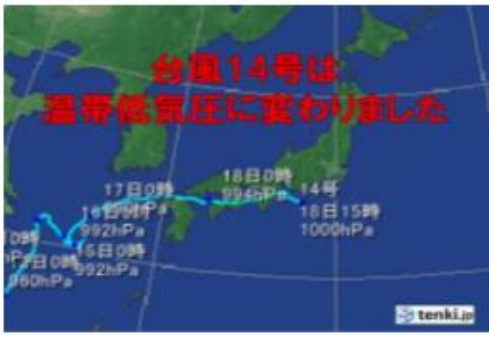
でも勢力弱く神戸では午後には晴れ間が出ていました。

今年の秋も夏同様　異常気象が続くかもしれません。

留意せねば・・・・・・・と。

でも　デジカメに収めることもでき、ラッキーでした。





◎ 10月更新気掲載 トピックス

10 月 真っ青な空 秋の草花が里を彩る里の秋　〈 コロナ禍 この秋の散歩道で スライド動画 〉



私の秋迎え　今年もスライド動画にもして、秋の夜長を楽しんでいます



HP Monthly Page　2021 10 月　　コロナ禍蔓延の中で迎えた 2021 年の秋

https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/R0310.htm



写真アルバム並びにスライド動画として記録掲載しました　Walk 詳細は上記リンクから御覧ください。

◎10月更新後記

和鉄の道・Iron Road　HP　10 月のページになんとか更新できました。
コロナ禍の中で足踵骨折が入院を伴う大変な損傷とは夢にも思わず、しかも病院はコロナ禍外部接触オールアウトの面会謝絶。びっくりもしましたが、自らを振り返るいい機会となりました。
まだまだロング歩行は厳しいのですが、街中では問題なく普通の活動を始めています。色々ご心配いただき感謝です。

6月末足の踵骨折治療で入院　折しも新型コロナ蔓延で外部の人との接触アウトの
雪隠詰めの足を地につけられぬ車椅子生活。
今年の酷暑の夏を丸々病院で過ごし、退院した時はもう初秋。
色々ご心配かけましたが、今は元気に活動をはじめています。ありがとうございました。
空白の3ケ月この間　ひしひしと時代が変わると感じた日々。
色々暇に任せて、メールやLINEで病院から発信してきたことなどを含め、
10月のホームページ更新として発信させていただきます。
もう　自分の時代ではないと感じる昨今ですが、まだまだ好奇心旺盛　気力もあり、足も復活。
とぎれとぎれになりそうですが、元気に前向いて発信をと。
後期高齢者だからとは言えなくなった新型コロナへの戦い　そしてポストコロナの時代へ
みんなの一番の願いは穏やかな日常の社会生活を取り戻せること。
前向いてがんばりましょう

仲間の元気は　みんなの応援歌 !!　　頑張りすぎず、時には声をあげて !!
お互いスクラム組んで　助け合ってこの難局を乗り越えましょう
笑顔で逢えるのを　楽しみにしています
ワクチン接種も済ませましたが、まだまだ収束は道半ば
まだまた厳しい自己節制の日々が続きますが、どうか　無理せず、
元気に前向いてお過ごしください
また連絡ください　　*God Be With You!!　2021.10.5.*
From Kobe　Mutsu Nakanishi

高齢者にとって病院は気楽では無し。一番ビックリしたこと　２件参考になれば・・・・

◎　病院では後期高齢者は全く相手にされないこと初めて知りました。独立した人格として扱われぬこと。
一日のスケジュールすらす頭の上を越えてゆく。知らぬ間に車椅子で　あっちこっちに動かされ、びっくりでした。７５歳を超えると本人は判断能力なしの徹底した扱い。どうもどこでもそのように決まっているらしい。
相談はすべて入院のときに指定した保証人相手。
なんでやねん　病院にいる本人をもっと相手にしろ!! と思うのですが、長く病院にいると其の事情もわかってきましたが、大変でした。

◎　外部連絡は携帯電話・スマホのみ　本人が身の回りに持ち込まないと悲惨　全くの浦島太郎になる。
人に動かされるのを好まぬ我が身　大変でした。　十分健康にご留意ください。

でも　おかげでコロナ PCR検査そして成人病検査で引っかかっていた値もすべてクリアーできてラッキーでした。

今回の HP の更新も含め、最近は神戸を中心とした私の walk が主。
私にとってはその年ごとの行動記録の財産なのですが、当初意図してきたライフワーク目的と随分変わっていますが、続ける中で価値も生まれるだろうと。勝手な解釈しています。
HP 当初の取り組み目標だった製鉄遺跡探訪を中心としたたたら製鉄　和鉄の道　鉄のルーツ探訪。
約 10 年にわたる愛媛大村上恭通教授らのユーラシア大陸鉄の電波の道探求の研究成果シンポに聴講参加させていただき、教えてもらった人工鉄の起源から日本への伝播の道(Iron Road)を自分なりにまとめをして一段落に。
また、鉄のない時代「日本の縄文」の世界遺産登録が決定され、こちらも一区切り。
私の HP もほぼ幕を閉じてもいいかなぁ・・・・と漠然と。

◎ 和鉄の道・Iron Road 今一番の興味は、このポストコロナの時代　地球温暖化の課題解決が急務になる中で、炭酸ガスを大量に放出する高炉による日本の近代製鉄業が突きつけられた大逆風。
日本の鉄鋼は新しい時代へ道を切り開けるのか・・・・・
鉄の惑星地球の上で　幾多の苦難を乗り越え人類繁栄の道を切り開くパートナーであった「鉄」
ポストコロナの時代と鉄
自分ではもう何も提供できませんが、鉄の底力を信じつつ、大きな興味を持ってこのHP 和鉄の道・Iron Roadから眺めてゆきたいと。ご了解ください。

◎ おりしも季節は夏から秋へ。近くの西神戸や加古川西岸の田園では秋の草花が咲き乱れ、素晴らしい里景色。
薄ピンクの淡い小花をいっぱいつけて群生するショウジョウバカマ　実りの里の田の畔を真っ赤に縁取るヒガンバナ　そして岡に挟まれた狭い傾斜地前面を真っ白に染めるソバの花
これら　西神戸　秋迎えの花　花言葉をしらべるとみんな「想い出　思い出」につながっている。
ことしはいつになく美しい秋景色
今の行き過ぎた市場中心主義経済に古くから警鐘を鳴らし続け、人重視の経済への転換を主張し続けた経済評論家　内橋勝人さんがこの９月に逝去され、残念でなりません。
思えば内橋克人さんも神戸の人　内橋克人さん手向けの秋景色とも。
また秋迎えごと　花を見ると内橋さんを思い出すだろう
God be with You!!　ほんとうにありがとう　安らかに　天国で　憩われますよう

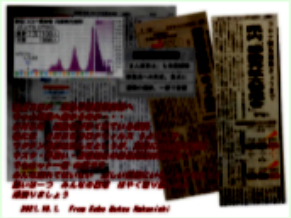
また、歳老いて　毎月更新する力なく、不定期随時更新でこのホームページを進めてゆくつもりです。
頭　気力は衰えつつありますが、興味・好奇心はまだまだ旺盛　勝手気ままな風来坊
そんな気分でもうすこし、このHPを進めてゆきたいと考えています。
今後ともよろしくお願いします。
なんといっても　まずは　コロナが収束し、
一日も早く　安定した穏やかな生活　生活基盤が確立できますようお互い頑張りましょう。



仲間の元気は みんなの応援歌 みんな無理せず前向いて!!
コロナ終息 新しい時代への希望・期待に胸膨らませ、お互いスクラムくんで God be with You!!　頑張りましょう
自己中の水行末、雲来末、風来末の風来坊 お許しください。
今ひとつ 行動自己節制しつつ、我が身をお守りください。　ありがとうございます。
2021.10.5. From Kobe　Mutsu Nakanishi



老化・病気・介護などの困難とみんながむきあう新時代
いつも困難の中にある仲間にも思いをはせています
仲間の笑顔を活力に!!
みんな笑顔がとりもどせますよう
今一度スクラム組んで　今を元気に!!.
2021.10.5.　from Kobe
Mutsu Nakanishi



2021年 四季折々

mutsu2021.pdf

2021 Mutsu 11月

Monthly Page　11月 & 12月の始まり　2021.11.1.-11.20.

深まり行く秋から冬へ 神戸の便り 師走の足音も



久しぶりに眺める神戸の街・大阪湾そして須磨の海に気分爽快　西六甲高倉山-旗振山の縦走路　山上の散歩道で　2021.11.13.





2021.11.20. 私の街　須磨妙法寺　若草の丘の紅葉

神戸の街・山も真っ赤に色づき　丘を真っ白にして野路菊の花が咲いて秋送り

油断は禁物と気分も新たに前向いて!!　と自らを奮い立たせる

コロナ禍も収束の兆しの中　神戸秋の便りをと思いながら、　もう師走の足音がすぐそこに

---

1. 11月から12月へ　深まりゆく秋　コロナ渦の中　遅れに遅れた神戸の秋便りです
   緊急事態宣言解除と共にWith コロナ・ポストコロナの時代への動きも急加速
   国家の未来図が描かれない今の政治　小林喜光氏の指摘(2019年3月掲載)をし今一度かみしめよう
   日本は心地よいゆでガエル状態　カエルはいずれ煮え上がる
2. 毎年訪ねる東播磨秋の風物詩　満開のコスモス畑　2021.10.18.
   加古川西岸　志方の郷　コスモス畑を心地よい秋風が渡る風の道を訪ねる
3. 楽しみに見ていたNHK 毎朝の連続小説「おかえりモネ」が10月末に完結
   神戸新聞のコラム「正平調」にも取り上げられました 11月の毎朝が寂しくなるなぁ・・・
4. オリックスバファローズ　パリーグ　優勝　おめでとう !!
   25年ぶりの日本リーグ優勝は是非神戸で
5. 神戸新聞　桂文珍の落語的見聞録　コロナ禍の中で　ほっと一息
6. ポストコロナの時代の模索が始まっています　我々一人一人は 今何をすべきなのでしょう?
   気になった11月の新聞・インターネット記事より
7. 横尾山 山腹を真っ白にして咲く野路菊　2021 私の秋送り　2021.11.11.
   今年はコロナ禍の中　友を想い浮かべて　想いはひとしお
   11月の半ば横尾山山腹にノジギクの花が咲きだすと丘に登り、
   逝ってしまった仲間 先輩諸氏 知人を思い浮かべつつ、友を悼んでいっときを過ごす

◎ 12月　深まりゆく秋　掲載トピックス







秋の夕暮れはつるべ落とし　明石海峡の夕暮　やっと山歩きができるようになりました　2021.11.13.



紅葉した神戸わが町須磨　若草の丘・横尾道・名谷・妙法寺周辺で　2021.11.20.

2021 私の秋送り　友を想い浮かべて　2021.11.11.

横尾山 山腹を真っ白にして咲く野路菊

11月の半ば横尾山山腹にノジギクの花が咲きだすと丘に登り、
逝ってしまった仲間 先輩諸氏 知人を思い浮かべつつ、友を悼んでいっときを過ごす
今年はコロナ禍の中　想いはひとしお









この白い花の中に先に逝った仲間や先輩諸氏の面影を想う　寂しくもあるが、毎年先に逝った仲間からも元気をもらう
この夏断舎離兼ねて　古いアルバムを整理する中で、忘れかけていた仲間との思い出にも再会　想いはひとしお
God be With You!!　口笛吹いて　気をはらし　明日を元気に!
2021.11.11.　野路菊の丘で

コロナ禍の中　ホッと骨休め　街を離れて心地よい秋の風を感じながらの神戸の秋の花巡り

深まりゆく秋の花だより<コスモス・秋のバラ・野路菊>　花言葉

<コスモス>



ばらの花言葉
「乙女の真心」「調和」「平和」、「謝恩」

<ばら>



黄色いばらの花言葉
「友情」「平和」

<野路菊>



野路菊のの花言葉
「真実」「高潔」

1．11 月から 12 月へ　深まりゆく秋　コロナ渦の中　遅れに遅れた神戸の秋便りです

緊急事態宣言解除と共に With コロナ・ポストコロナの時代への動きも急加速

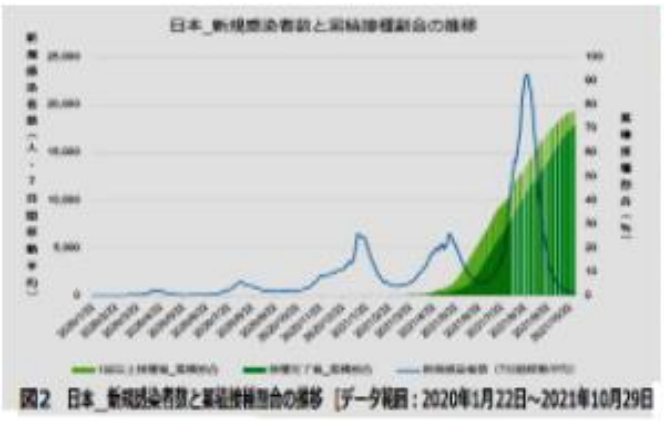
国家の未来図が描かれない今の政治　小林喜光氏の指摘(２０１９年3月掲載)をし今一度かみしめよう

日本は心地よいゆでガエル状態　カエルはいずれ煮え上がる

コロナ禍も収束の兆しの中　コロナ収束はみんなの願い　はやく日常の生活を取り戻したいと

この間　衆議院選挙もあり、菅内閣から岸田内閣へ政権も交代。

でも　なんともいえぬこの一票の軽さ。どんどん取り残されていると感じる無力感





緊急事態宣言解除後も状況は大幅に改善　落ち着いた推移に新感染者数　そして重症患者数も激減へ

医療崩壊が叫ばれた医療現場もほっと一息　でも欧米や韓国では第６波流行の兆しも・・

落油断大敵　一機に緩めるわけに行かないが、落ち着いている今、やるべきことを具体的に

保健所・医療現場の改善・日常生活・経済の再構築へ

理由は明確ではないが、急激に新規患者数・重症患者数も激減。医療崩壊と言われた病床逼迫の事態も大きく解消され、11 月にはいっても全国的に第６波の兆しもなく、穏やかな感染推移が続いている。

この急激なコロナ患者数激減の理由は色々言われるが、明確な理由はわかっていない。

一方　世界を眺めるとヨーロッパ・韓国など第六波が始まっており、日本でも気を許せぬ状況。

厳しい自己行動規制や度重なる緊急事態宣言規制で、ずたずたになった日々の生活・経済・雇用の再建が急務。

with コロナ　コロナ対策と経済の再建が声高に叫ばれているが、その実　全く中身が見えない政治。

なんでもかんでも ほうかむりの仲間政治から脱却しないとそれこそ日本は最貧国へ成り下がる。

いまや　日本は韓国だけでなく東南アジアの各国にも負ける所得水準に。

先進国が軒並み所得水準を 2.5 倍にのばしている中　日本のみが所得水準が伸びていない。

韓国や東南アジア諸国もまた軒並み所得準をのばしているのに・・・・・・

日本人だけが 未だにそれを認識していない。

何も変わらぬこの閉塞感と不安感に

２０１９年3月に掲載した小林喜光氏の指摘した「心地よい、ゆでガエル状態」の言葉が浮かんでくる

◎　２０１９年3月に掲載した小林喜光氏の指摘した状態が今も続いている現状

経済同友会代表幹事　小林喜光氏　＜インタビュ＞記事　転記ご紹介

「平成の３０年間、日本は敗北の時代だった　敗北日本、生き残れるか

https://www.infokkkna.com/ironroad/2019htm/2019mutsu/fkobe1903kobayashi.pdf

小林氏はこう指摘する

「心地よい、ゆでガエル状態なんでしょう。

日本全体は挫折状態にあるのに、挫折と感じない。 この辺でいいやと思っているうちに

世界は激変して 米中などの後塵を拝しているのに、自覚もできない。

カエルはいずれ煮え上がるでしょう

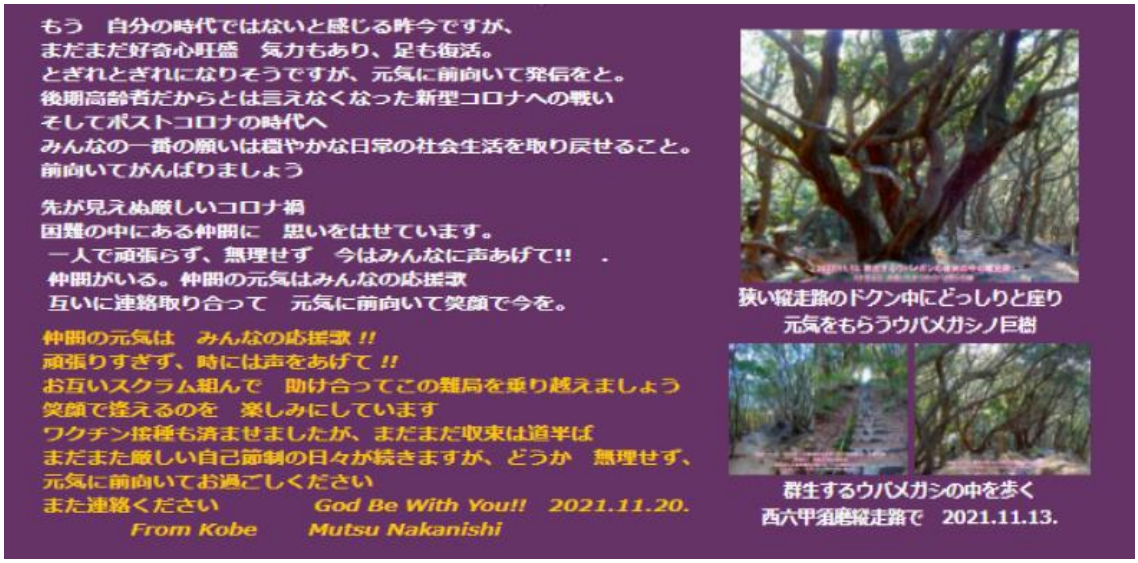
● 国家の未来図が描かれないままの政治が与野党含めて続いてしまったためです。

今さえよければ、自分さえよければ、という本音の中で、国民も政治家も生きてきた。

周りが敵ばかりのイスラエルや、覇権を維持するためには科学を前に進めなくてはならない米国などと違い、
皆で楽しく生きていきましょうという空気が取り巻いて敗北を自覚しない。
運動会で「みんな一緒にテープを切りましょう」と競争自体を忌み嫌った時期もあった国だから無理もない

安倍政権が残した功罪は極めて大きい。
仲間・お友達政権　国際競争・働き方改革と称した大企業偏重の非正規労働の推進が中間層をなくし、
格差助長をまねき、今の社会全体をおおう閉塞・不安社会を作り出した。
まさに「心地よいゆでガエル」状況を演出。それが管政権にひきつがれてきた。
新しい岸田内閣も with コロナ　コロナ対策と経済の再建が声高に叫ぶが、旧態依然　同じ体質か???
後手 後手のコロナ対策が誰の眼にもミエミエだったのに、それを教訓とした具体的な施策が組み込まれず。
またぞろ　バラマキ実効性のない丸投げ対応が続く。　バラマキは即効でなければ・・・・・・・・・・・・
脱炭素社会・新しい産業創生と地域産業育成と大企業乗っかりの口先だけではどうにもならぬ。
激動の with からポストコロナへ　そしてもう抜き差しならぬ脱炭素社会で生き抜かねばならぬ日本
もう老害の政治・経済のリーダーたちや TV ニュースに期待無し。早くリタイヤ願いたい。
若者たちは心地よいゆでガエル状態から目を覚まし、現状打破へ立ち向かえと・・・・・・・
想いは人それぞれ　でも地球時代を生きる激動の今の時代
小林喜光氏の言葉をもう一度噛み締めてみたい
高度成長をもたらした田中列島改造論・池田所得倍増論の時代・安保に立ち向かった学生運動の時代
なにかそんな熱気溢れた時代の空気も懐かしい

足踵骨折退院して約３ケ月　また、一つ　嬉しい日常を取り戻せました。
本当に随分長かった・・・・・。足骨折で歩けなかった夏　　そして思い入れいっぱいの今秋　お許しください
深まりゆく秋　10 月 18 日コスモス満開の報に加古川西岸　里山の間に広がる田園地帯へ
久しぶりの原チャリ駆けての加古川市志方のコスモス畑へ
西神戸から東播磨の田園秋の風物詩　心地よい秋風にそよぐコスモスに　今年も出会ってきました
忘れかけていた小林旭の歌が聞きたくなって　スライド動画 Album にもして　愉しんでます。
また、足踵骨折退院して約３ケ月　近くの横尾道や山麓バイパス沿いの丘の散策路など足慣らしの walk で
やっと坂道も ok。日常生活には困らぬ状況に。
11.13. 真っ青な空キラキラ光る須磨の海　約 15000 歩ほどの山歩き walk。
須磨　高倉山-鉄拐山-旗振山　山上の散歩道を歩きました。
まだ長く歩くと少しアキレス腱が痛みますが、やっと山歩きができる状況に。
根っからの風来坊　まだまだ足も動くし、好奇心旺盛　仲間にも出会いたい。
また、一つ　嬉しい日常を取り戻せました。本当に随分長かった・・・・・。



2. 毎年訪ねる東播磨秋の風物詩　満開のコスモス畑　2021.10.18.

加古川西岸　志方の郷　コスモス畑を心地よい秋風が渡る風の道を訪ねる

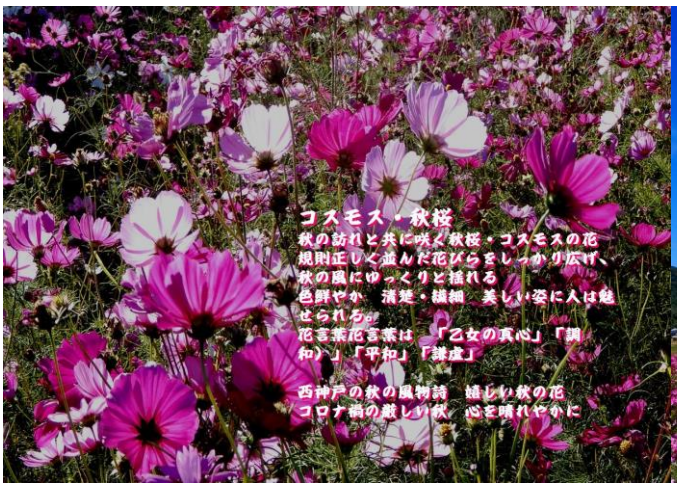














すっかり秋らしくなりましたが、いかがでしょうか

踵骨折のその後の回復状況も何とか順調。　庭先にコスモスが咲いているのを見かけるようになった 10 月下旬　原チャリ乗れるのか??。運転免許更新　高齢者認知症講習も近い。今年は原チャリで講習受けようと。

原チャリ走らせて 東播磨秋の風物詩 加古川西岸の里山の間に広がる田園地帯志方の里のコスモス畑を見に行きました。

送電線が田園の真ん中を渡る志方の里　コスモスの花を揺らせて秋の風がゆったりと渡る。

寿限無ではありませんが、送電線が導く水行末・雲行末・風来末　コスモスの畑の花に埋もれてぼんやり周囲を見渡す。

毎年のコスモスの絶景。 ベストポジションは送電線とコスモス。

心地よい風を感じながらの原チャリツーリングでした。

もうどこでもあるコスモスですが・・・　送電線にまだ見ぬ秋景色や思いを託す志方のコスモスです。

寒くなってきました。ご留意ください

God Be with You!!　　2021.10.21. From Kobe　Mutsu Nakanishi

3. 楽しみに見ていたNHK 毎朝の連続小説「おかえりモネ」が10月末に完結
神戸新聞のコラム「正平調」にも取り上げられました 11月の毎朝が寂しくなるなぁ・・・

NHKTV 毎朝の連続小説「おかえりモネ」



トレンディドラマは好きではないが、訪れたことのある北上川河口近く「登米」の町と森と東京の都会を結んで進行する。
NHK朝ドラというと ワァワァとどんちゃん騒ぎなど過剰演出の進行だったのに…… 大きな様変わり。
バックに流れる静かな音楽とぼそぼそと語られるフレイズが好きで毎朝 心待ちにして視聴。
ハラハラ・ドキドキ最後まで同じ姿勢 きれいなドラマでした。 もう一度 登米や三陸にいきたいなぁといつも頭にある神戸大震災の時 関西にいなかった私の引け目 ゆったりとしたBGMの中流れるフレイズにいくつも感激。知らぬ間にネットでは若者たちが大騒ぎの視聴率に。

---

4. オリックスバファローズ パリーグ 優勝 おめでとう !!
25年ぶりの日本リーグ優勝は是非神戸で







5. 神戸新聞 桂文珍の落語的見聞録 コロナ禍の中で ほっと一息



文化

落語的見聞録

桂文珍

久しぶりにプロ野球選手の新聞紹介さん(北海道日本ハムファイターズ監督)就任記者会見のテレビ中継で見た。相変わらず面白い。オーラなのか、華なのか、理由がわからないところが何とも面白い。

「ビッグボス」は面白い

まず、あのエリ巻きトカゲみたいなシャツ、ワインレッドのスーツ。監督と呼ばないでビッグボスと呼んでほしいとか。優勝は目指さないとか。ツッコミどころ満載。久しぶりに笑わせてもらった。球団もいろいろ考え、支えるスタッフがビッグボスを監督しないと仕方がないのだと思う。

一方、今年の阪神はこの時期までハラハラさせてくれたことに感謝感謝。私はクライマックスシリーズの第1戦で巨人に負けた日、阪神電車に乗っていた。甲子園からタイガースファンがぎょうさん乗ってこられた。その姿を見ただけで、あっ、今日は負けたんやとわかるほどのドヨーンとした空気。進学すると、広告を出した。すると町内の連中が、順に押し寄せる。「剣かたばみ」を「繩旗さまが大蛇を胴切りにした紋」と言うはず。車内に「関西頂上決戦あるかも!? 阪神VSオリックス」のつり広告が掲れていたのが、ちと悲しかった。あの広告のポスターを作るのも大変だろう。

落語「提灯屋」。新しく開店した提灯屋が、その祝いに、7日間、提灯に紋を描き入れるのをタダにする、もしも描けない紋があれば、望みの提灯をタダでだった。でも、球場まで足を運び、応援をしてくれるのだからありがたいことだと球団関係者は思っているはず。車内に「関西頂上決戦あるかも!? 阪神VSオリックス」のつり広告が掲れていたのが、ちと悲しかった。あの広告のポスターを作るのも大変だろう。

落語「提灯屋」。新しく開店した提灯屋が、その祝いに、7日間、提灯に紋を描き入れるのをタダにする、もしも描けない紋があれば、望みの提灯をタダで次々と町内の連中がやって来て、タダで持って帰る。それを知った隣の提灯屋を困らせようとする。わしがうの合わせをしてくると、腰を上げる。「町内の若いのが迷惑をかけた。おわびにうちの紋を描いてくれ」「どんな紋です」「丸に柏の紋」。提灯屋、「マルにカシワ…? わかった!」と、スッポンと鶏の絵を描いたスッポンはマル、鶏はカシワというシャレた噺。

新庄ビッグボスの言葉には説明や解説、いるそろなあ…。

(かつら・ぶんちん=落語家) =次回は12月9日=

神戸新聞 2021.11.11. 朝刊より
23 文化 2021年(令和3年)11月11日 木曜日

6. ポストコロナの時代の模索が始まっています　　我々一人一人は 今何をすべきなのでしょう?

気になった 11 月の新聞・インターネット記事より

「無症状に４人に１人が肺炎に」 和歌山県全感染者の追跡調査でクリアーになった

衝撃の現実　　パンデミックス舌での自宅待機・ホテル隔離は 切り捨て・置き去り

急務の症状変化の把握ができる体制づくり

【From Kobe 11 月】　　2021.11.15.

ポストコロナへ　気になった記事より　NHK ニュース

“無症状の４人に１人が肺炎に”　コロナ感染者を追跡調査 和歌山

2021 年 10 月 29 日 15 時 49 分

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20211029/k10013326721000.html

新型コロナウイルスの陽性者をすべて入院させる措置をとっている和歌山県が第５波までの県内の感染者 5000 人余りを追跡調査した結果、検査の時点で無症状だった人の４人に１人がその後、肺炎になっていたことがわかりました。

県は無症状でも容体の変化に早期に対応できる態勢づくりが必要だとしています。

和歌山県は新型コロナウイルスの陽性者に対して全国で唯一全員を入院させる措置を続けていて、第５波までに県内の病院に入院した 5169 人の追跡調査を行いました。

その結果、

検査の時点で無症状だった人は 1199 人いましたが、このうち４人に１人に当たる 331 人がその後容体が悪化し、肺炎と診断されていたことが分かりました。

さらに肺炎になった人のうち 76 人は酸素の投与が必要となるなど中等症以上で、20 人が死亡したということです。

県は変異ウイルスの影響などもあり当初は無症状でも容体が急速に悪化する危険性が示されたとして、容体の変化を早期に発見し対応できる態勢作りが必要だとしています。

2021 年 10 月 29 日　NHK ニュースより



コロナ対策を統括する和歌山県の野尻孝子技監は「これから想定される６波に向けて診断時に無症状だからと油断せず、患者の重症化と感染拡大を防ぐため早い段階から保健所や医療が関わっていくことが重要だ」と話しています。

「症状の変化を把握できる態勢づくりなどが必要」

和歌山県は全国で唯一新型コロナウイルスの陽性者をすべて入院させる措置を続けていて、無症状や軽症者を含めたすべての患者について病状の変化を追跡したデータを感染対策に活用しています。

今回の結果について和歌山県の野尻孝子技監は「最初に無症状でもそのまま経過するわけでなく５日から１週間で肺炎を合併して急に悪くなる。　そういうことがあるので安心はできないということが網羅的なデータから浮かび上がってきた」と話しています。

そのうえで検査の際に無症状で自宅療養となった場合でも症状が悪化することを想定し、感染者側からの訴えを待つのではなく保健所側からも積極的に感染者に接触して、症状の変化を把握できる態勢づくりやコロナ病床の拡充を進める必要があると指摘しました。

また第６波に向けた注意点として、

野尻技監は「ワクチンを２回接種した人が増えると無症状者や軽症の陽性者が増える可能性がある。無症状の人から医療機関や高齢者施設に持ち込まれて集団感染が起きるリスクも見据えて対応していくべきだ」と、注意を呼びかけています

インターネットより採取

極めてしっかりした和歌山県の直接現場の追跡調査の結果である

そして、無症状の患者が自宅待機との名目で、医療関係者の網の目の届かぬ外に置くことによる患者急変・重症化が見事に浮き彫りにされている。

現場に人　それも専門家の育成も含めて　組織が回る運営体制づくりをすすめねば・・・・

設備ばかりを言う政治家たち。

この重要さを放置しては　次の対策もないだろう。

「金・人・物」とよく言われるが、。私はいつもそれらに「運用・システム」を付け加えてきた。

極めて具体的重要な追跡調査報告であるが、ほとんど取り上げられず無視されている。

また管政権・東京都が採った患者自宅待機の措置についての評価が全く封じられ、

岸田政権・関係閣僚にこの重要ポイントが引き継がれず、

「ポストコロナ　ポスとコロナの経済立て直し」と「命の大切さ」がまたも　なおざりにされている。

コロナ感染者の自宅待機等処置が、医療崩壊の大きな要因の一つではないかとの調査結果を突きつけられてもコメント一つない異常さ。このことがコロナ患者の重症化・死亡者急増に拍車をかけたのではないか・・・・・この検証を封印しては、次の対策が進まないのではないか・・・・

日本の悪癖がここにもある。

「余裕は余裕ならず　無駄は無駄ならず」古くからよく言われてきた格言だ。

日本が突き進んだ効率化の行き過ぎが、コロナ対応のみならず、破綻を招いている。

ホストコロナでの日本社会立て直しの重要視点と思うのですが・・・・・

2021. 11. 20.　Mutsu Nakanishi

正平調

所用でタクシーに乗った。運転手さんの声は心なしか弾んでいるようだった。新型コロナウイルスの感染者が激減していることに触れて「これがあと1週間続いたら、もう大丈夫やね」◆ちょっとじんときた。このまま収まるかも…そんな期待のはかなさを運転手さんだって知らぬわけはない。恐らくは感染者の一増一減に目を凝らし、日々を過ごしておられるのだろう。「大丈夫」と祈りながら◆それにしても、なんでこんなに減ったのか。ワクチン接種が進んだから。マスク着用など基本対策のおかげ。ウイルスの感染力が弱まった。謎の周期性。いろいろ理由は語られるが、本当のところは分からない◆「小春日和」。時候の言葉が浮かぶ。気象解説者、倉嶋厚さんの本によれば昔は「冬の愛想」といわれたそう。しばしの春を思わせる今ごろの穏やかな天気は、寒い冬からのささやかな贈り物でもあったらしい◆政府はきのう、コロナ「第6波」対策をまとめた。3回目のワクチン接種のほか、重症化を抑える飲み薬をできるだけ早く、多く確保し、入院病床も増やすという。現場で働く人たちの手当ても手厚く願いたい◆小春のうちに備えを急ぎ、冬の嵐を抜ければきっと本当の春が見えてくる。過去の失敗は、繰り返すまい。　2021.11.13

2021. 11. 13.　神戸新聞朝刊コラム「正平調」より

7. 横尾山 山腹を真っ白にして咲く野路菊　2021 私の秋送り　2021.11.11.

今年はコロナ禍の中　　友を想い浮かべて　想いはひとしお

11 月の半ば横尾山山腹にノジギクの花が咲きだすと丘に登り、

逝ってしまった仲間 先輩諸氏 知人を思い浮かべつつ、友を悼んでいっときを過ごす



2021.11.11. 横尾道　野路菊の丘で

■　脱炭素社会についての新聞やインターネット記事もずいぶん多く掲載されるようになりました。

今回は整理掲載出来ていませんが、お許しください。

ポスト Corona の時代への始動　もうタイムリミットに来ている脱炭素社会構築の激動の時代

其の中で、日本はどうなるのか　掛け声ばかりで、具体的な実践ロードマップやマイルストーントーンがなく

取組現況がブラックボクスの計画など幾つぶち上げても意味がない。

「安全・安心・持続可能」と最後につければ、何でもかんでも具体的な説明責任を果たしたと思っている人もいる。

一昔前の「IT・AI」と同じで、あまりにも付け焼刃。胸には「持続可能な開発目標（SDGs」のバッジが躍っている。

原料から製品そして流通販売までトータルとして一気通貫の低炭素脱炭素でなければ意味がない。

ごく一部分を取り上げての宣伝 PR に利用し、トータルとした社会構築はあなた任せの記事も多い。

気になるエネルギー源の根幹を担っている石炭火力発電や鉄鋼の高炉生産プロセスにおける脱炭素技術の取組などは。

炭酸ガス放出量が多いだけに、生産規模が大きいゆえに、脱炭素せねばならぬ量が多く、プロセス変更・設備投資等

一期にとは行かず、低炭素社会実験には一番重要な取り組みながら、宣伝臭さが多い報道・政治分野からの発言(減炭

素量・取組評価)では目に触れぬことも多い。

また　炭酸ガスを出さぬ原子力の安全性も本当にどうにもならぬのか・・・・。
声は小さいが、冷却材に水などではなく、高温に耐える黒鉛材等を使う小型原子炉の安全性は高く、特にこれら小型原子炉の技術研究では　日本の技術レベルがトップだとも漏れ聞く。
炭酸ガス放出量を大きく軽減する大型火力発電用のボイラー技術(超々臨界圧ボイラー等)でも日本はトップにいると聞く。
これらの分野で今取組んでいる地道な脱炭素・炭素排出低減の技術が成功すれば、軽減できる炭素量が多いだけに現実的なイノベーションによる世界の脱炭素社会構築に大きな役割を演じることができると期待している。
今回も幾つかエネルギー分野や鉄鋼の取組　そして放出炭酸ガスからの材料開発・炭酸ガス封じ込め技術等々眼にしましたが、まとめられませんでした。
また、日本やアジアとヨーロッパ・アメリカの取組に大きな相違　温度差を感じています。
最近　それに着目した記事も出回りだした。
地域に存在する事情を直視しないで、何でもかんでも西欧のまねではうまくゆかぬ現実にも着目せねばと。
そんな鉄鋼・電力・原子力の取り組みにも目を向けて　フォローしたいと思っています。

2021.11.20.　Mutsu Nakanishi



「持続可能な開発目標
（Sustainable Development Goals）」
2015年９月に国際連合加盟国が決議採択

■ 持続可能な開発目標（SDGs）について
https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html

■ 持続可能な開発目標（SDGs）達成に 向けて
日本が果たす役割
ＳＤＧｓを通じて、豊かで活力ある未来を創る
https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/sdgs_gaiyou_202103.pdf

---

◎　１２月　深まりゆく秋　掲載トピックス



久しぶりに眺める神戸の街・大阪湾そして須磨の海に気分爽快　西六甲高倉山-旗振山の縦走路　山上の散歩道で　2021.11.13.

■深まりゆくゆく神戸の秋　Photo Album

■ポストコロナの新時代　「何も変わらぬこの閉塞感と不安感。心地よい、ゆでガエル状態」　ニル状態」

今一度２０１９年３月に掲載した小林喜光氏の指摘に耳を傾けよう

■深まりゆくゆく神戸の秋　Photo Album



2021.11.20. 神戸 私の街の紅葉　須磨妙法寺　若草の丘・名谷ニュータウン

毎年楽しもにしている 西神戸・東播磨 秋の風物詩 2021

深まりゆく秋の花だより コスモス・秋のバラ・野路菊そしてわが町の紅葉



あまり良い出来ではありませんが、毎年ずっと掲載してきた西神戸・東播磨の秋の風物詩の花だより
ずっと動けずにいましたので元気に動き出せたことに、思いはひとしお
コロナ禍の中　ホッと骨休め　街を離れて心地よい秋の風を感じながらの神戸の秋の花巡り



■　ポストコロナの新時代「何も変わらぬこの閉塞感と不安感。心地よい、ゆでガエル状態」

今一度2019年3月に掲載した小林喜光氏の指摘に耳を傾けよ

いまや　日本は韓国だけでなく東南アジアの各国にもまける所得水準に。
先進国が軒並み所得水準を 2.5 倍にのばしている中　日本のみが所得水準が伸びていない。
韓国や東南アジア諸国もまた軒並み所得準をのばしているのに、日本人だけが、未だにそれを認識していない。
「何も変わらぬこの閉塞感と不安感。心地よい、ゆでガエル状態」の言葉が浮かんでくる

◎　経済同友会代表幹事　小林喜光氏　< インタビュ >記事　転記ご紹介　　2019年3月に掲載
「平成の30年間、日本は敗北の時代だった　敗北日本、生き残れるか
https://www.infokkkna.com/ironroad/2019htm/2019mutsu/fkobe1903kobayashi.pdf

◎　小林氏はこう指摘する
「心地よい、ゆでガエル状態なんでしょう
日本全体は挫折状態にあるのに、挫折と感じない。この辺でいいやと思っているうちに
世界は激変して 米中などの後塵を拝しているのに、自覚もできない。カエルはいずれ煮え上がるでしょう

● 国家の未来図が描かれないままの政治が与野党含めて続いてしまったためです。
今さえよければ、自分さえよければ、という本音の中で、国民も政治家も生きてきた。
周りが敵ばかりのイスラエルや、覇権を維持するためには科学を前に進めなくてはならない米国などと違い、
皆で楽しく生きていきましょうという空気が取り巻いて敗北を自覚しない。
運動会で「みんな一緒にテープを切りましょう」と競争自体を忌み嫌った時期もあった国だから無理もない

2021年 四季折々

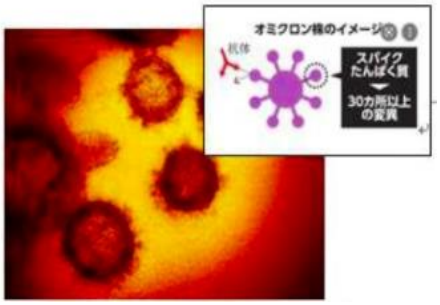
mutsu2021.pdf

Monthly Page 2020 12月師走 From Kobe

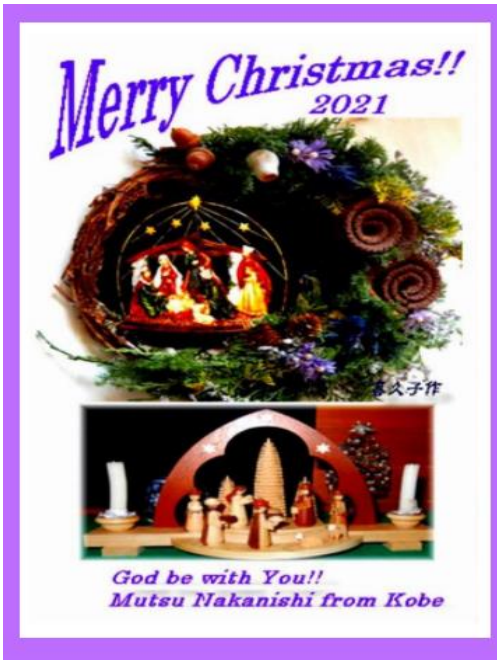








2021 年総括本年を振り返って







Merry Christmas!!　2021
2 みんなでスクラム組んで コロナ収束まで もうひとふんばり
みんなの 笑顔が取り戻せるよう 明日への思いを託して

和鉄の道 HP お付き合いありがとうございます。来年もよろしく
God be with You!! も口癖に ポストコロナ 激動の変革の時代へ
来年が平和で穏やかな年でありますよう 祈っています

By　Mutsu Nakanishi　From Kobe



Merry Christmas !!　God be with You!!　2021クリスマスに

2021.12. 25.　Mutsu Nakanishi　From Kobe

高齢化が進む中で迎える「ポストコロナ・低炭素社会構築」
大変革の新時代 幕開け
みんながみんな穏やかな暮らしが実現できるよう
みんなでスクラム組んで　新しい時代へ　第一歩　前向いて

政治家・マスコミの掛け声は心地よいが、
我が身に降りかかる過酷な産業・経済・社会の大変革時代の幕開け
令和の産業革命の新時代
どうすればよいのか　人任せではどうにもならぬ厳しい新時代　立ち位置をしっかりと

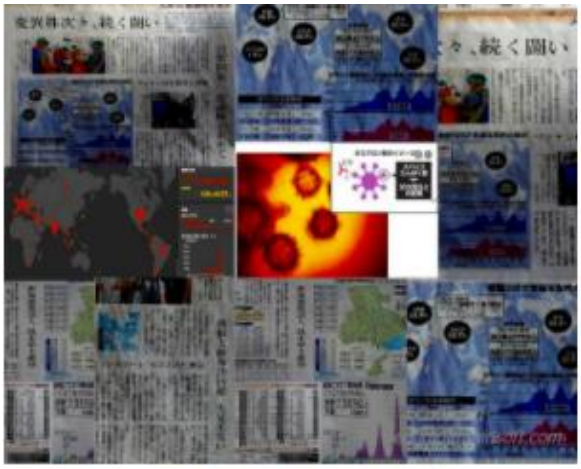
◎ **世界がこぞって舵を切る　カーボン　ニュートラル50　実現は切実な願い**
地球暴走の歯止め　CO2増加をみんなの力で止めよう
掛け声は心地よいが、我が身に降りかかる産業・経済・社会の大変革
今CO2 増加を食い止めねば地球は暴走　人類破滅の危機　生きとし生けるものみんなに
もう後戻りできぬターニング　ポイントに直面している今
「持続可能な開発目標（SDGs・「カーボン イーブン50」の達成が今世界の最大課題
気候変動による激甚災害に　歯止めをかけて　持続可能な低炭素社会の実現へ
また　CO2排出量の多い大型高炉操業を続けてきた日本の鉄鋼業は生き残れるだろうか・・・・

◎ **コロナ禍で寸断された日常生活・雇用　経済の再建**
みんながみんな　命の危機に直面したコロナ禍
やっとみんなの自己行動節制・ワクチン接種等々でコロナ収束へ
ほっとしたのもつかの間　世界はイプシロン変異株が猛威を振るう第6波が大流行
検疫強化で遅延されてきた日本も　ついに今　市中感染が見つかり、流行化の危機
までのコロナより、感染力は数倍の感染力のイプシロン変異株
高齢者には厳しい。
でも　コロナ禍2年を乗り越えた経験・医療従事者の懸命なネットワーク
そしてワクチン投与もある
みんなの力で第6波を食い止め、取り戻そう　穏やかな日常を

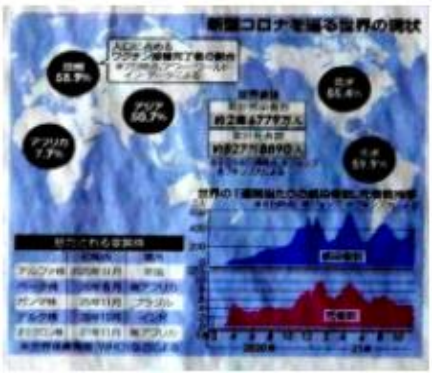
今年一年　いろんな思いが駆け巡る師走です

1. 今 みんながみんな 取り組まねばならぬ課題　2021 年総括本年を振り返って

みんなの力で第６波を食い止め、取り戻そう　穏やかな日常を
やっとみんなの自己行動節制・ワクチン接種等々でコロナ収束へ ほっとしたのも つかの間
世界で猛威を振るうイプシロン変異株 ついに今日本でも市中感染が見つかり、流行化の危機













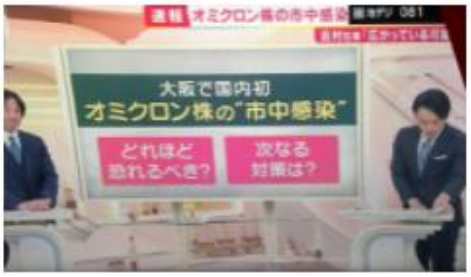




検疫で稼いだ時間、問われる第6波
オミクロン株市中感染

22日、新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」の市中感染が国内で初めて確認された。従来のデルタ株などと比べ、感染力が強いとみられるオミクロン株。今後、欧米のように拡大し、感染「第6波」の到来も懸念される。その日に備え、保健所や病院は状況を注視している。　◇在宅医療強化の必要性指摘





「持続可能な開発目標(SDGs・「カーボン イーブン 50」の達成が今世界の最大課題

気候変動による激甚災害に歯止めをかけて　持続可能な低炭素社会の実現へ

最近は産業界の命運を駆けて、業界具体的な取組展開現況発表化が相次いでいる

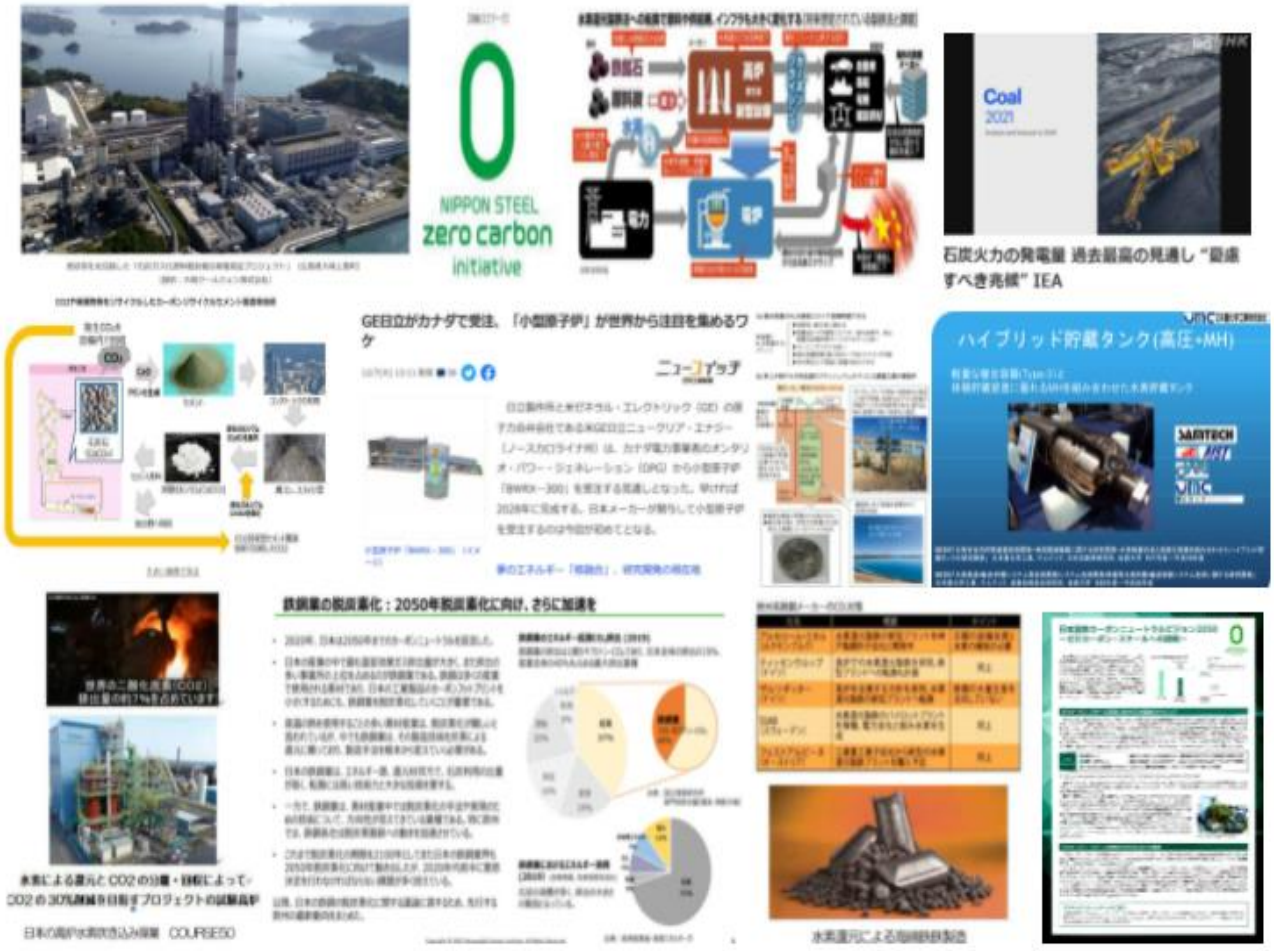
参考１和鉄の道２月 政府が策定した「2050 年カーボンニュートラル政府脱炭素社会を目指 14 重点項目」



参考２【動画】先行する欧州の化石燃料を使わぬ鉄鋼生産　インターネット Bloomberg　home page より

SSAB スウェーデンスティール(株)ほか鉄鋼三社の共同プロジェクト

https://www.bloomberg.co.jp/news/videos/2021-11-24/R32DADTOG1KW01



2. 2021年総括 コロナ禍の中で　home page 和鉄の道・Iron Road を振り返って

今日は目まぐるしく変わる天候とともに 西風我吹き荒れ　師走らしい厳しい寒さの神戸です。
神戸では例年12付きの風物詩、光のルミナリエが今年も中止され、寂しい限りですが、
やっと新型コロナも収束の落ち着いた動き。コロナ変異株「オミクロン」の流行の兆しはアルもののホット一息。
街もやっと明るさが戻りつつあります。油断大敵　マスクと行動の自己規制はかかせませんが・・・・
本年も勝手な風来坊「和鉄の道・Iron Road」にお付き合いいただきありがとうございました。
また　一年　相変わらずですが、コロナ禍の中　〃God be with You!!〃 の言葉とともに
あっという間に１年が過ぎてゆく。つくづく日が経つのが早く感じる歳になったと。

新型コロナ収束に向かいホッとしていましたが、新たな変異株（オミクロン株）流行の兆し。
まだまた　気を緩めることなく頑張らねばと。　本当に我が身命の危険を身近に感じた一年でした。
早く穏やかな暮らしが取り戻せるようにと願っています。
振り返ってみれば　本当に色々あった一年、
home Page の中味も神戸籠もりの中で、厳しいコロナ禍の中で　なんとか明るく前向いて。
世は情報があふれるデジタル時代　電話も会合もネットでしかも見られる情報社会。
でも　はっと気がついてみれば、みんな仮想現実・非日常。　みんな今までと変わらぬというのですが、
自分ひとりが取り残されているとの不安感。
今ほど顔を突き合わせ、お互い生の会話のできるありがたさを感じたことはなし。仲間に出会いたいなぁと。
そんな中、温暖化による地球環境の激変化が切実・身近に　我が身に降りかかるようになって、待ったなし。
避けることの出来ない脱炭素社会構築へ全世界が舵を切る。
ポストコロナと脱炭素の時代　激変する時代に不安一杯。
みんながみんな穏やかな暮らしを取り戻せるのか・・自分はどうなるのか・・・

今一番　日本が取組遅れの厳しい現実に直面してる。
姿を見せぬ本当の現実がコロナ禍の中で　垣間見え隠れしはじめ、思いもかけず、我が身に降りかかる。
突破口を見いだせぬ日本に苛立ちを感じる様子がホームページ掲載の文面の随所にもありありと。
自分では何も出来ないと感じながら、後ろから今を考える年代になったとつくづく感じてきた一年でもありました。
毎朝見ている神戸新聞のトップ紙面コラム「正平調」にも上記一年の締めくくりとして、日本の状況につい手厳しい言葉が綴られていました。

神戸新聞　2021年12月19日朝刊　コラム「正平調」より「ナンバーワン」が泣いている

正平調

「ジャパン・アズ・ナンバーワン」という本が出版されたのは、1970年代の終わりである。日本はなぜ高度経済成長を遂げられたか、学ぶべきものは何か、米国の学者が書いた◆刺激されてか、日本研究が海外で盛んになった。こぞって探ったのは「ナンバーワン」の秘密だ。その様子を見て、ジャーナリスト田原総一朗さんは思ったそうだ。日本研究に足を踏み入れると、例外なく行きつくものが一つある。それは官僚、官僚機構◆田原さんも膨大な関への取材を重ねて本にした。「ジャパンー」と同じころだ。こんな話が著書にある。政治が安定しなくても国は大丈夫と財界人が言った。なぜなら「官僚と企業がしっかりしているから」と◆それほど信頼された官僚の仕事にほころびが目立つ。建設業界にまつわる統計に不正があった。それも8年間。3年前には毎月勤労統計で不正が発覚した。国家の体力を測る統計がこんな体たらくとは、情けない◆中国が経済力をつけたころ、国内総生産（GDP）値が水増しされていないかという疑惑があった。現に中国政府が地方の統計に水増しや誇張があったと認めたとき、ほらね、と冷笑するような気配を感じた◆もう、他国をあれこれ言えない。「ナンバーワン」が、泣いている。2021.12.19

まもなくこう1.17.阪神・淡路大震災記念日がやってくる。　そしてあのルミナリエの灯がついた時を忘れない。
否応なしにさらされる激変の時代の幕開けに、思いも新た。希望と期待をもって　頑張らねば・・・。
鉄鋼もがんばれ!!　がんばろう!!
自分の時代でないとの思いはありますが、しっかりとこの時代を前向いて・・

◎「鉄の惑星　地球」　人類の歴史の中で　難局に出会うたびに新たなイノベーションを巻き起こし、
新しい展開を切り開いてきた鉄。

長く取り組んできた「鉄の起源・歴史」を　本年春　まとめることが出来た「たたらの源流　鉄の起源　＆
ユーラシア大陸東遷の道」（愛媛大東アジア古代鉄文化センター国際シンポ　聴講記録集成聴講記録）にも
そんな事象がいくつも記されている。
HP 開設以来 20 年を経過した年末には「私の和鉄の道・Iron Road」を整理して　眺め直す事もできました。
これからどんな姿になって、鉄がこの難局を切り開いてくれるのか　それも楽しみな和鉄の道です。
ポストコロナ　脱差炭素社会がどんな姿で登場するのか　明日の時代の平和で穏やかな暮らしに期待して。
本当にエポックメーキングな一年　和鉄の道・Iron Road 2021 でした。

◎　鉄とともに鉄のない縄文の世界にも惹かれ、ずっと HP への掲載取組をしてきた「日本の縄文」。

心優しき縄文人たちが約 1 万年の長きにわたる永続社会をつくってきた日本の縄文
コロナ禍の中で、長年の夢がかなって、ユネスコ世界文化遺産に登録されたのも嬉しいニュースでした。

◎　CO_2 排出ストップの厳しい操業携帯移行を迫られる鉄鋼

過酷化する地球環境に歯止めをかけるには待ったなし。CO_2 排出量の多い大型高炉操業への依存度の高い
日本の鉄鋼業は脱炭素社会構築の中で今一番厳しい立場に置かれている。
退場を願うと言う人達も数多く、長く鉄鋼の中で育ててもらった私にとっても、一番気になっている。
今数々の新しい高炉操業変革に取り組んでいる。それがこれから目に見えてくる。
必ずや日本の鉄鋼の歴史が新しい道を切り開いてくれると期待一杯。　鉄鋼ガンバレ!!と。

◎　私ごとですか、本年６月末　足踵骨折で約 20 年ぶりに入院生活。

足を地面につけられぬ厳しい正つの苦しさや入院高齢者が多いリハビリ病院の現実も知り、
元気で健康でいるありがたさもつくづく。
入院・神戸籠りの中で、アルバム整理を兼ねた断舎離。今までの道を振り返る良い機会に。
忘れかけていた数々の人たちや事柄との交流がありありと。
長くかかった整理ですが、自分の生き方を振り返りいい整理ができました。

◎　みんなに感謝です。

多くの知人や仲間にも助けてもらいながらも、孫たちも元気に成長。
本当に早く出あいたいなぁとの思いも強いです。
気がかりは　今年も多くの仲間・先輩・知人の訃報に接し、秋送りをしました。
もうそんな歳になつたんやと今の健康に感謝しつつ、から元気の毎日。
毎日　前向いて元気にと本当に一年ありがとうございました。
引き続きよろしくおねがいします。

まだまだ　好奇心もある。
お互い　気力をふりしぼって、この厳しいポストコロナの時代を前向いて。
引き続きよろしくおねがいします。
いつも勝手な神戸からの便り
お許しください。
みなさまにとっても　来る年が穏やかで
平和な年でありますよう
God be with You!!
また　元気に出会える日を楽しみにしています。
2021.12.17.夕
From Kobe　Mutsu　Nakanishi



◎ 今月の掲載トピックス

和鉄の道 home page　開設 20 年余「和鉄の道･Iron Road　Review」を作成
本年 11 月･12 月二インターネットで集めた「低炭素カーボンイーブン 50」資料も合わせて収集



約２０年続けてきた home page の総括「和鉄の道・Iron Road　Review」作成しました
毎年年が変わるごとに年次ファイルを作ってきましたが、あまりにも数多く、断片的な掲載記事ばかり。
掲載ファイルの整理を兼ねて、ずっと気になっていた時代を超えて流れる鉄の歴史を
HP の記事を抜き出して　和鉄の道総括の資料として集成しました。
鉄とはこんなもの　鉄の歴史や日頃眺める鉄とは違う側面を少しでも知ってもらえたら。。。。。と。
大きなファイル資料ですが、下記「和鉄の道 2021 12 月の HP」にリンク付きで掲載していますので
資料閲覧は下記資料のリンクリストがらご覧ください、
https://www.infokkkna.com/ironroad/2021htm/R0312.htm

また、長年聴講参加させていただいた愛媛大学村上恭通先生たちの 10 数年に渡る「鉄の起源・鉄のユーラシア大陸東遷の道」探求プロジェクトの国際シンポ・成果報告会に毎年聴講参加させていただき、「愛媛大東アジア古代鉄文化センター国際シンポ聴講記録集成聴講記録　鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道」として
昨年末にまとめることが出来たことも契機になりました
かつてよく参考・引用転記させていただいた穴澤義功先生の「古代たたら遺跡の歴史」講演スライド集をインターネットで見つけ、ばらばらの資料整理の根幹に。主要資料として採録転記収録させていただきました。。
素人　誠に勝手な資料ですが、参考になればと。
また、本年 11 月・12 月二インターネットで集めた「低炭素カーボンイーブン 50」資料も合わせて掲載。
ポストコロナ　低炭素社会の構築の入口にいる今　令和の産業革命と言える大変革の時代がどんなふうに展開しいゆくのか　社会・産業変革の中で、日本の鉄鋼がどうなってゆくのかもしっかり眺めたいと。
大きな時代の変革点にある今　これからどんなふうに「鉄」の姿が変わって現れてくるのか興味津々です。

コロナ禍の厳しい師走ですが、新しい年に夢膨らませ、 来年もよろしくお願いします



困難の中に居られる方々にエールを!!
日々新た　今できることを　精一杯　無理せずゆっくりと
いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいる
　暖かい希望の輪がつながっていることを」

神共に居まして
変えられるものを 変える「勇気」 .
変えられないものを
　受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
　ニーバーの祈り　より .



God be With you !!
from Kobe　Mutsu Nakanishi